PDF ファイルの基本的な使い方を知りたいときは、

をクリックしてください。

DocuPrint C1616

ネットワークガイド

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

はじめに

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書には、本機をネットワークプリンターとして使用する場合の設置と操作、および印刷できる環境を整えるまでの手順と使用上の注意事項を記載しています。本機の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、使用するネットワークの部分をお読みください。
また、読み終わったあとも大切に保管し、ご不明な点がありましたときにもご利用ください。

本書は、接続対象となるパーソナルコンピューター、および、それらのシステムで動作するOS（オペレーティングシステム）、ネットワーク、アプリケーションソフトウェアの基本操作や概念について、ほぼご理解いただいていることを前提に記述しています。これらの操作については、それぞれの関連マニュアルを参照してください。

なお、本書で記載している機械のイラストおよび画面は、DocuPrint C1616 のものです。

富士ゼロックス株式会社

プリンターで紙幣を印刷したり、有価証券などを不正に印刷すると、その印刷物を使用するかどうかにかかわらず、法律に違反し罰せられます。

ご注意

① 本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
② 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③ 本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
④ 本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤ 本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全規制法(電波規制や材料規制など)は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

目次

第 3 章 SMB 環境での設置

第 4 章 NetWare 環境での設置

第 5 章 AppleTalk 環境での設置

第 6 章 CentreWare Internet Servicesを使用する

第 7 章 メールを使用する

第 8 章 トラブル時の対処

付録

本書の読み方

本書の構成

本書は、次の9つの章で構成されています。各章の概要を紹介します。

章	タイトル	概要
1	概要	プリンターをネットワークプリンターとして使用する場合の接続例と、プリンターのネットワーク機能を紹介しています。
2	TCP/IP環境での設置	プリンターをTCP/IP環境に設置して、各コンピューターから印刷する場合の設置手順を説明しています。
3	SMB環境での設置	プリンターをSMB(Windowsネットワーク)環境に設置して、各コンピューターから印刷する場合の設置手順を説明しています。
4	NetWare環境での設置	プリンターをNetWare環境に設置して、各クライアントコンピューターから印刷する場合の設置手順を説明しています。
5	AppleTalk環境の設置	プリンターをAppleTalk環境に設置して、Macintoshから印刷する場合の設置手順を説明しています。
6	CentreWare Internet Servicesを使用する	CentreWare Internet Servicesの使用方法について説明しています。 CentreWare Internet Servicesとは、TCP/IP環境で、ネットワーク上のコンピューターのWWWブラウザーを使用してプリンターの状態を確認したり、各種設定をしたりするためのサービスです。
7	メールを使用する	ネットワーク上のコンピューターと電子メールを送受信するために必要な設定と、電子メールを送ってプリンターの状態を確認する方法について説明しています。
8	トラブル時の対処	プリンターをネットワークプリンターとして設置するとき、および使用中に発生するトラブルの対処方法について説明しています。
★	付録	次の内容を説明しています。 ・主な仕様 ・CentreWare Simple Status Notificationについて

本書の表記

本書では、次の用語や記号を使用しています。

用語

注記 注意すべき事項を記述しています。必ず読んでください。

補足 知っていると参考になる情報を記述しています。

参照 関連情報の参照先を記述しています。
「　　」： 参照先は、このマニュアル内の項目を表します。
『　　』： 参照先は、ほかのマニュアルを表します。

記号

記号	意味
□キー	キーボード上のキーを表します。 記述例：Enter キーを押します。
[　　]	コンピューターの画面に表示されるウィンドウやダイアログボックス、またダイアログボックス内の各種タブ、項目、ボタンなどを表します。 また､操作パネルに表示されるメニュー名や候補値を表します。 記述例： [プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。 操作パネルで[キドウ]に設定します。
「　　」	プリンターの操作パネルに表示されるメッセージを表します。 また､入力内容や製品の名称などで､特に強調したいときにも「」で囲んで表します。 記述例：「プリント　デキマス」と表示されます。 「0.0.0.0」と入力します。

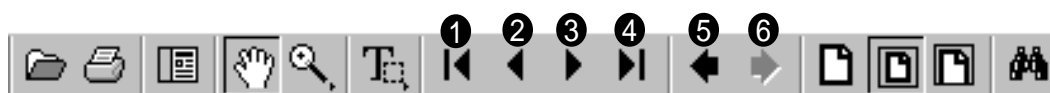
PDF ファイルの基本的な使い方

PDF ファイルのマニュアルは、Adobe Acrobat Reader を使用して画面に表示しています。
そのため、Adobe Acrobat Reader のウィンドウ上部にあるツールバーのボタンを使用して、ページをめくったり、表示の大きさを拡大・縮小したりできます。ここでは、Adobe Acrobat Reader 4.0J の場合を例にして、次の順で操作方法を説明します。

・ページをめくるには
・表示を拡大・縮小するには
・見たいページにジャンプするには
・印刷するには

参照 Adobe Acrobat Reader の詳しい操作方法については、オンラインヘルプ、または Adobe Acrobat Reader 関連のマニュアルを参照してください。

ページをめくるには

ツールバーには、次のようなページをめくるボタンがあります。

❶ 先頭ページにジャンプします。
❷ 前のページに戻ります。
❸ 次のページに進みます。
❹ 最後のページにジャンプします。
❺ 直前に表示されたページに戻ります。
❻ ❺のボタンをクリックすると、使用できるようになります。このボタンをクリックすると、❺ のボタンを使用する前のページに戻ります。

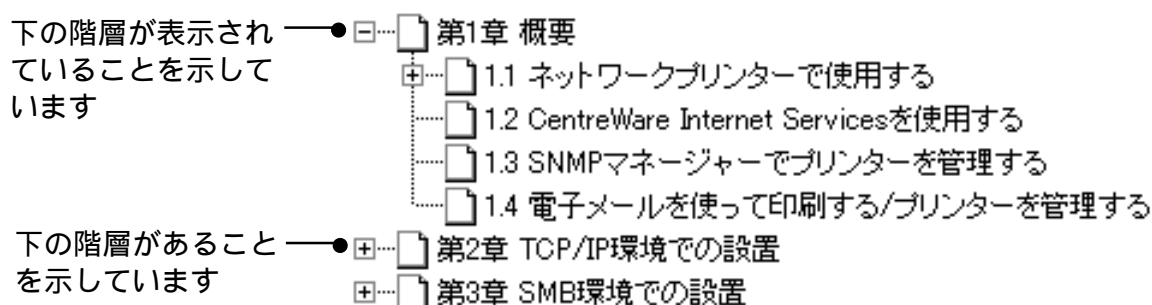
表示を拡大・縮小するには

ツールバーには、次のような表示を拡大・縮小するボタンがあります。

❼ ページの一部が見えないときに、このボタンをクリックしてからページ上でドラッグすると、表示内容を上下左右にずらすことができます。
❽ このボタンをクリックしてからページ上でクリックすると、拡大して表示されます。
❾ ページを実寸で表示します。
❿ ページ全体がウィンドウに入るように表示します。

見たいページにジャンプするには

目次のページでは、節や項のタイトル部分をクリックすると、該当するページにジャンプできます。
また、ウィンドウの左端のしおりで、タイトル部分をクリックした場合も、該当するページにジャンプできます。

しおりの例：

ジャンプできる箇所にマウスポインターを合わせると、マウスポインターの形が から に変わります。

補足 ジャンプしたページから元のページに戻りたいときは、ツールバーの❺のボタンを使用してください。

印刷するには

PDF ファイルを印刷する手順は、次のとおりです。なお、使用しているコンピューターのOSによって、手順が異なる場合があります。ここではWindowsの例で説明します。

1. [ファイル]メニューから[印刷]をクリックします。
   [印刷]ダイアログボックスが表示されます。

2. [プロパティ]をクリックします。

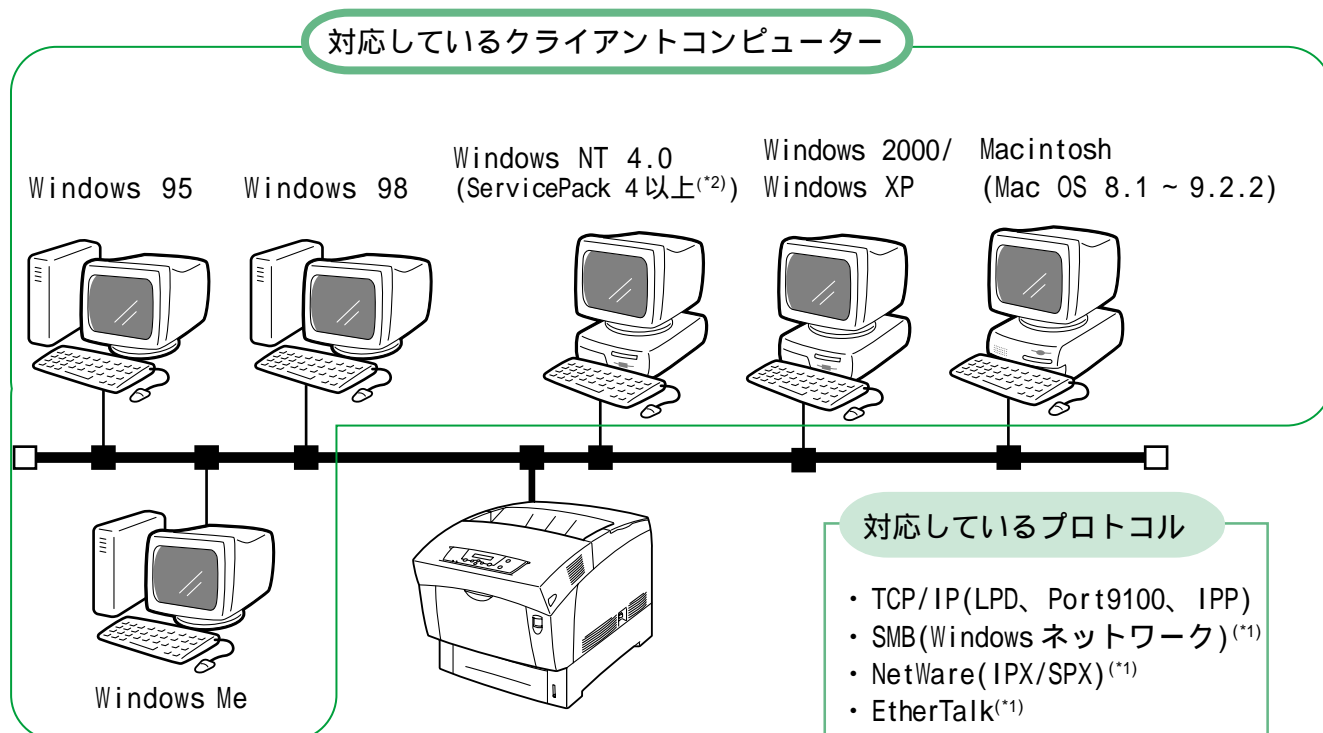
3. [プロパティ]ダイアログボックスで[出力用紙サイズ]を[A4]に設定し、[OK]をクリックします。

4. [印刷]ダイアログボックスで[印刷範囲]を設定し、[OK]をクリックします。
   印刷が始まります。

   補足 マニュアルの一部分を印刷する場合は、ページ範囲を指定します。
   マニュアルのページ番号は、ページの下左右、または、Adobe Acrobat Reader のウィンドウ下部で確認できます。

1
概要

1.1 ネットワークプリンターで使用する

本機は、ネットワークに接続して、ネットワークプリンターとして使用できます。
本機は、下の図に示すような複数のプロトコル(マルチプロトコル)、複数のクライアントコンピューター(マルチクライアント)に対応しています。そのため、複数のプロトコルが混在するネットワーク環境でも、1台のプリンターを共有できます。

(*1) これらのネットワーク環境でプリンターを使用するには、オプションのネットワーク拡張カードが必要です。
(*2) Windows NT 4.0(ServicePack 3以下)では、本プリンター用プリンタードライバーは動作しません。

本書では、本機をネットワークプリンターで使用するための設置手順について説明します。
設置手順は、使用しているコンピューターのOS(オペレーティングシステム)や、ネットワーク環境によって異なります。「1.1.1　ネットワーク環境と接続例」を参照して、プリンターを効率よく設置してください。

注記

- プリンターの機種やオプション品の取り付け状態によって、使用できる環境が異なります。まず、お使いの機種の使用できる環境を、本機に付属のマニュアルで確認してから設置してください。
- 本書では、プリンター本体とネットワークの接続が、終了していることを前提にしています。プリンター本体を、ネットワークに接続するまでの作業が終了していない場合は、本機に付属のマニュアルに従って作業してください。

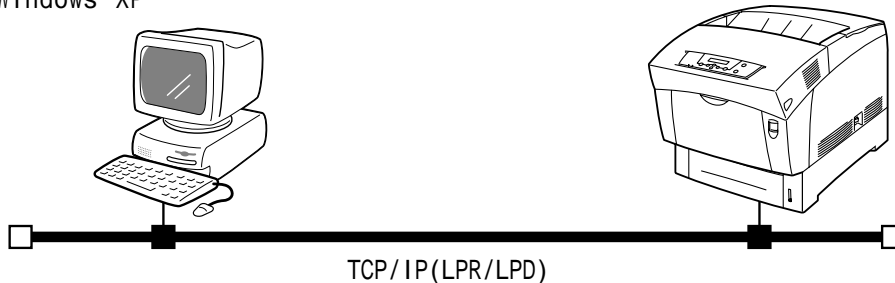
1.1.1 ネットワーク環境と接続例

プリンターを使用できるネットワーク環境をプロトコル別に紹介します。

TCP/IP（Windows NT® 4.0/Windows® 2000/Windows® XP）

プリンターは、TCP/IP（LPD）プロトコルをサポートしているため、Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP から、LPR で印刷データを直接送信して、印刷できます。この場合は、プリンターと Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP コンピューターに、IP アドレスの設定が必要です。
また、Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP 上で作成したプリンターに共有設定をして、ネットワークサーバーとすることもできます。ネットワークサーバーがある環境では、ネットワーク上の、印刷データを直接送信できない Windows® 95/Windows® 98/Windows® Millennium Edition からも、ネットワークサーバーを経由して印刷できます。

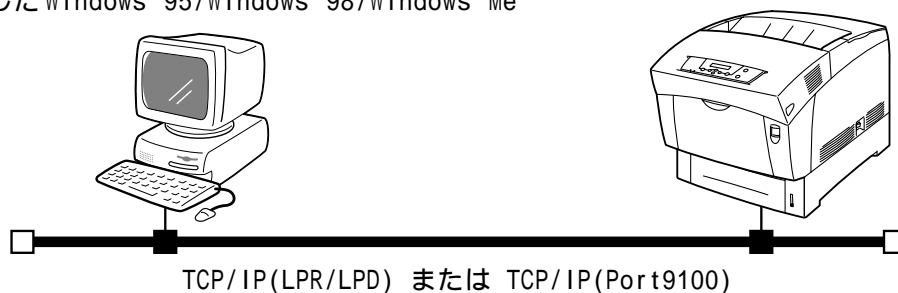
Windows NT 4.0/Windows 2000/
Windows XP

TCP/IP(LPR/LPD)

Windows 2000/Windows XP では、次のような印刷もできます

- プリンターは、Port9100をサポートしているため、設定したポートに印刷データを直接送信して印刷できます。
- プリンターは、IPPをサポートしているため、プリンターのポートに、プリンターの URL を指定してインターネット印刷ができます。

参照 設置手順は、「第 2 章　TCP/IP 環境での設置」を参照してください。

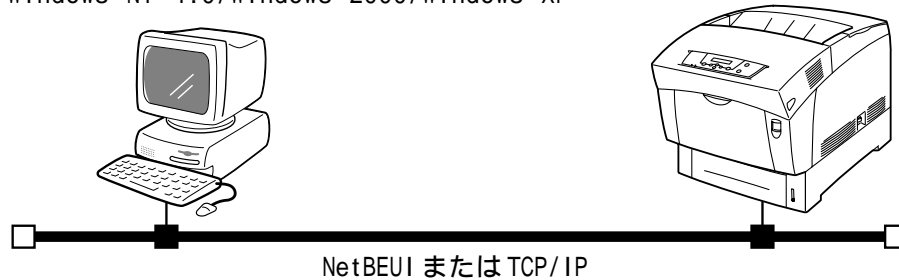
TCP/IP（Windows 95/Windows 98/Windows Me）

TCP/IP環境で、Windows 95/Windows 98/Windows Meから、Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XPコンピューターを経由しないで印刷する場合は、TCP/IP Direct Print Utilityを使用します。
TCP/IP Direct Print Utilityとは、コンピューターからネットワーク上のプリンターに、サーバーなどを経由しないで、印刷データを直接送信して印刷するためのソフトウェアです。
この場合、プリンターとWindows 95/Windows 98/Windows Meコンピューターに、IPアドレスの設定が必要です。
また、TCP/IP Direct Print Utilityのプロトコルは、LPDまたはPort9100が使用できます。

IPPが利用できるWindows Meでは、次のような印刷もできます

プリンターは、IPPをサポートしているため、プリンターのポートにプリンターのURLを指定してインターネット印刷ができます。

参照 設置手順は、「第2章　TCP/IP環境での設置」を参照してください。

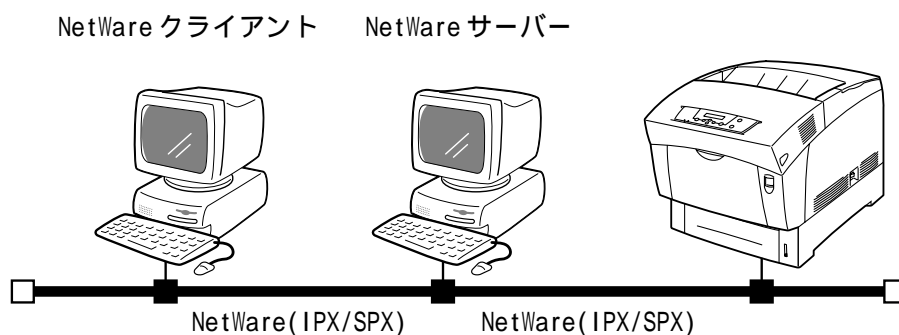
SMB(Windows ネットワーク)

SMB(Server Message Block)とは、Windows コンピューター上でファイルやプリンターを共有するためのプロトコルです。LPR(Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP)や TCP/IP Direct Print Utility(Windows 95/Windows 98/Windows Me)と同様に、SMB プロトコルを使用すれば、サーバーは必要ありません。印刷データを直接送信し、印刷できます。
また、SMBのトランスポートプロトコルは、NetBEUI、またはTCP/IPが使用できます。

(*) Windows XP では、NetBEUI プロトコルは使用できません。
また、オプションのネットワーク拡張カードのバージョン4.22 は、Windows XP には対応していません。Windows XP で使用したい場合は、ネットワーク拡張カードをバージョンアップする必要があります。ネットワーク拡張カードのバージョンは、プリンター設定リストで確認できます。

参照　設置手順は、「第 3 章　SMB 環境での設置」を参照してください。

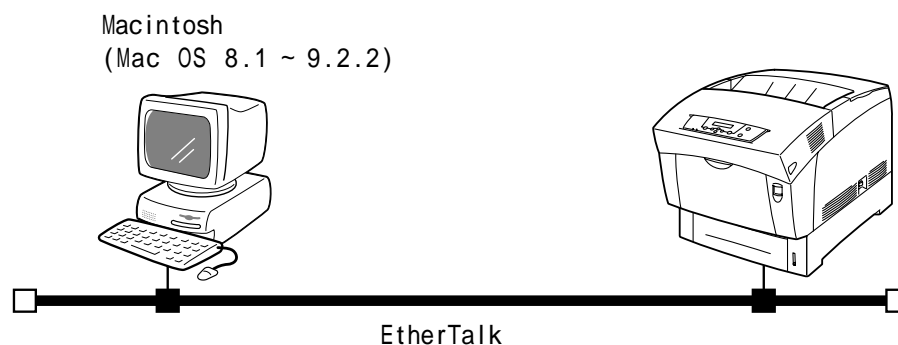
補足　SMB 環境でプリンターを使用するためには、オプションのネットワーク拡張カードが必要です。

NetWare®

プリンターは、IPX/SPX プロトコルをサポートしているため、ネットワーク OS として Novell 社製の NetWare を使用している環境で、NetWare クライアントコンピューターから印刷できます。

参照 設置手順は、「第 4 章　NetWare 環境での設置」を参照してください。

補足 NetWare 環境でプリンターを使用するためには、オプションのネットワーク拡張カードが必要です。

AppleTalk(EtherTalk)

プリンターは、EtherTalkをサポートしているため、ネットワーク上のMacintoshから印刷できます。

参照 設置手順は、「第 5 章　AppleTalk 環境での設置」を参照してください。

補足 AppleTalk 環境でプリンターを使用するためには、オプションのネットワーク拡張カードが必要です。

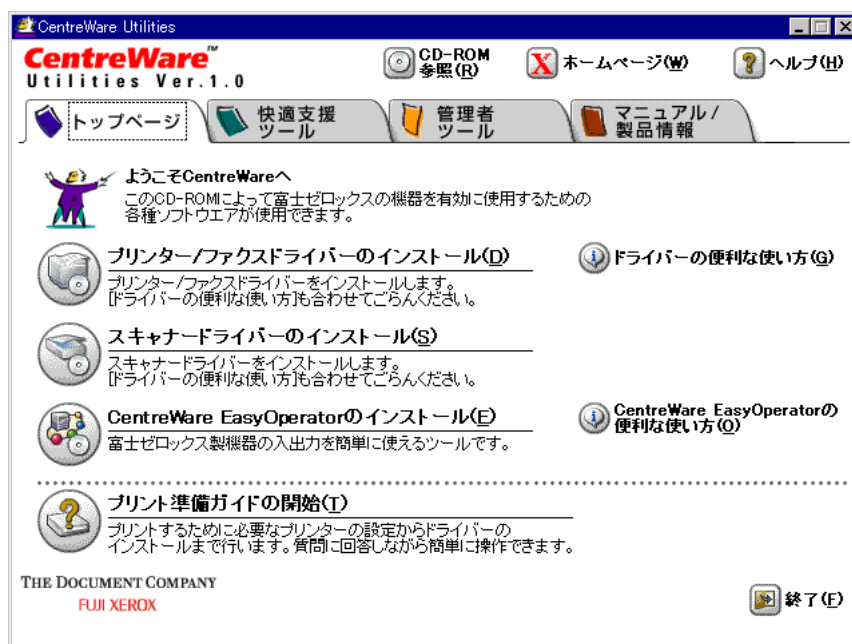
1.1.2 CentreWare Utilitiesを使ったインストール(Windowsの場合)

プリンターに印刷するためには、コンピューターにプリンタードライバーをインストールする必要があります。プリンタードライバーとは、コンピューター上の印刷データや指示を、プリンターが解釈できるデータに変換するためのソフトウェアです。
Windows用プリンタードライバーは、同梱されているCD-ROMのCentreWare Utilitiesを使って、インストールできます。

補足　CentreWare Utilitiesの快適支援ツールの中には、プリンタードライバーをアンインストールするためのツールも提供しています。

CentreWare Utilities

同梱されているCD-ROMをWindowsコンピューターのCD-ROMドライブにセットすると、次のようなCentreWare Utilitiesのトップページが表示されます。

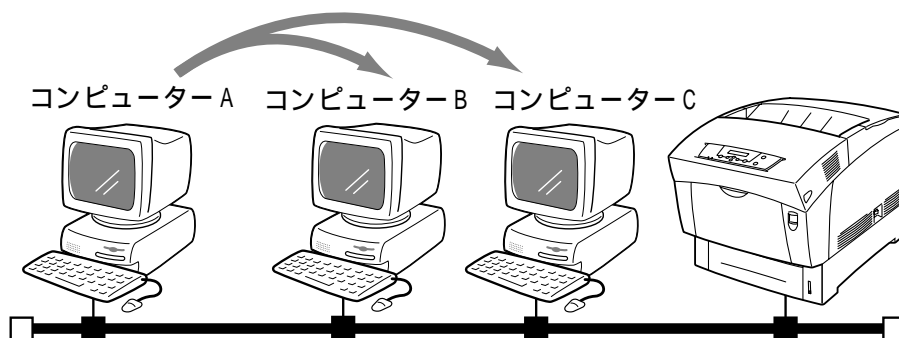
注記　本書で記載しているCentreWare Utilitiesは、Ver. 1.0.2aです。
CD-ROMの内容は、今後のバージョンアップによって変更される可能性があります。最新の内容については、CD-ROM内のマニュアルおよび製品情報を参照してください。

本書では、このインストールメニューからコンピューターにプリンタードライバーをインストールする手順を説明します。

注記

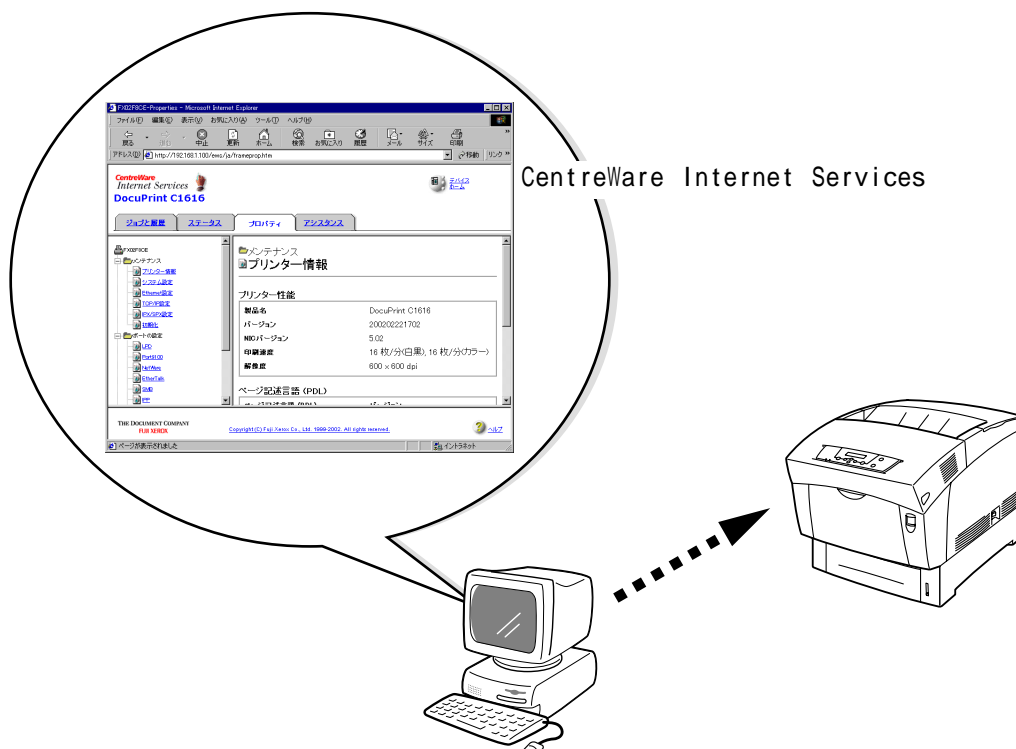
- プリンタードライバーは、[プリンタの追加ウィザード]を使ってインストールすることもできます。その場合は、同梱されているCD-ROM内の「XPL2」フォルダーを開き、お使いのOSに合ったフォルダーを選択してください。
- IPPを使用してインターネット印刷をする場合は、インストールメニューからプリンタードライバーをインストールすることはできません。[プリンタの追加ウィザード]を使って、インストールします。手順は、「第2章　TCP/IP環境での設置」を参照してください。
- Windows NT 4.0(ServicePack 3以下)では、本プリンター用プリンタードライバーは動作しません。

参照 CentreWare Utilitiesが動作するために必要な環境については、CD-ROM内のマニュアルを参照してください。

同じ設定のプリンタードライバーを複数のコンピューターにインストールするには

ネットワーク上の複数の同じOSのコンピューターにプリンタードライバーをインストールする場合は、1台めのコンピューターにプリンタードライバーをインストールしたあと、「セットアップディスク」を作成することをお勧めします。「セットアップディスク」を作成すると、2台め以降のコンピューターでは、「セットアップディスク」内のsetup.exeコマンドを実行するだけで、同一の設定のプリンタードライバーをインストールできます。

参照 「セットアップディスク」の作成方法や、それを使用したインストール方法については、同梱されているCD-ROM内のマニュアルを参照してください。

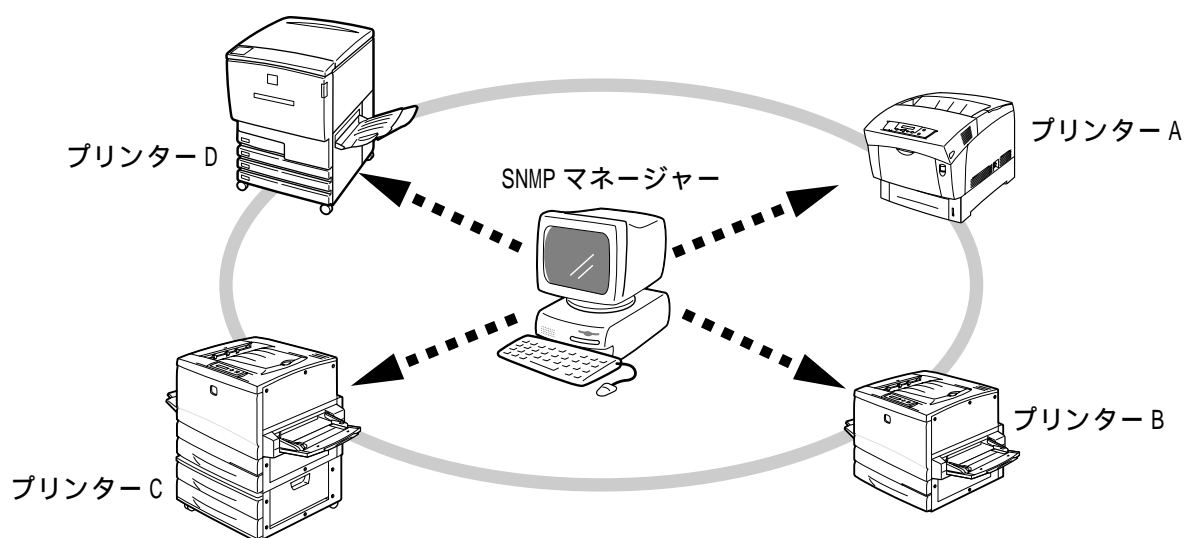
CentreWare Internet Servicesを使用する

本機をTCP/IP環境に設置した場合、ネットワーク上のコンピューターのWWWブラウザーを使用して、プリンターの状態を確認したり、プリンターの各種設定を行ったりすることができます。この機能を、CentreWare Internet Servicesと呼びます。

参照 CentreWare Internet Servicesについては、「第6章 CentreWare Internet Servicesを使用する」を参照してください。

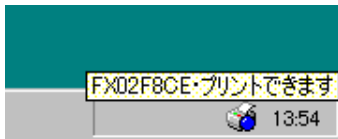
SNMP マネージャーでプリンターを管理する

本機は、TCP/IP環境、およびNetWare環境でのSNMPエージェント機能を持っています。そのため、各種SNMPマネージャーによって、ほかのプリンターと共にプリンターを管理できます。
SNMPエージェント機能を使用するには、プリンター側でネットワーク環境に合わせたプロトコルを起動する必要があります。

- TCP/IP 環境の場合→　[SNMP UDP/IP]プロトコル
- NetWare 環境の場合→ [SNMP IPX]プロトコル

ただし、各プロトコルは工場出荷時は[キドウ]に設定されています。[テイシ]に変更した場合だけ、下に示す項を参照して設定してください。
また、コミュニティー名やトラップ通知の有無、トラップの通知先などは、CentreWare Internet Services で設定できます。

参照 プロトコルの起動方法は、次の項を参照してください。
- TCP/IP 環境の場合 「2.2.2　プロトコルを起動する」
- NetWare 環境の場合「4.2.1　プロトコルを起動する」

参照 CentreWare Internet Services での SNMP 環境の設定については、「2.3 CentreWare Internet Services での設定」、および「第 6 章 CentreWare Internet Services を使用する」を参照してください。

また、本機ではSNMPエージェント機能を使用して、ネットワーク上のWindowsコンピューターからプリンターの状態を確認するための簡易モニターツール「CentreWare Simple Status Notification」を提供しています。このツールでは、コンピューターのデスクトップ上に表示されるダイアログボックスやアイコンの形状によって、プリンターの状態を確認できます。

参照 CentreWare Simple Status Notificationの使用方法は、「付録2 CentreWare Simple Status Notificationについて」を参照してください。

1.4 電子メールを使って印刷する / プリンターを管理する

本機をTCP/IP環境に設置した場合、ユーザーと本体間で電子メール(以降、メールと記載します)を使って次のようなことができます。

印刷(E メールプリント機能)

- ユーザーからメールを送ることによって、メール本文や添付文書(PDFまたはテキストファイル)が印刷できます。

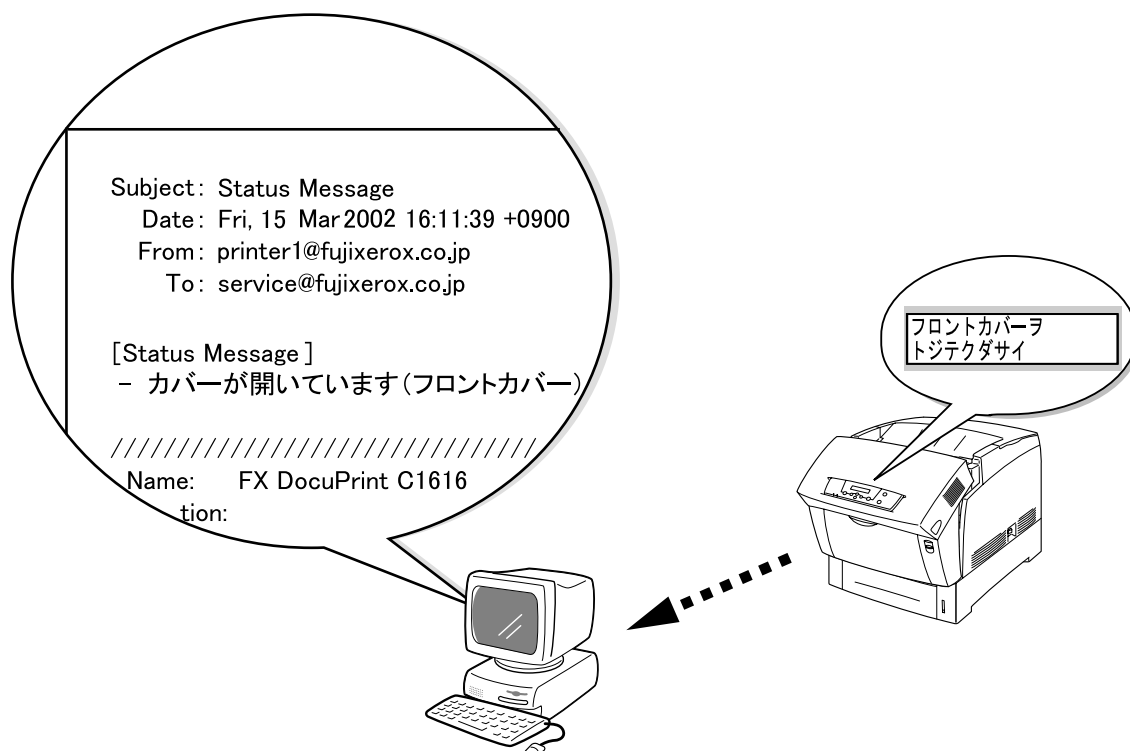
プリンターの管理(Status Messenger 機能)

- ユーザーからネットワークの設定やプリンターの状態を問い合わせると、本体からその結果がメールで返信されます。
- 本体でエラーが発生した場合には、ユーザーにそのことを知らせるメールが届きます。

Subject: Status Message
Date: Fri, 15 Mar 2002 16:11:39 +0900
From: printer1@fujixerox.co.jp
To: service@fujixerox.co.jp

[Status Message]
－ カバーが開いています(フロントカバー)

////////////////////////////////
Name: FX DocuPrint C1616
tion:

フロントカバーヲ
トジテクダサイ

本書では、メールを使用するために必要な設定と、メールを使ってプリンターの状態を問い合わせる方法について説明します。
プリンターにメールを送って印刷させる方法については、本機に付属のマニュアルを参照してください。

参照 詳細は、「第7章 メールを使用する」を参照してください。

2 TCP/IP 環境での設置

TCP/IP 環境で使用するためには

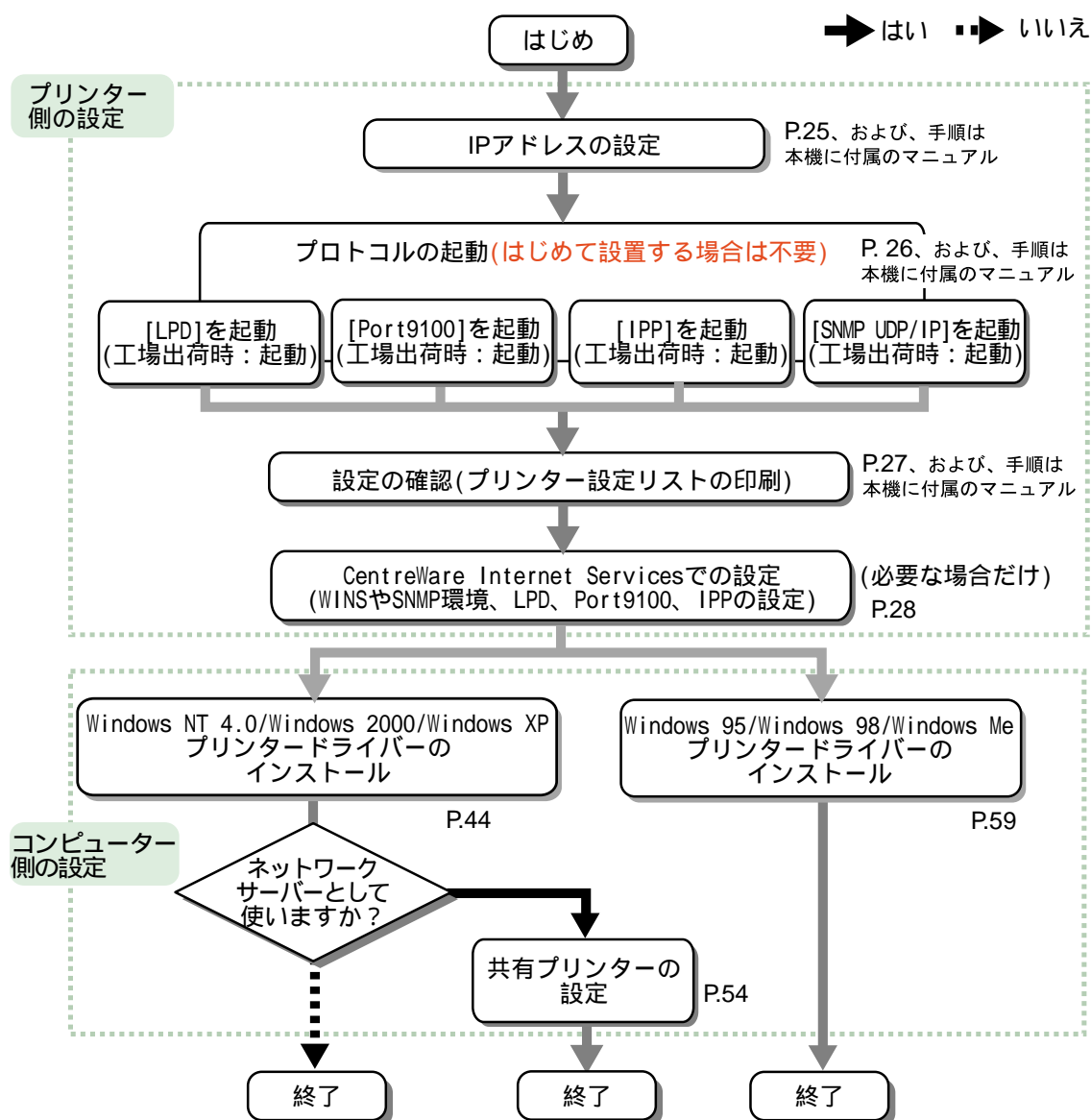
この章では、本機をTCP/IP環境に設置し、Windows NT® 4.0/Windows® 2000/Windows® XP/Windows® 95/Windows® 98/Windows® Me から印刷できるようにするための手順を説明します。

2.1.1 インターフェイス

サポートするフレームタイプは、次のとおりです。

・Ethernet II

2.1.2 設置作業の流れ

設置作業の流れは、次のとおりです。

プリンター側の設定

プリンターに IP アドレスを設定し、使用するプロトコルを起動します。

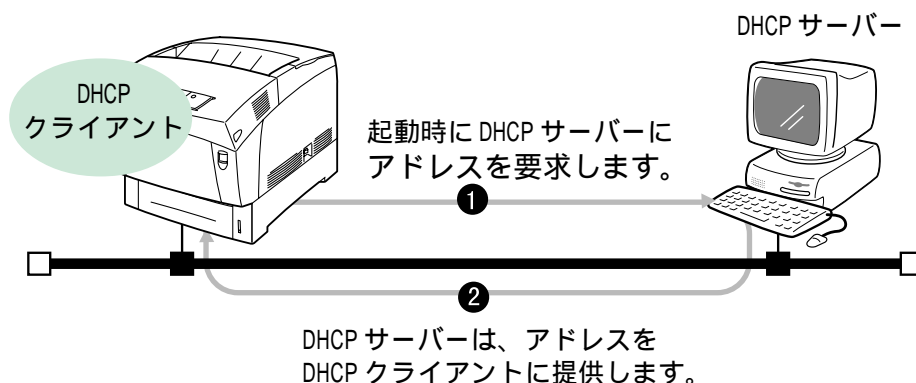
2.2.1 IP アドレスを設定する

TCP/IP環境で使用するためには、プリンターに次の項目を設定する必要があります。

・IP アドレス

・サブネットマスク

・ゲートウェイアドレス

プリンターを接続するネットワークにDHCPサーバーがある場合は、プリンターの電源を入れたときに、これらの項目をDHCPサーバーから自動的に取得することもできます。

DHCPサーバーがない場合には、管理者が割り当てた固定のアドレスを操作パネルを使用して設定します。
まず、IPアドレスをDHCPサーバーから取得するか、操作パネルで設定するのかを決定し、そのあとで該当する手順に進んでください。

注記 DHCP で運用したい場合には、IP アドレスが変更されることがあるので、定期的に IP アドレスを確認して使用する必要があります。
また、WINS 環境下で DHCP を使う場合は、オプションのネットワーク拡張カードが必要です。

補足 DHCP(Dynamic Host Configuration Protocol)は、DHCP サーバーから DHCPクライアントにIPアドレスを自動的に割り当てるプロトコルです。
プリンターを接続するネットワークにDHCP環境があるかどうかは、ネットワーク管理者に確認してください。

DHCP サーバーから IP アドレスを取得する場合

操作パネルを使用して、アドレスの取得方法を[DHCP]に設定します。アドレスの取得方法は、工場出荷時は[DHCP]に設定されています。設定を変更した場合だけ、行ってください。

参照 設定方法については、本機に付属のマニュアルを参照してください。

操作パネルで IP アドレスを設定する場合

操作パネルを使用して、アドレスの取得方法を[パネル]に設定したあと、IP アドレスやサブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定します。

注記 IPアドレスは、ネットワークシステム全体で管理されています。誤った IP アドレスを設定すると、ネットワーク全体に悪影響を及ぼすことがあります。割り当てる IP アドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

参照 設定方法については、本機に付属のマニュアルを参照してください。

2.2.2 プロトコルを起動する

注記 各プロトコルは、工場出荷時は[キドウ]に設定されています。プリンターを購入して、はじめてネットワークの設定をする場合には、ここでの操作は必要ありません。

TCP/IP環境で印刷するには、次の中から使用するプロトコルをすべて起動します。

- [LPD]
- [Port9100](OS が Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP の場合に有効)
- [IPP](OS が Windows Me、Windows 2000、Windows XP の場合に有効)

また、TCP/IP 環境で SNMP エージェント機能を起動する場合は、[SNMP UDP/IP]プロトコルを起動します。

参照 起動方法については、本機に付属のマニュアルを参照してください。

2.2.3　設定を確認する(プリンター設定リストの印刷)

プリンター設定リストを印刷して、設定内容を確認します。

補足　**印刷される項目は、プリンターの機種やオプション品の取り付け状態によって異なります。また、印刷方法については、本機に付属のマニュアルを参照してください。**

DocuPrint C1616

プリンター設定リスト

全体

プリント総ページ数	9枚
ドラムカウンター	217count
搭載メモリー	32Mbyte
搭載プリンター言語	XPL2:200202211054
搭載フォント数	XPL2用 和文 2書体 欧文13書体
F/Wバージョン	200202221702
Bootバージョン	200111132253
IOTバージョン	1.5.3 (1.6.2)
DACSバージョン	200202211030
PDFバージョン	200202211059

ネットワーク

F/Wバージョン	5.02
Ethernet Address	08:00:37:02:f8:ce
Ethernet設定	10Base-T Half(AUTO)
TCP/IP設定	パネル
IPアドレス	192.168.1.100
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	192.168.1.254
IPX/SPX設定	
IPXフレームタイプ	ETHERNET-II (AUTO)
ネットワークアドレス	0006715c:08003702f8f1
搭載プロトコル	LPD,Port9100,IPP SMB,NetWare® EtherTalk® FTP,SNMP SMTP/POP3 Internet Services
受信制限	なし

オプション

拡張ネットワークカード	あり
用紙トレイ	トレイ1、手差し

パラレル

ECP	有効

LPD

ポート状態	起動

Port9100

ポート状態	起動

IPP

ポート状態	起動

SMB

ポート状態	起動
TCP/IP	起動
NetBEUI	起動
ホスト名	FX02F8CE
ワークグループ名	WORKGROUP

NetWare®

ポート状態	起動
動作モード	DS-PServerモード
装置名	FX02F8CE
ツリー	
コンテキスト	

EtherTalk®

ポート状態	起動
プリンタ名	FX02F8CE
ゾーン名	DE-2D7(*)
プリンタタイプ	XPL2

FTP

ポート状態	停止

SNMP

ポート状態	起動
UDP/IP	起動
IPX	起動

SMTP/POP3

ポート状態	停止

Internet Services

ポート状態	起動

EtherTalkはApple Computer, Incの登録商標です。
NetWareはノベル株式会社の登録商標です。
XEROX、THE DOCUMENT COMPANYは富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

CentreWare Internet Services での設定

CentreWare Internet Servicesは、ネットワーク上のコンピューターのWWWブラウザーを使用して、プリンターの状態を表示したり、プリンターの設定を変更したりするためのサービスです。
次の項目は、操作パネルでは設定できません。変更が必要な場合は、CentreWare Internet Servicesを使用します。

補足 CentreWare Internet Servicesは、機種またはオプション品の取り付け状態によって、表示される画面や設定できる項目が異なります。

WINSを使用する場合

- WINSアドレスのアドレスをDHCPサーバーから取得する（工場出荷時：オン）
- プライマリーWINSサーバーのアドレス （工場出荷時：0.0.0.0）
- セカンダリーWINSサーバーのアドレス （工場出荷時：0.0.0.0）

補足 これらの項目は、オプションのネットワーク拡張カードを装着している場合にだけ、表示されます。

SNMPエージェントを起動した場合

- コミュニティー名 （工場出荷時：空白）
- コミュニティー名（トラップ） （工場出荷時：空白）
- トラップ通知（IP） （工場出荷時：オフ）
- トラップ通知（IPX） （工場出荷時：オフ）
- 認証エラートラップを通知する （工場出荷時：オフ）
- トランスポートプロトコル－UDP、IPX

LPDを使用する場合

- タイムアウト （工場出荷時：16秒）
- トランスポートプロトコル－TCP/IP
- 受信制限の設定 （工場出荷時：なし）

Port9100を使用する場合（OSがWindows 95、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XPの場合に有効）

- ポート番号 （工場出荷時：9100）
- タイムアウト （工場出荷時：16秒）
- トランスポートプロトコル－TCP/IP
- 受信制限の設定 （工場出荷時：なし）

IPP を使用する場合(OS が Windows Me、Windows 2000、Windows XP の場合に有効)

- コネクションタイムアウト　(工場出荷時：60 秒)
- トランスポートプロトコル－ TCP/IP
- 受信制限の設定　(工場出荷時：なし)

補足

- 前節で設定した IP アドレスの取得方法や、各アドレス、プロトコルの起動についても、操作パネルや DHCP サーバーによって、一度 IP アドレスが設定されたあとは、CentreWare Internet Services を使用して変更できます。
- CentreWare Internet Services では、メールで印刷したり、プリンターを管理したりするために必要な、SMTP/POP3 についての設定もできます。SMTP/POP3 については、「第 7 章　メールを使用する」を参照してください。

CentreWare Internet Services では、工場出荷時に管理者モードの設定がされています。そのため、設定を変更するには管理者名とパスワードが必要です。

注記

管理者名やパスワードは、工場出荷時は次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に変更してください。管理者名やパスワードの変更は、CentreWare Internet Services を使用して行います。

- 管理者名　「admin」
- パスワード　「admin」

ここでは、CentreWare Internet Services で WINS や SNMP エージェント、LPD、Port9100、IPP の設定を変更する手順を説明します。

参照

CentreWare Internet Services についての詳細は、「第 6 章　CentreWare Internet Services を使用する」を参照してください。

2

TCP/IP 環境での設置

CentreWare Internet Services を起動する

1. **コンピューターの電源を入れ、WWW ブラウザーを起動します。**
   ここでは、Windows 98 の Microsoft® Internet Explorer 5.5 の例で説明します。

   注記 CentreWare Internet Services が正しく動作するには、WWW ブラウザーが次のように設定されている必要があります。CentreWare Internet Services にうまく接続できない場合は、設定を確認してください。

   - [保存しているページの新しいバージョンの確認]で、[ページを表示するごとに確認する]、または[Internet Explorer を起動するごとに確認する]に設定していること

2. **WWW ブラウザーのアドレス欄に、プリンターの IP アドレス、またはインターネットアドレスを入力します。**

   補足 プリンターのIPアドレスがわからない場合は、プリンター設定リストを印刷して確認します。プリンター設定リストの印刷方法は、本機に付属のマニュアルを参照してください。

   補足
   - ネットワークが DNS(Domain Name System)を使用していて、DNS のネームサーバーにプリンターのホスト名が登録されている場合は、ホスト名とドメイン名を組み合わせた「インターネットアドレス」を使用して、プリンターにアクセスできます。DNS とは、インターネットでホスト名から IP アドレスを入手するための名前解決サービスです。ネットワークで DNS を使用しているかどうかや、プリンターのインターネットアドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。
   - プロキシサーバーを使用していると、IPアドレスを入力しても CentreWare Internet Services の画面が表示されないことがあります。その場合は、「第 6 章 CentreWare Internet Services を使用する」を参照して、プロキシサーバーを経由しないで直接接続するように設定してください。

入力例 1：IP アドレスが 192.168.1.100 の場合　「http://192.168.1.100/」

入力例2：インターネットアドレスがC1616.aaa.bbb.fujixerox.co.jp(ホスト名:C1616、ドメイン名:aaa.bbb.fujixerox.co.jp)の場合「http://C1616.aaa.bbb.fujixerox.co.jp/」

③ Enter キーを押します。
CentreWare Internet Servicesの画面が表示されます。

④ 各種設定をするために、[プロパティ]をクリックします。

設定を変更する

WINS(TCP/IP)の設定を変更する

① **左側フレームのツリーで［メンテナンス］の下の［TCP/IP設定］をクリックします。**

補足 ［TCP/IP設定］が表示されていない場合は、［メンテナンス］の左横にある展開リンク（[+]）をクリックして、項目を表示します。

［TCP/IP設定］をクリックすると、右側フレームに、TCP/IPの設定内容が表示されます。

② 必要に応じて、右側フレームに表示されている項目を変更します。

項　目	説　明
❶ホスト名	ホスト名を設定します。工場出荷時は、FXnnnnnn(nnnnnnはプリンターのネットワークカードに設定されているMACアドレスの下6桁)に設定されています。
❷IPアドレスをDHCPサーバーから取得する	IPアドレスをDHCPサーバーから取得する場合だけ、オンにします。ネットワーク上にDHCPサーバーがない場合や、あるけれど使用しない場合には、オフにします。
❸IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス	現在設定されているアドレスが表示されています。DHCP環境を使用しない場合は、ここでアドレスを変更できます。
❹WINSアドレスのアドレスをDHCPサーバーから取得する	ネットワーク上にWINSサーバーがあり、そのWINSサーバーのIPアドレスをDHCPサーバーから取得する場合だけ、オンにします。(WINSについては、下記 補足 を参照)
❺プライマリーWINSサーバー	WINSのアドレスをDHCPサーバーから取得しない場合に、WINSサーバーのIPアドレスを入力します。 WINSを使用していない場合は、「0.0.0.0」と入力します。
❻セカンダリーWINSサーバー	WINSのアドレスをDHCPサーバーから取得しない場合で、さらにWINSサーバーが2台以上あるとき、ここにもう1台のWINSサーバーのIPアドレスを入力します。ここに入力しておくと、プライマリーWINSサーバーが動作していない場合に、WINSサーバーとして使用できます。 WINSを使用していない場合は、「0.0.0.0」と入力します。

補足 WINS(Windows Internet Name Service)とは、TCP/IP環境でコンピューター名からIPアドレスを入手するための名前解決サービスです。WINSサーバーは、コンピューター名とIPアドレスのマッピング情報を持っており、クライアントから要求されると、そのコンピューター名に対応するIPアドレスを、クライアントに提供します。ネットワークでWINSを使用しているかどうかや、WINSサーバーのIPアドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。

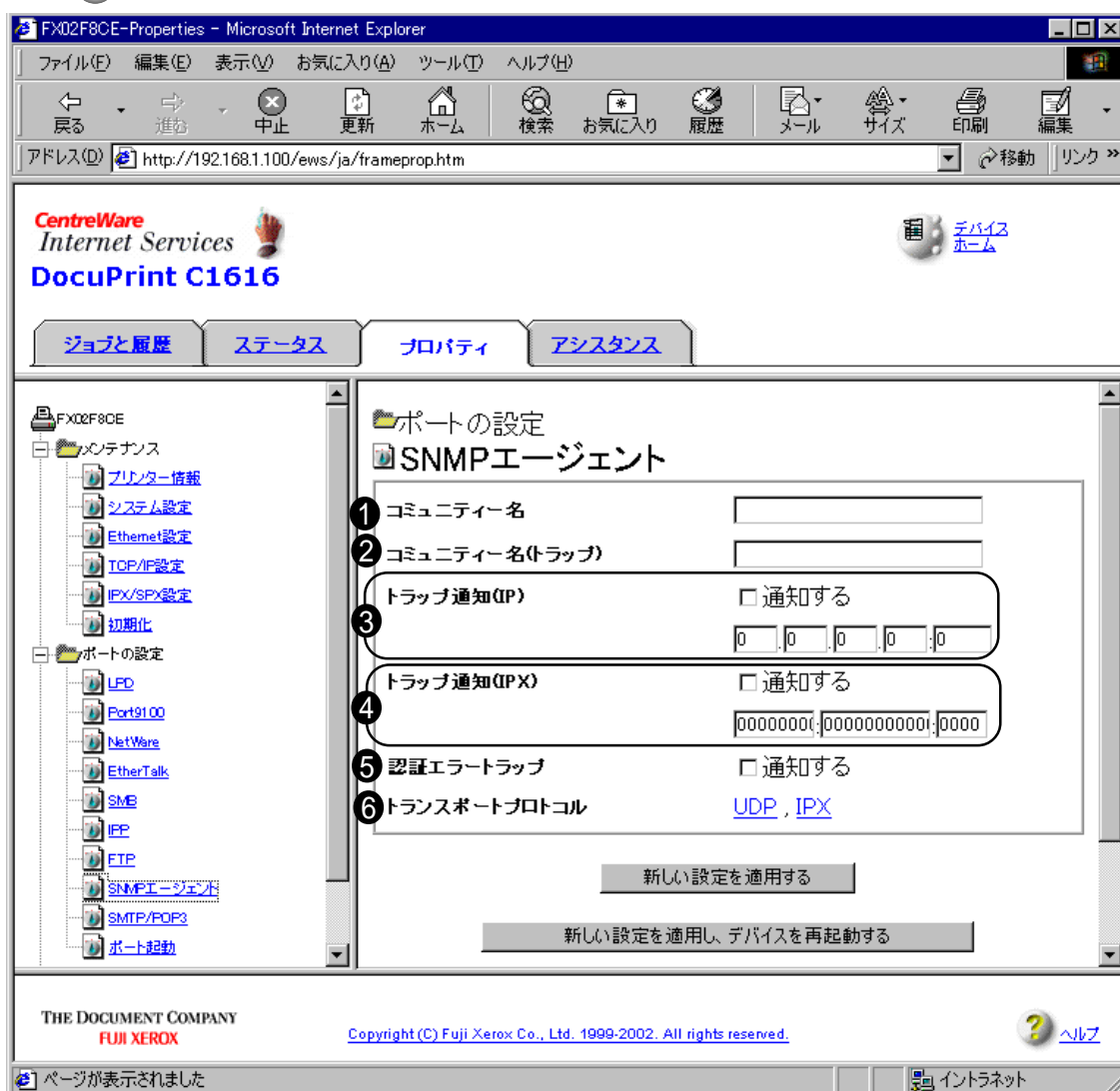
設定が完了したら、「設定を有効にする」(P.43)を参照して操作してください。

SNMPエージェントの設定を変更する

① 左側フレームのツリーで[ポートの設定]の下の[SNMPエージェント]をクリックします。

補足 [SNMPエージェント]が表示されていない場合は、[ポートの設定]の左横にある展開リンク([+])をクリックして、項目を表示します。

右側フレームに、SNMPエージェントの設定内容が表示されます。

② 必要に応じて、右側フレームに表示されている項目を変更します。

項　目	説　明
❶コミュニティー名	Read/Write用コミュニティー名を入力します。 2バイトコード文字は入力できません。入力できるのは、英数字と半角文字です。
❷コミュニティー名（トラップ）	トラップ用のコミュニティー名を入力します。 2バイトコード文字は入力できません。入力できるのは、英数字と半角文字です。
❸トラップ通知(IP)	TCP/IP環境でSNMPエージェントを起動する場合、トラップを通知するときは、オンにします。 オンにした場合は、通知先のIPアドレスを入力します。
❹トラップ通知(IPX)	NetWare環境でSNMPエージェントを起動する場合、トラップを通知するときは、オンにします。 オンにした場合は、通知先のアドレスを入力します。
❺認証エラートラップ	認証エラートラップを通知するときは、オンにします。
❻トランスポートプロトコルーUDP、IPX	トランスポートプロトコルの設定を変更する場合に、クリックします。[UDP]をクリックすると[メンテナンス]の[TCP/IP設定]が、[IPX]をクリックすると[メンテナンス]の[IPX/SPX設定]が表示されます。

設定が完了したら、「設定を有効にする」(P.43)を参照して操作してください。

LPDの設定を変更する

① 左側フレームのツリーで[ポートの設定]の下の[LPD]をクリックします。

補足　[LPD]が表示されていない場合は、[ポートの設定]の左横にある展開リンク([+])をクリックして、項目を表示します。

右側フレームに、LPDの設定内容が表示されます。

2 TCP/IP環境での設置

② 必要に応じて、右側フレームに表示されている項目を変更します。

項　　目	説　　明
❶ タイムアウト	初期値(16秒)のままで使用します。通常は変更しないでください。
❷ トランスポートプロトコル－TCP/IP	TCP/IPの設定を変更する場合に、クリックします。[メンテナンス]の[TCP/IP設定]が表示されます。 参照 TCP/IPの設定については、「WINS (TCP/IP)の設定を変更する」(P.32)を参照してください。
❸ 受信制限の設定	受信制限の設定をする場合に、クリックします。[受信制限の設定]が表示されます。 参照 受信制限の設定については、「受信制限を設定する」(P.41)を参照してください。

設定が完了したら、「設定を有効にする」(P.43)を参照して操作してください。

Port9100 の設定を変更する

補足 Port9100 は、OS が Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XP の場合に有効です。

① 左側フレームのツリーで[ポートの設定]の下の[Port9100]をクリックします。

補足 [Port9100]が表示されていない場合は、[ポートの設定]の左横にある展開リンク([+])をクリックして、項目を表示します。

右側フレームに、Port9100 の設定内容が表示されます。

② 必要に応じて、右側フレームに表示されている項目を変更します。

項　目	説　明
❶ ポート番号	[ポート番号]を、9000～9999の範囲で設定します。初期値は、9100です。
❷ タイムアウト	初期値(16秒)のままで使用します。通常は変更しないでください。
❸ トランスポートプロトコルーTCP/IP	TCP/IPの設定を変更する場合に、クリックします。[メンテナンス]の[TCP/IP設定]が表示されます。 参照 TCP/IPの設定については、「WINS（TCP/IP)の設定を変更する」(P.32)を参照してください。
❹ 受信制限の設定	受信制限の設定をする場合に、クリックします。[受信制限の設定]が表示されます。 参照 受信制限の設定については、「受信制限を設定する」(P.41)を参照してください。

設定が完了したら、「設定を有効にする」(P.43)を参照して操作してください。

IPPの設定を変更する

補足 IPPは、OSがWindows Me、Windows 2000、Windows XPの場合に有効です。

1. 左側フレームのツリーで[ポートの設定]の下の[IPP]をクリックします。

   補足 [IPP]が表示されていない場合は、[ポートの設定]の左横にある展開リンク([+])をクリックして、項目を表示します。

   右側フレームに、IPPの設定内容が表示されます。

② 必要に応じて、右側フレームに表示されている項目を変更します。

項　目	説　明
❶ コネクションタイムアウト	タイムアウト時間を、1～255秒の範囲で設定します。初期値は、60秒です。
❷ ポート番号	ポート番号が表示されます。ポート番号は、[631]固定です。
❸ 同時アクセスの受付数	同時にアクセスできる数の最大値が表示されます。[同時アクセスの受付数]は、[5]固定です。
❹ トランスポートプロトコル－TCP/IP	TCP/IPの設定を変更する場合に、クリックします。[メンテナンス]の[TCP/IP設定]が表示されます。 参照 TCP/IPの設定については、「WINS（TCP/IP)の設定を変更する」(P.32)を参照してください。
❺ 受信制限の設定	受信制限の設定をする場合に、クリックします。[受信制限の設定]が表示されます。 参照 受信制限の設定については、「受信制限を設定する」(P.41)を参照してください。

設定が完了したら、「設定を有効にする」(P.43)を参照して操作してください。

受信制限を設定する

受信制限をしたいIPアドレス、サブネットマスクを、0～255の数値で入力し、アクセス制限の種類(許可、拒否、しない)を選択します。現在の設定値には、「*」が付きます。
5件まで設定でき、いちばん上の設定が最も優先されます。複数の制限を設定する場合は、範囲が狭いアドレスに対する制限から順に設定していきます。
次ページの設定例を参考にしてください。

受信制限の設定例

設定例 1: 特定のユーザー(IP アドレス「192.168.100.10」)からの印刷を許可する場合の設定

アクセス制限するホスト IPアドレス：サブネットマスク：オペレーション

IPアドレス				サブネットマスク				オペレーション
192	168	100	10	255	255	255	255	許可
0	0	0	0	0	0	0	0	*しない
0	0	0	0	0	0	0	0	*しない
0	0	0	0	0	0	0	0	*しない
0	0	0	0	0	0	0	0	*しない

上記の設定に一致しないホストは拒否されます

設定例 2: 特定のユーザー(IPアドレス「192.168.100.50」)からの印刷を拒否する場合の設定

アクセス制限するホスト IPアドレス：サブネットマスク：オペレーション

IPアドレス				サブネットマスク				オペレーション
192	168	100	50	255	255	255	255	拒否
0	0	0	0	0	0	0	0	許可
0	0	0	0	0	0	0	0	*しない
0	0	0	0	0	0	0	0	*しない
0	0	0	0	0	0	0	0	*しない

上記の設定に一致しないホストは拒否されます

設定例 3: 特定ネットワークアドレス(「192.168」)からの印刷は許可、その中の一部のネットワークアドレス(「192.168.200」)からの印刷は拒否、拒否を設定したネットワークアドレスの中の、特定のユーザー(IP アドレス「192.168.200.10」)からの印刷は許可する場合の設定

アクセス制限するホスト IPアドレス：サブネットマスク：オペレーション

IPアドレス				サブネットマスク				オペレーション
192	168	200	10	255	255	255	255	許可
192	168	200	0	255	255	255	0	拒否
192	168	0	0	255	255	0	0	許可
0	0	0	0	0	0	0	0	*しない
0	0	0	0	0	0	0	0	*しない

上記の設定に一致しないホストは拒否されます

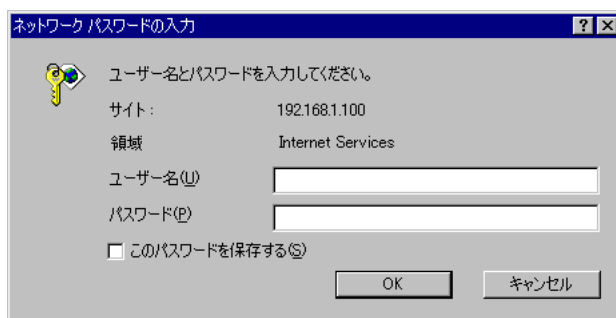
設定が完了したら、「設定を有効にする」(P.43)を参照して操作してください。

設定を有効にする

① 各項目が設定できたら、右側フレームの下部に表示されている[新しい設定を適用する]をクリックします。

補足　設定内容を適用しないで、表示を元に戻すには、右側フレームの下部にある[元に戻す]をクリックします。

② CentreWare Internet Servicesを起動後、はじめて設定を変更する場合で、管理者モードが設定されているときには、次のダイアログボックスが表示されます。
ユーザー名(管理者名)とパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

注記　管理者名やパスワードは、工場出荷時は次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に管理者名やパスワードを変更してください。管理者やパスワードの変更は、[Internet Services]の下の[環境設定]で行います。
・管理者名　「admin」
・パスワード　「admin」

③ 設定した内容がプリンターに転送され、設定が変更されます。
項目によってプリンターの再起動が必要な場合があります。
プリンターの再起動を促すメッセージが表示された場合は、本機の電源を切り、入れ直してください。

Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP 側の設定

Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP にプリンタードライバーをインストールする手順を説明します。
また、この節の最後では、Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP をネットワークサーバーとして使用し、クライアントコンピューターから印刷するために必要な設定についても説明します。

参照 プリンタードライバーのインストール手順について、より詳細な手順を知りたい場合は、本機に付属のマニュアルもあわせてお読みください。

2.4.1 プリンタードライバーをインストールする前の確認

プリンタードライバーをインストールする前に、次のことを確認してください。

- Windows NT 4.0 の場合
  システムに、「TCP/IP プロトコル」と「Microsoft TCP/IP 印刷」がインストールされていることを確認します。
  詳細は、Windows NT 関連の説明書を参照してください。

- Windows 2000/Windows XP の場合
  システムに「インターネットプロトコル(TCP/IP)」がインストールされていることを確認します。
  詳細は、Windows 2000 または Windows XP 関連の説明書を参照してください。

2.4.2 プリンタードライバーをインストールする(LPR、Port9100 を使用する場合)

ここでは、Windows NT 4.0 で LPR を使用して印刷する場合、および Windows 2000/Windows XP で LPR、Port9100 を使用して印刷する場合の手順を説明します。
Windows 2000/Windows XP でインターネット印刷をする場合は、「2.4.3 プリンタードライバーをインストールする(Windows 2000/Windows XP でインターネット印刷をする場合)」の手順に従ってください。

プリンタードライバーをインストールする

CentreWare Utilities を使ってプリンタードライバーをインストールします。

この方法では、お使いのコンピューターと同じサブネットでTCP/IPまたはLPD接続されたプリンターが、自動で検索されます。
検索されたすべてのプリンターの設定を、1回の操作で同時に行うことができます。手順は次のとおりです。

1. 本機の電源を入れます。

2. コンピューターの電源を入れます。
Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XPを起動し、Administratorグループに属するユーザー、またはAdministratorでログインします。

3. 同梱されているCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
CentreWare Utilitiesのトップページが表示されます。

補足 自動的に、CentreWare Utilitiesの画面が表示されない場合は、CD-ROM内の[Launcher.exe]アイコンをダブルクリックしてください。

4. [プリンター / ファクスドライバーのインストール]をクリックします。
ドライバーインストールツールが起動され、[セットアップ方法の選択]ダイアログボックスが表示されます。

5. [標準セットアップ]をクリックします。
同じサブネット内のTCP/IPで接続されたプリンターが検索され、[プリンタ・複合機の選択]ダイアログボックスの一覧に表示されます。

6. 本機のチェックボックスがオンになっていることと、IPアドレスを確認します。このとき、インストールの必要がないプリンターのチェックボックスはオフにします。
確認したら、[次へ]をクリックします。

本機が検索されなかったときには

本機が検索されなかった場合は、プリンター側のIPアドレスなどのアドレスの設定が正しいこと、および[SNMP UDP/IP]プロトコルが起動されていることを確認してください。そのあとで、[再検索]をクリックして、検索し直してください。

補足 各アドレスやプロトコルの設定は、プリンター設定リストで確認できます。

また、本機がお使いのコンピューターと異なるサブネットに接続されている場合は、自動で検索されません。次の手順に従ってください。

① [戻る]を選択し、[セットアップ方法の選択]ダイアログボックスの[カスタムセットアップ]をクリックします。

② [LPR(TCP/IP)プリンタを指定する]を選択し、[次へ]をクリックします。[LPR(TCP/IP)プリンタの指定]ダイアログボックスが表示されます。

③ [検索範囲]をクリックして表示されるダイアログボックスで、サブネットを指定し、[OK]をクリックします。
指定した範囲で検索し直され、[LPR(TCP/IP)プリンタの指定]ダイアログボックスの一覧に表示されます。

④ 本機を選択し、[次へ]をクリックします。

⑤ [インストールの確認]ダイアログボックスが表示されたら、[はい]をクリックします。

7 以降、表示される画面に従ってインストールを行ってください。
インストールを進めると、最後に[セットアップ完了]ダイアログボックスが表示されます。
このドライバーインストールツールでは、プリンターに取り付けられているオプション品の設定も自動で行われます。

セットアップ中に「デバイスオプションの取得ができませんでした」のメッセージが表示されたら

ドライバーインストールツールは、プリンターから取り付けられているオプション品情報を取得し、設定します。このメッセージは、何らかの理由で、プリンターからその情報を取得できなかったことを表します。
この場合は、インストール終了後に、[プリンタ構成]タブでオプション品の設定をしてください。

補足 [プリンタ構成]タブの画面は、次の手順で表示できます。
①Windows NT 4.0/Windows 2000の場合は、[スタート]メニューの[設定]から[プリンタ]をクリックします。Windows XPの場合は、[スタート]メニューの[プリンタとFAX]をクリックします。
②追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
③[プリンタ構成]タブをクリックします。

8. LPRを使用して印刷する場合は、[テスト印刷]をクリックし、本機から印刷できるかどうかを確認します。

補足
- [セットアップ完了]ダイアログボックスで[共有の設定]を選択すると、インストールしたプリンターに共有設定をすることができます。
- Windows 2000/Windows XPでPort9100を使用する場合は、インストール後にPort9100の設定が必要です。テスト印刷は、そのあとで行います。

9. [完了]をクリックし、ツールを終了します。

10. CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出します。

これで、LPRを使用して印刷する場合の作業は終了です。
Windows 2000/Windows XPでPort9100を使用する場合は、続けて次ページに進んでください。

Port9100 の設定をする(Windows 2000/Windows XP で Port9100 を使用して印刷する場合)

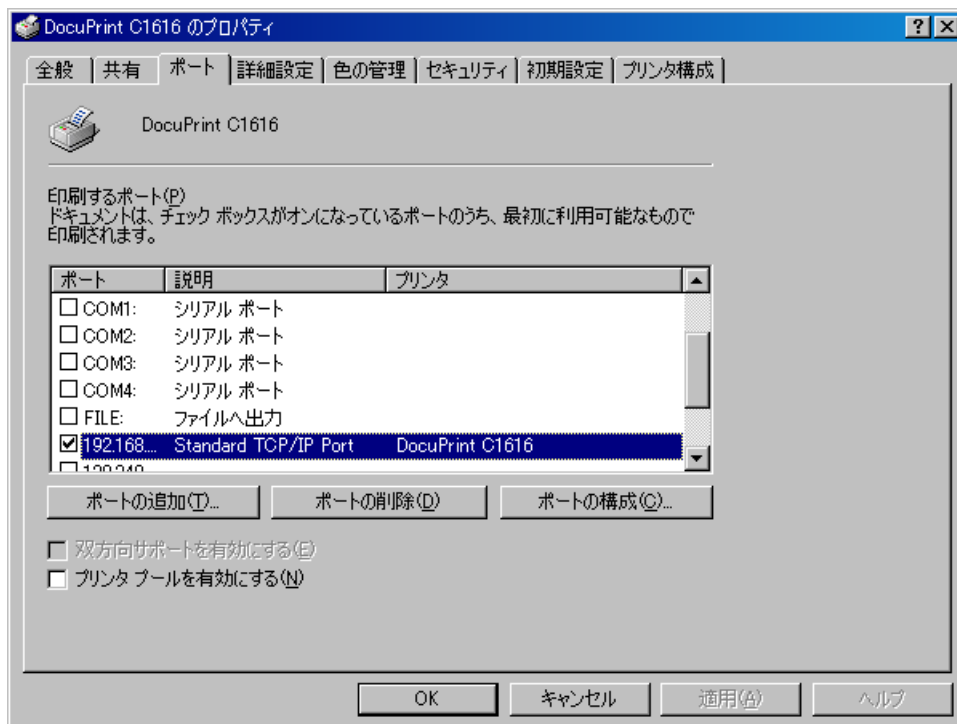
Port9100 を使用する場合は、プリンタードライバーのインストールに続けて、次の設定をしてください。ここでは、Windows 2000 の例で説明します。

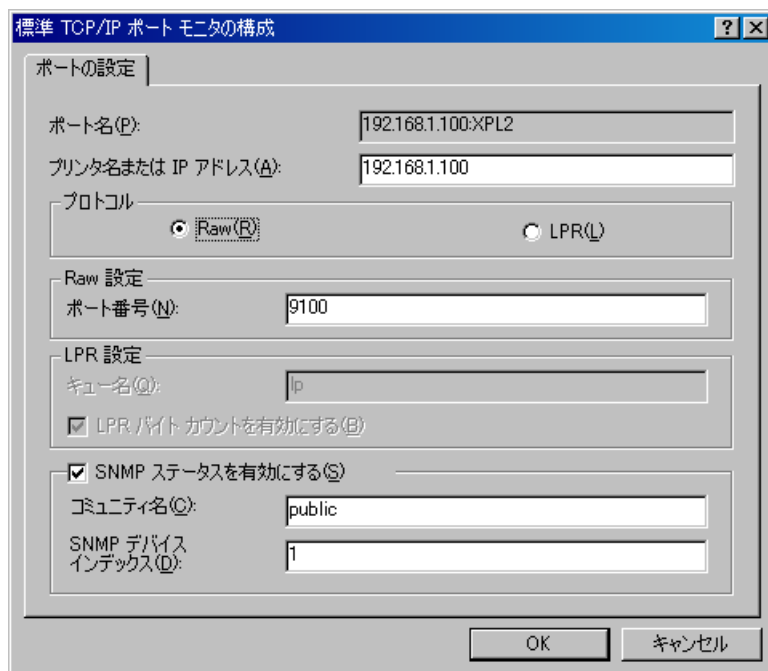
① [スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。
[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

補足 Windows XP の場合は、[スタート]メニューから[プリンタと FAX]をクリックすると、[プリンタと FAX]ウィンドウが表示されます。

② プリンタードライバーのインストールによってプリンターアイコンが追加されています。追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

③ [ポート]タブをクリックします。

④ [印刷するポート]から本機を選択し、[ポートの構成]をクリックします。

⑤ [プロトコル]で[Raw]を選択したあと、[Raw設定]の[ポート番号]の設定値を確認し、[OK]をクリックします。

注記 ポート番号は、プリンター側のネットワーク設定と合わせてください。プリンター側のネットワーク設定については、「Port9100の設定を変更する」(P.38)を参照してください。

⑥ [全般]タブの[テストページの印刷]をクリックします。
正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

⑦ 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、[はい]をクリックします。

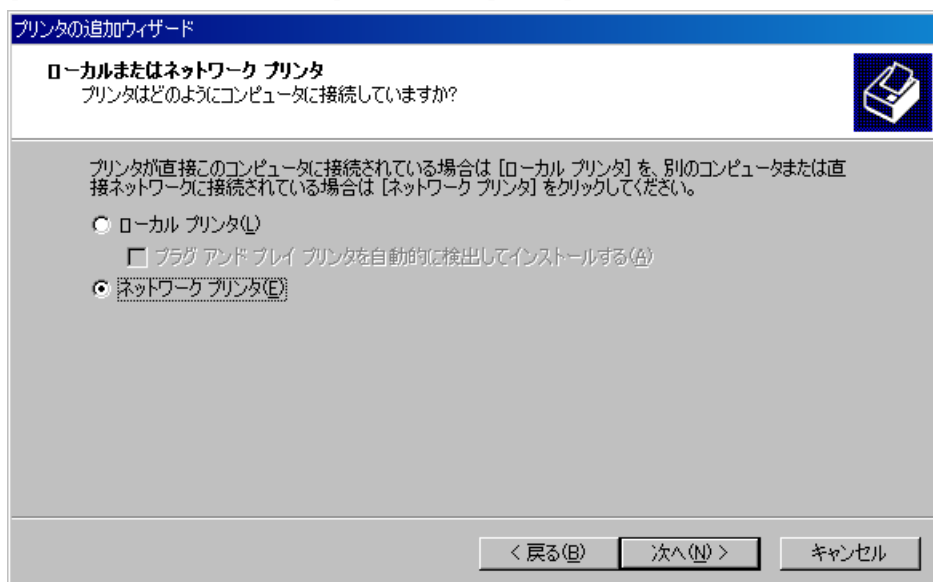
⑧ [プロパティ]ダイアログボックスの[閉じる]をクリックします。

2.4.3 プリンタードライバーをインストールする(Windows 2000/Windows XP でインターネット印刷をする場合)

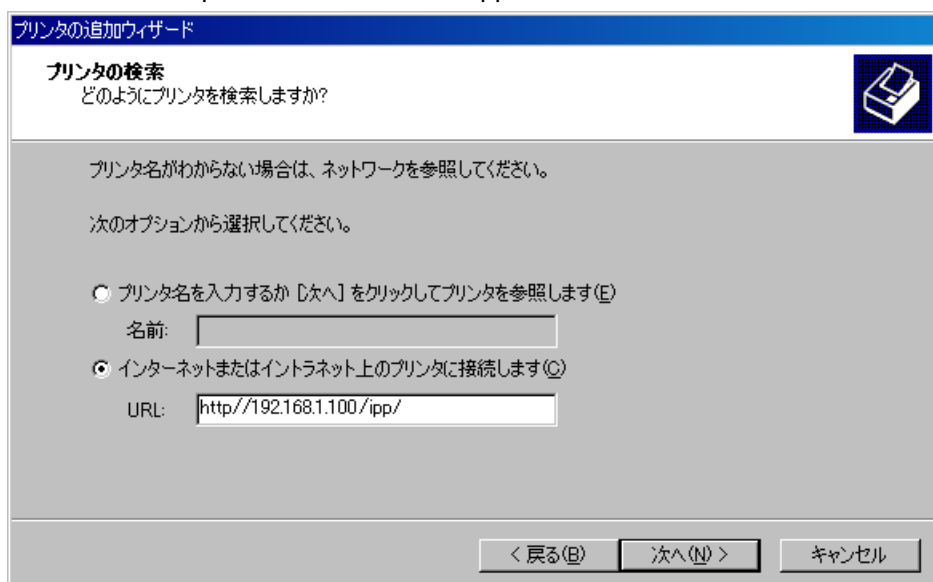
補足 [コントロールパネル]の[インターネットオプション]で、プロキシサーバーを使用するように設定している場合は、インターネット印刷のためのプリンターが作成できないことがあります。その場合は、本機のIPアドレスをプロキシを使用しない設定に追加してください。詳細については、Windows 2000 または Windows XP 関連の説明書を参照してください。

インターネット印刷をする場合は、CentreWare Utilitiesを使ってプリンタードライバーをインストールすることはできません。[プリンタの追加ウィザード]を使って、インストールします。
手順は次のとおりです。ここでは、Windows 2000 の例で説明します。

1. 本機の電源を入れます。
2. コンピューターの電源を入れます。
Windows 2000 を起動し、Administrator グループに属するユーザー、または Administrator でログインします。
3. 同梱されている CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。
自動的に、CentreWare Utilities のトップページが表示されますが、[終了]をクリックして閉じます。
4. [スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。
[プリンタ]ウィンドウが表示されます。
補足 Windows XP の場合は、[スタート]メニューから[プリンタと FAX]をクリックすると、[プリンタと FAX]ウィンドウが表示されます。
5. [プリンタの追加]アイコンをダブルクリックします。
[プリンタの追加ウィザード]が表示されます。
補足 Windows XP の場合は、[プリンタのタスク]の[プリンタのインストール]をクリックすると、[プリンタの追加ウィザード]が表示されます。以降、画面の表示に従ってください。
6. [次へ]をクリックします。

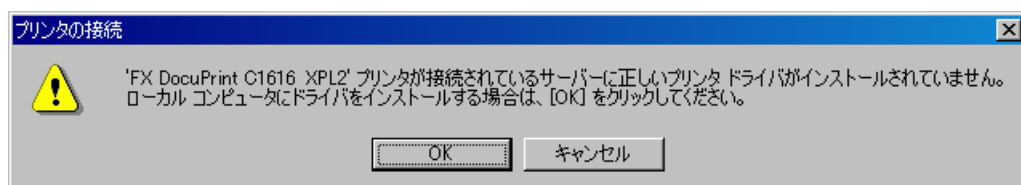
⑦ [ネットワークプリンタ]を選択し、[次へ]をクリックします。

⑧ [インターネットまたはイントラネット上のプリンタに接続します]を選択し、[URL]に、「http:// プリンターのホスト名(IP アドレス)/ipp/」と入力します。

入力例：　プリンターの IP アドレスが「192.168.1.100」の場合
「http://192.168.1.100/ipp/」

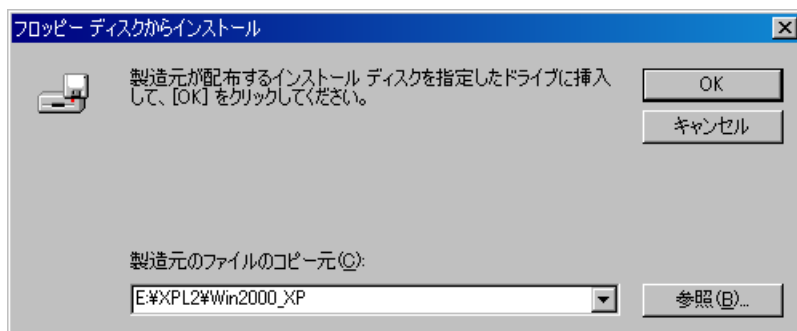
注記

- 「XXX.XXX.00X.0XX」のように、IP アドレスに 3 桁に満たない数字が含まれる場合、数字の前に桁を合わせるための「0」は入力しないでください。正常に動作しません。
- 上記のURLの設定で印刷できない場合は、「http://プリンターのホスト名(IP アドレス):631/ipp/」と入力してください。「631」は、あらかじめ設定されている、IPP のポート番号です。IPP ポートについての詳細は、「IPP の設定を変更する」(P.39)を参照してください。

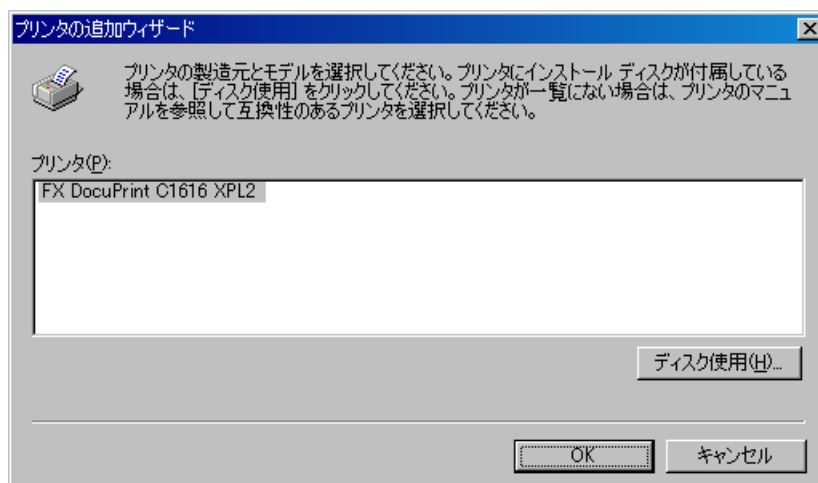
補足 プリンターのIPアドレスがわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、本機に付属のマニュアルを参照してください。

⑨ [次へ]をクリックします。

⑩ 次のダイアログボックスが表示された場合は、[OK]をクリックします。

⑪ [ディスク使用]をクリックします。

⑫ [製造元のファイルのコピー元]に「CD-ROMドライブ名:\XPL2\Win2000_XP」と入力し、[OK]をクリックします。

入力例: CD-ROMドライブ名がEの場合 「E:\XPL2\Win2000_XP」

補足 CD-ROM内のファイル構成は、CentreWare Utilitiesのバージョンによって異なる場合があります。最新の情報については、CD-ROM内の製品情報を参照してください。

⑬ インストールするプリンターを選択し、[OK]をクリックします。

⑭ [デジタル署名が見つかりませんでした]ダイアログボックスが表示されたら、[はい]をクリックしてインストールを続けてください。

⑮ 本機を通常使うプリンターとして使用するかどうかを選択し、[次へ]をクリックします。
必要なファイルのコピーが始まります。

⑯ インストール完了の画面が表示されたら、[完了]をクリックします。

⑰ CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出します。

⑱ 続けて、オプション品の設定とテスト印刷をします。
[プリンタ]ウィンドウ内の、プリンタードライバーのインストールによって追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

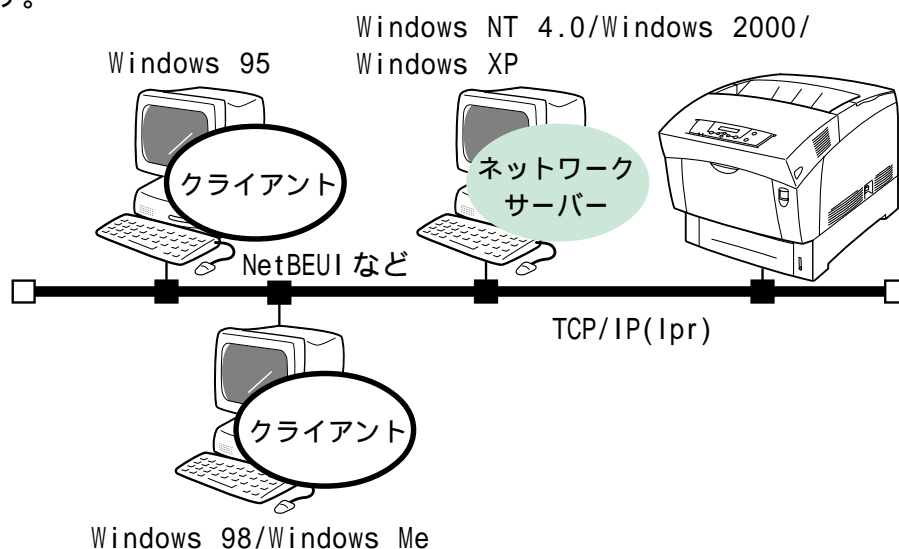
⑲ オプション品を取り付けた場合は、[プリンタ構成]タブでオプション品の設定をします。

⑳ [全般]タブの[テストページの印刷]をクリックします。
正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

㉑ 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、[はい]をクリックします。

㉒ [プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

2.4.4 ネットワークサーバーとして使用するには

ここでは、Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP をネットワークサーバーとして使用し、直接プリンターに印刷を指示できないクライアント(Windows 95/Windows 98/Windows Me)から印刷できるようにするための設定を説明します。

ネットワークサーバー(Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XP)側の設定

前項で作成したプリンターに共有設定をします。
また、共有プリンターを作成したネットワークサーバーに「ネットワークサービス補助ツール」をインストールしておくと、同じドメイン、またはワークグループにあるクライアントコンピューターから、共有プリンターのポートやキューの情報を自動で取得できます。
手順は次のとおりです。ここでは、Windows NT 4.0 の例で説明します。

補足 CentreWare Utilities を使ってプリンタードライバーをインストールする場合は、その手順の中で共有設定も行うことができます。

共有設定をする

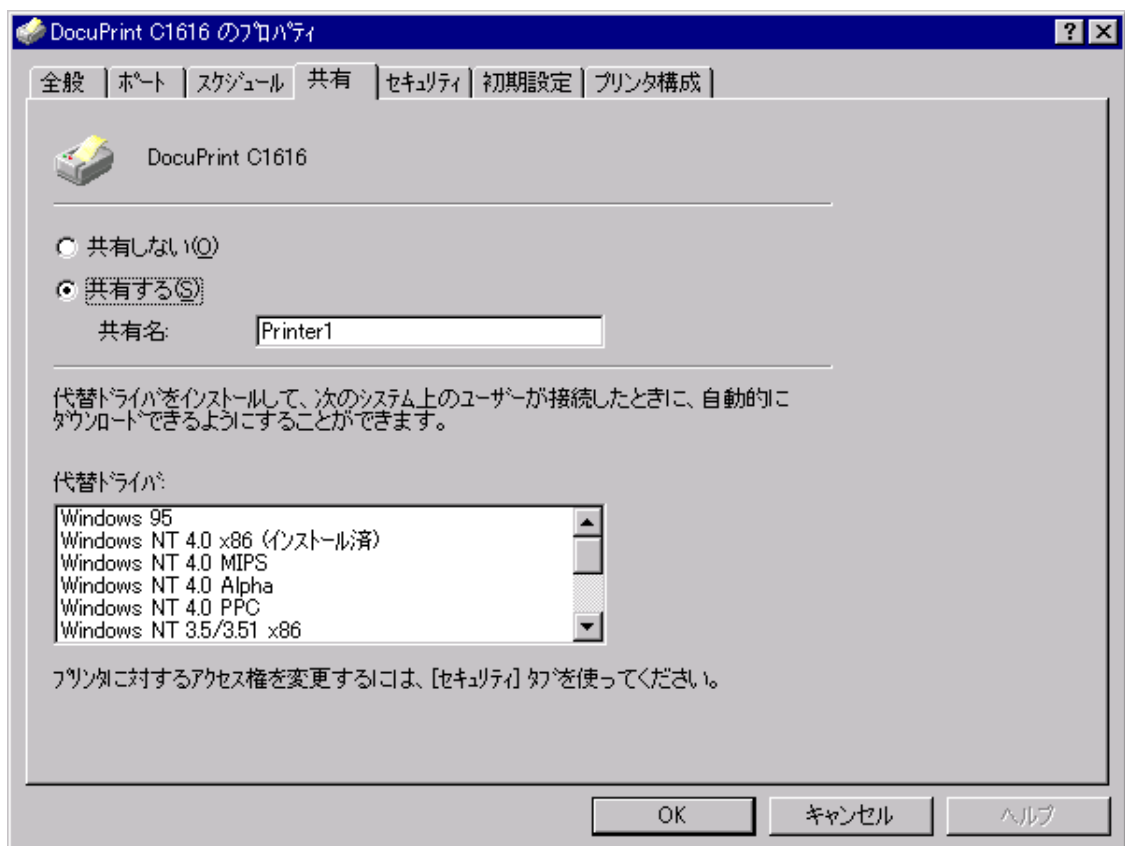
1. [スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。
[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

補足 Windows XP の場合は、[スタート]メニューから[プリンタと FAX]をクリックすると、[プリンタと FAX]ウィンドウが表示されます。

2 TCP/IP 環境での設置

② 共有設定をするプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

③ [共有]タブの[共有する]をクリックし、[共有名]を入力します。

補足　共有名とは、ネットワーク上のほかのコンピューターがプリンターを識別するための名前です。

④ [OK]をクリックします。

⑤ 共有設定をしたプリンターアイコンには、手のマークが付いていることを確認してください。

2
TCP/IP 環境での設置

ネットワークサービス補助ツールをインストールする

ネットワークサービス補助ツールは、CentreWare Utilitiesの管理者ツール画面から、インストールできます。手順の詳細については、同梱されているCD-ROM内のマニュアルを参照してください。

クライアント(Windows 95/Windows 98/Windows Me)側の設定

クライアント側のコンピューターでも、プリンタードライバーをインストールする必要があります。

注記 Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XPをネットワークサーバーとして使用するためには、クライアントコンピューターのユーザーが、Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XPにアクセスできるように、登録されている必要があります。詳細は、Windows関連の説明書を参照してください。

1. 本機の電源を入れます。
2. コンピューターの電源を入れ、Windows 95/Windows 98/Windows Meを起動します。
3. 同梱されているCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
   CentreWare Utilitiesのトップページが表示されます。
   補足 自動的に、CentreWare Utilitiesの画面が表示されない場合は、CD-ROM内の[Launcher.exe]アイコンをダブルクリックしてください。
4. [プリンター / ファクスドライバーのインストール]をクリックします。
   ドライバーインストールツールが起動され、[セットアップ方法の選択]ダイアログボックスが表示されます。
5. [カスタムセットアップ]をクリックします。
   [プリンタ指定方法の選択]ダイアログボックスが表示されます。
6. [共有プリンタを指定する]を選択して、[次へ]をクリックします。
   [共有プリンタの指定]ダイアログボックスが表示されます。

⑦ [共有名]に前項で設定したプリンターのパス名を入力するか、[参照]をクリックして共有プリンターを指定し、[次へ]をクリックします。

入力例： Windows NTのホスト名が「Mdpyh」、共有名が「Printer1」の場合

⑧ 以降、表示される画面に従ってインストールを行ってください。
インストールを進めると、最後に[セットアップ完了]ダイアログボックスが表示されます。
このドライバーインストールツールでは、プリンターに取り付けられているオプション品の設定も自動で行われます。

[プリンタの指定]ダイアログボックスが表示された場合は

手順⑦で指定した[共有名]に従ってネットワーク上を検索した結果、本機を認識できなかった場合、[プリンタの指定]ダイアログボックスが表示されます。この場合は、IPアドレス、ホスト名、IPXアドレス、または機種名を直接指定して、インストールしてください。

セットアップ中に「デバイスオプションの取得ができませんでした」のメッセージが表示されたら

ドライバーインストールツールは、プリンターから取り付けられているオプション品情報を取得し、設定します。このメッセージは、何らかの理由で、プリンターからその情報を取得できなかったことを表します。
この場合は、インストール終了後に、[プリンタ構成]タブでオプション品の設定をしてください。

補足 [プリンタ構成]タブの画面は、次の手順で表示できます。
①[スタート]メニューの[設定]から[プリンタ]をクリックします。
②追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
③[プリンタ構成]タブをクリックします。

9 [テスト印刷]をクリックし、本機から印刷できるかどうかを確認します。

10 [完了]をクリックし、ツールを終了します。

11 CD-ROM ドライブから CD-ROM を取り出します。

Windows 95/Windows 98/Windows Me 側の設定

TCP/IP 環境で Windows 95/Windows 98/Windows Me から直接プリンターに印刷するためには、コンピューターにプリンタードライバーと TCP/IP Direct Print Utility をインストールする必要があります。
CentreWare Utilities のドライバーインストールツールを使ってプリンタードライバーをインストールすると、TCP/IP Direct Print Utility も同時にインストールされます。

参照 プリンタードライバーのインストール手順について、より詳細な手順を知りたい場合は、本機に付属のマニュアルもあわせてお読みください。

2.5.1 プリンタードライバーをインストールする前の確認

プリンタードライバーをインストールする前に、次のことを確認してください。

- コンピューター名を ASCII 文字(1 バイトの大小英文字 / 数字 / ハイフン(-)/ アンダーバー(_))で設定していること

補足 コンピューター名に ASCII 以外の文字を使用している場合は、正常に印刷できないことがあります。ASCII 以外の文字を使用している場合は、[コントロールパネル]ウィンドウの[ネットワーク]で、[ユーザー情報]タブ(Windows 95 の場合)または[識別情報]タブ(Windows 98/Windows Me の場合)のコンピューター名を変更してください。

- TCP/IP プロトコルを組み込んでいること

補足 [コントロールパネル]ウィンドウの[ネットワーク]を開いて、次のことを確認してください。
Windows 98/Windows Me の場合
→ [ネットワークの設定]タブの[現在のネットワークコンポーネント]に[TCP/IP]があること
Windows 95 の場合→ [ネットワークの設定]タブの[現在のネットワーク構成]に[TCP/IP]があること

参照 [TCP/IP]がない場合は、「2.5.2 TCP/IPプロトコルを組み込む」を参照して追加してから、プリンタードライバーをインストールしてください。

- Windows Me でインターネット印刷をする場合は、「IPP ポートモニタ」がインストールされていること

参照 「IPP ポートモニタ」についての詳細は、Windows Me 関連の説明書を参照してください。

2.5.2 TCP/IP プロトコルを組み込む

注記 すでに、TCP/IPプロトコルが組み込まれている場合は、ここでの操作は必要ありません。

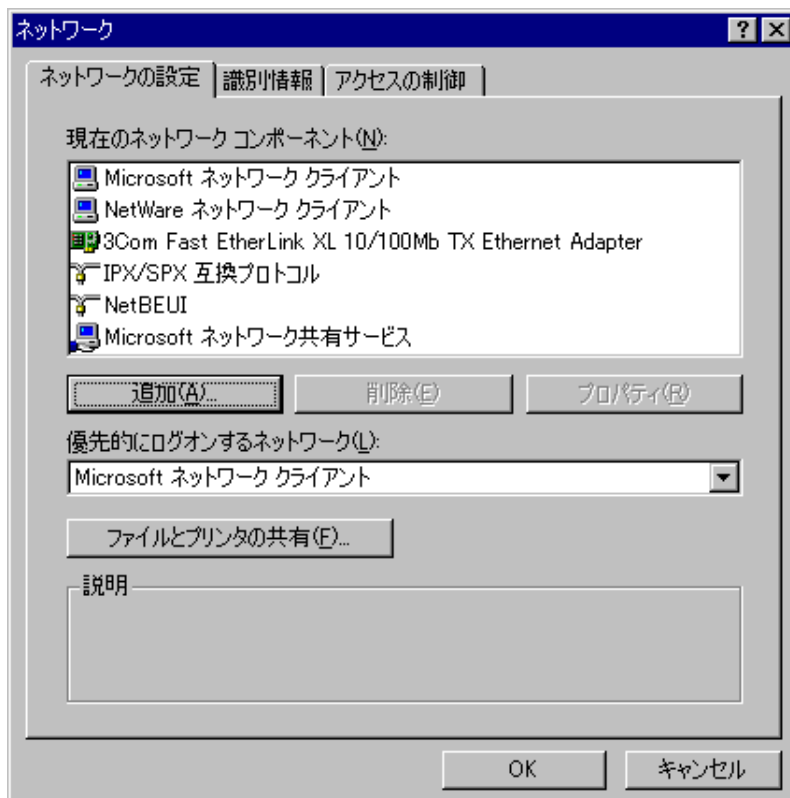
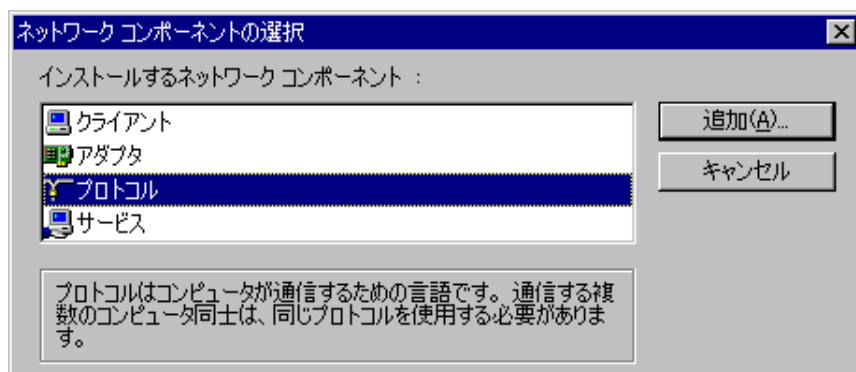
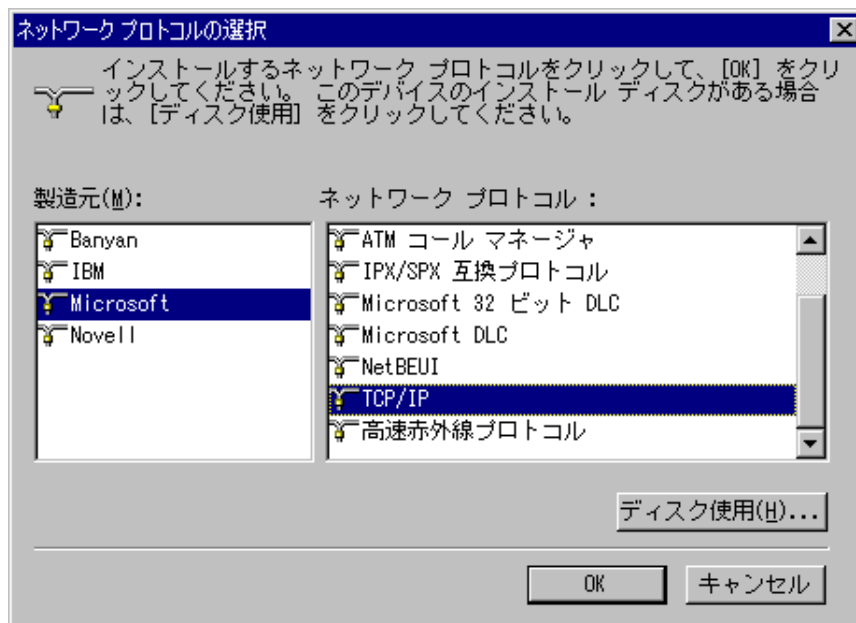
TCP/IP Direct Print Utility を使用するには、Windows システムに TCP/IP プロトコルを組み込む必要があります。
手順は次のとおりです。ここでは、Windows 98 の例で説明します。

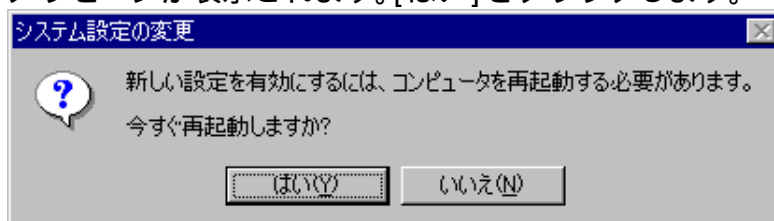
参照 TCP/IP プロトコルについての詳細は、Windows 95/Windows 98/Windows Me 関連の説明書を参照してください。

① コンピューターの電源を入れ、Windows 98 を起動します。

② [スタート]メニューの[設定]から、[コントロールパネル]をクリックします。
[コントロールパネル]ウィンドウが表示されます。

③ [ネットワーク]アイコンをダブルクリックます。
[ネットワーク]ダイアログボックスが表示されます。

④ [ネットワークの設定]タブの[追加]をクリックします。

⑤ [ネットワークコンポーネントの選択]ダイアログボックスの[インストールするネットワークコンポーネント]から[プロトコル]を選択し、[追加]をクリックします。

⑥ [ネットワークプロトコルの選択]ダイアログボックスの[製造元]から[Microsoft]を、[ネットワークプロトコル]から[TCP/IP]を選択し、[OK]をクリックします。

⑦ [ネットワークの設定]タブの[現在のネットワークコンポーネント]に[TCP/IP]が追加されていることを確認し、[OK]をクリックします。
必要なファイルのコピーが始まります。

⑧ 必要なファイルのコピーが終了すると、コンピューターの再起動を促すメッセージが表示されます。[はい]をクリックします。

2.5.3 プリンタードライバーをインストールする (TCP/IP Direct Print Utility)

ここでは、TCP/IP Direct Print Utility を使って、LPR または Port9100 で印刷する場合の手順を説明します。
Windows Me でインターネット印刷をする場合は、「2.5.5 プリンタードライバーをインストールする(Windows Me でインターネット印刷をする場合)」の手順に従ってください。

プリンタードライバーをインストールする

CentreWare Utilities を使ってプリンタードライバーをインストールします。この方法では、お使いのコンピューターと同じサブネットで TCP/IP または LPD 接続されたプリンターが、自動で検索されます。
検索されたすべてのプリンターの設定を、1回の操作で同時に行うことができます。
また、プリンタードライバーをインストールすると、TCP/IP Direct Print Utility も同時にインストールされます。手順は次のとおりです。

① 本機の電源を入れます。

② コンピューターの電源を入れ、Windows 95/Windows 98/Windows Me を起動します。

③ 同梱されている CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。
CentreWare Utilities のトップページが表示されます。

補足 自動的に、CentreWare Utilities の画面が表示されない場合は、CD-ROM内の[Launcher.exe]アイコンをダブルクリックしてください。

④ [プリンター / ファクスドライバーのインストール]をクリックします。
ドライバーインストールツールが起動され、[セットアップ方法の選択]ダイアログボックスが表示されます。

⑤ [標準セットアップ]をクリックします。
同じサブネット内のTCP/IPで接続されたプリンターが検索され、[プリンタ・複合機の選択]ダイアログボックスの一覧に表示されます。

⑥ 本機のチェックボックスがオンになっていることと、IPアドレスを確認します。このとき、インストールの必要がないプリンターのチェックボックスはオフにします。
確認したら、[次へ]をクリックします。

本機が検索されなかったときには

本機が検索されなかった場合は、プリンター側のIPアドレスなどのアドレスの設定が正しいこと、および[SNMP UDP/IP]プロトコルが起動されていることを確認してください。そのあとで、[再検索]をクリックして、検索し直してください。

補足　各アドレスやプロトコルの設定は、プリンター設定リストで確認できます。

また、本機がお使いのコンピューターと異なるサブネットに接続されている場合は、自動で検索されません。次の手順に従ってください。

① [戻る]を選択し、[セットアップ方法の選択]ダイアログボックスの[カスタムセットアップ]をクリックします。

② [LPR(TCP/IP)プリンタを指定する]を選択し、[次へ]をクリックします。
[LPR(TCP/IP)プリンタの指定]ダイアログボックスが表示されます。

③ [検索範囲]をクリックして表示されるダイアログボックスで、サブネットを指定し、[OK]をクリックします。
指定した範囲で検索し直され、[LPR(TCP/IP)プリンタの指定]ダイアログボックスの一覧に表示されます。

④ 本機を選択し、[次へ]をクリックします。

⑤ [インストールの確認]ダイアログボックスが表示されたら、[はい]をクリックします。

7 以降、表示される画面に従ってインストールを行ってください。
インストールを進めると、最後に[セットアップ完了]ダイアログボックスが表示されます。
このドライバーインストールツールでは、プリンターに取り付けられているオプション品の設定も自動で行われます。

セットアップ中に「デバイスオプションの取得ができませんでした」のメッセージが表示されたら

ドライバーインストールツールは、プリンターから取り付けられているオプション品情報を取得し、設定します。このメッセージは、何らかの理由で、プリンターからその情報を取得できなかったことを表します。
この場合は、インストール終了後に、[プリンタ構成]タブでオプション品の設定をしてください。

補足 [プリンタ構成]タブの画面は、次の手順で表示できます。
①[スタート]メニューの[設定]から[プリンタ]をクリックします。
②追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
③[プリンタ構成]タブをクリックします。

8 LPRを使用して印刷する場合は、[テスト印刷]をクリックし、本機から印刷できるかどうかを確認します。

補足 Port9100を使用する場合は、インストール後にPort9100の設定が必要です。テスト印刷は、そのあとで行います。

⑨ [完了]をクリックし、ツールを終了します。

⑩ CD-ROM ドライブから CD-ROM を取り出します。

これで、LPR を使用して印刷する場合の作業は終了です。
Port9100 を使用する場合は、続けて次に進んでください。

Port9100 の設定をする

Port9100 を使用する場合は、プリンタードライバーのインストールに続けて、次の設定をしてください。ここでは、Windows 98 の例で説明します。

① [スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。
[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

② プリンタードライバーのインストールによってプリンターアイコンが追加されています。追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

③ [詳細]タブをクリックします。

④ [ポートの設定]をクリックします。

⑤ [プロトコル]で[Raw]を選択したあと、[ポート番号]の設定値を確認し、[OK]をクリックします。

注記 ポート番号は、プリンター側のネットワーク設定と合わせてください。プリンター側のネットワーク設定については、「Port9100の設定を変更する」(P.38)を参照してください。

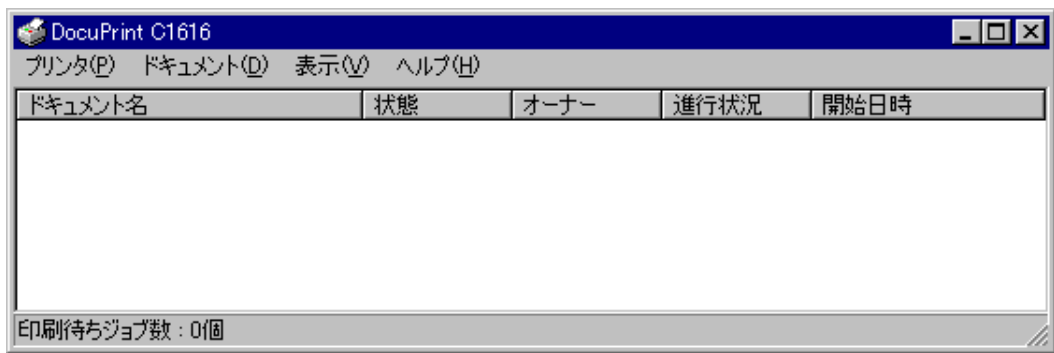
⑥ [全般]タブの[印字テスト]をクリックします。
正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

⑦ 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、[はい]をクリックします。

⑧ [プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

2.5.4 TCP/IP Direct Print Utility を使用する場合の注意

印刷時の状態表示について

TCP/IP Direct Print Utility を使用してコンピューターから印刷を指示したときに、コンピューター側のプリンターウィンドウに表示される内容について説明します。

ドキュメント名

印刷するファイルのファイル名が表示されます。

状態

プリンターの状態が表示されます。

注記 次ページに示すプリンターの状態は、TCP/IP Direct Print Utilityをインストールし、ポートを設定したコンピューターから印刷を指示した場合だけ、表示されます。プリンターに共有設定をしている場合で、共有先のコンピューターから印刷を指示したときには、プリンターの状態は表示されません。

補足 プリンターの状態で、「*」が付いているものは、TCP/IP Direct Print Utility による表示ではなく、Windows 95/Windows 98/Windows Me のスプーラーによる表示です。

表示	状態
印刷中 *	印刷処理を実行しています。
送信中	プリンターに印刷データを送信している状態です。
印刷不可状態 (Network Error)	印刷処理が実行不可能な状態です。 プリンターの電源が入っていない、またはネットワークに問題が発生しています。 補足 印刷不可状態（Network Error)の場合は、問題が解決すれば自動的に再印刷を行います。
印刷不可状態 (Spool Error)	印刷処理が実行不可能な状態です。 印刷するファイルをスプール中にディスク容量が不足した、またはスプールファイルに問題が発生しています。 補足 印刷不可状態（Spool Error)の場合は、問題が解決しても自動的に再印刷を行いません。問題解決後に停止状態を解除すると、印刷が再開されます。
削除中	文書の削除が指示された状態です。
スプール中 *	印刷データをメモリー(ハードディスク)に蓄積している状態です。
停止中	印刷処理、または送信処理が一時停止している状態です。 補足 印刷を再開するには、プリンターのウィンドウの[ドキュメント]メニューから[一時停止]をクリックし、停止状態を解除してください。

オーナー

印刷するファイルの所有者(印刷指示者)が表示されます。

進行状況

印刷するファイルの総ページ数、または総バイト数が表示されます。

開始日時

印刷を開始した時刻が表示されます。

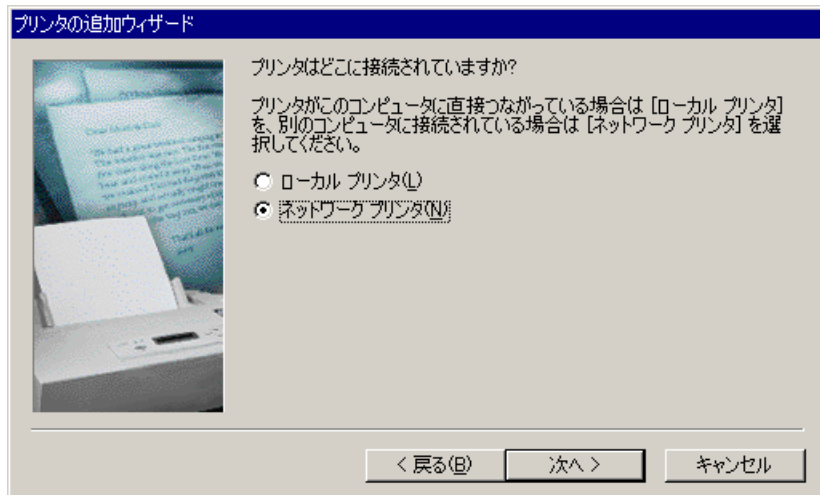
TCP/IP Direct Print Utilityをアンインストールするには

TCP/IP Direct Print UtilityをWindows 95/Windows 98/Windows Me上から削除する場合は、CD-ROM内の製品情報からTCP/IP Direct Print Utilityの「ReadMeファイル」を参照して、削除してください。

2.5.5 プリンタードライバーをインストールする(Windows Me でインターネット印刷をする場合)

補足 [コントロールパネル]の[インターネットオプション]で、プロキシサーバーを使用するように設定している場合は、インターネット印刷のためのプリンターが作成できないことがあります。その場合は、本機のIPアドレスをプロキシを使用しない設定に追加してください。詳細については、Windows Me 関連の説明書を参照してください。

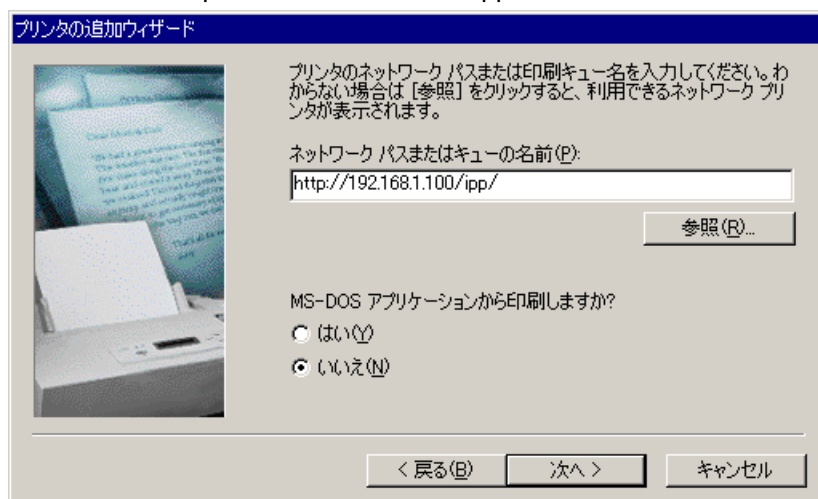
インターネット印刷をする場合は、CentreWare Utilitiesを使ってプリンタードライバーをインストールすることはできません。[プリンタの追加ウィザード]を使って、インストールします。
手順は次のとおりです。

1. 本機の電源を入れます。
2. コンピューターの電源を入れ、Windows Me を起動します。
3. 同梱されている CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。
   自動的に、CentreWare Utilities のトップページが表示されますが、[終了]をクリックして閉じます。
4. [スタート]メニューの[設定]から、[プリンタ]をクリックします。
   [プリンタ]ウィンドウが表示されます。
5. [プリンタの追加]アイコンをダブルクリックします。
   [プリンタの追加ウィザード]が表示されます。
6. [次へ]をクリックします。
7. [ネットワークプリンタ]を選択し、[次へ]をクリックします。

⑧ [ネットワークパスまたはキューの名前]に、「http://プリンターのホスト名(IP アドレス)/ipp/」と入力します。

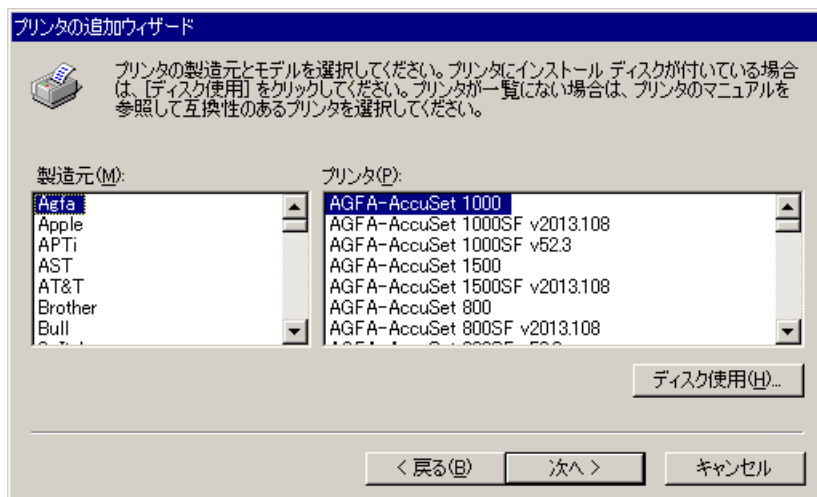
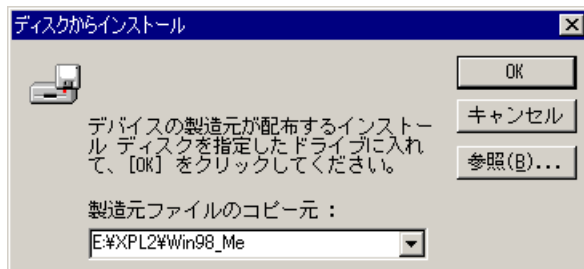
入力例：　プリンターの IP アドレスが「192.168.1.100」の場合
「http://192.168.1.100/ipp/」

注記

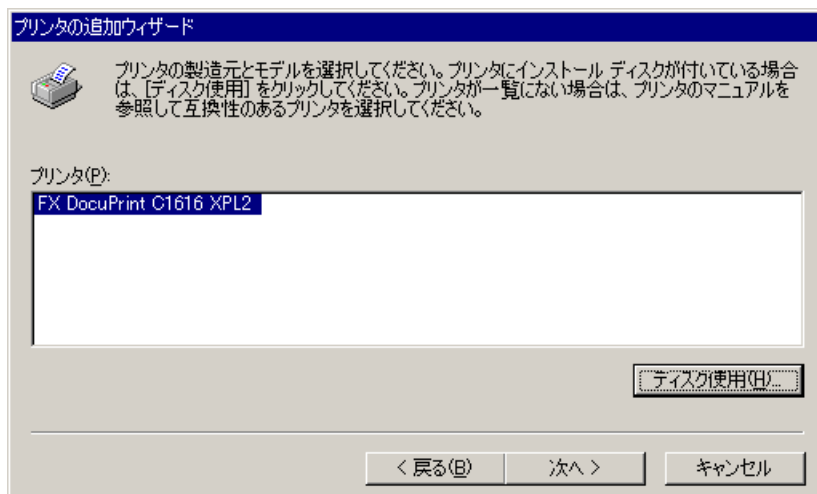
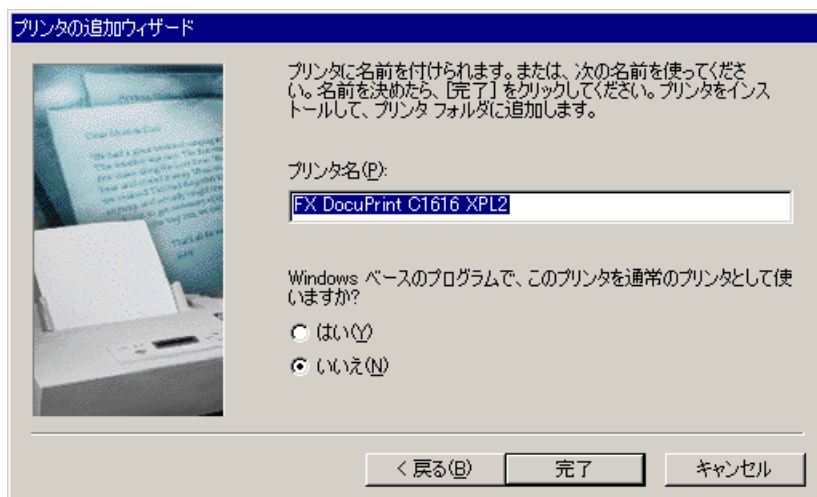
- 「XXX.XXX.00X.0XX」のように、IP アドレスに 3 桁に満たない数字が含まれる場合、数字の前に桁を合わせるための「0」は入力しないでください。正常に動作しません。
- 上記のURLの設定で印刷できない場合は、「http://プリンターのホスト名(IP アドレス):631/ipp/」と入力してください。「631」は、あらかじめ設定されている、IPP のポート番号です。IPP ポートについての詳細は、「IPP の設定を変更する」(P.39)を参照してください。

補足

プリンターの IP アドレスがわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、本機に付属のマニュアルを参照してください。

⑨ [次へ]をクリックします。

⑩ **[ディスク使用]をクリックします。**

⑪ **[製造元ファイルのコピー元]に「CD-ROMドライブ名:\XPL2\Win98_Me」と入力し、[OK]をクリックします。**

入力例：　CD-ROMドライブ名がEの場合　「E:\XPL2\Win98_Me」

補足 **CD-ROM内のファイル構成は、CentreWare Utilitiesのバージョンによって異なる場合があります。最新の情報については、CD-ROM内の製品情報を参照してください。**

⑫ **インストールするプリンターを選択し、[次へ]をクリックします。**

⑬ [プリンタ名]を入力します。

⑭ 本機を通常使うプリンターとして使用するかどうかを選択し、[完了]をクリックします。

⑮ プリンタードライバーがインストールできたら、CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出します。

⑯ 続けて、オプション品の設定とテスト印刷をします。
[プリンタ]ウィンドウ内の、プリンタードライバーのインストールによって追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。

⑰ オプション品を取り付けた場合は、[プリンタ構成]タブでオプション品の設定をします。

⑱ [全般]タブの[印字テスト]をクリックします。
正しく印刷できたかどうかを確認するダイアログボックスが表示されます。

⑲ 印刷結果を確認し、正しく印刷されていれば、[はい]をクリックします。

⑳ [プロパティ]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

3 SMB 環境での設置

SMB 環境で使用するためには

この章では、本機をSMB(Windows®ネットワーク)環境に設置し、Windowsクライアントコンピューターから印刷できるようにするための手順を説明します。

補足

- SMB環境でプリンターを使用するためには、オプションのネットワーク拡張カードが必要です。
- オプションのネットワーク拡張カードのバージョン4.22は、Windows XPには対応していません。Windows XPで使用する場合は、ネットワーク拡張カードをバージョンアップする必要があります。ネットワーク拡張カードのバージョンは、プリンター設定リストで確認できます。

3.1.1 設置作業の流れ

設置作業の流れは、次のとおりです。

はい　いいえ

はじめ

プリンター側の設定

TCP/IPを使いますか？

IPアドレスの設定　P.77、および、手順は本機に付属のマニュアル

プロトコルの起動(はじめて設置する場合は不要)　P.77、および、手順は本機に付属のマニュアル

[SMB TCP/IP]を起動(工場出荷時：起動)

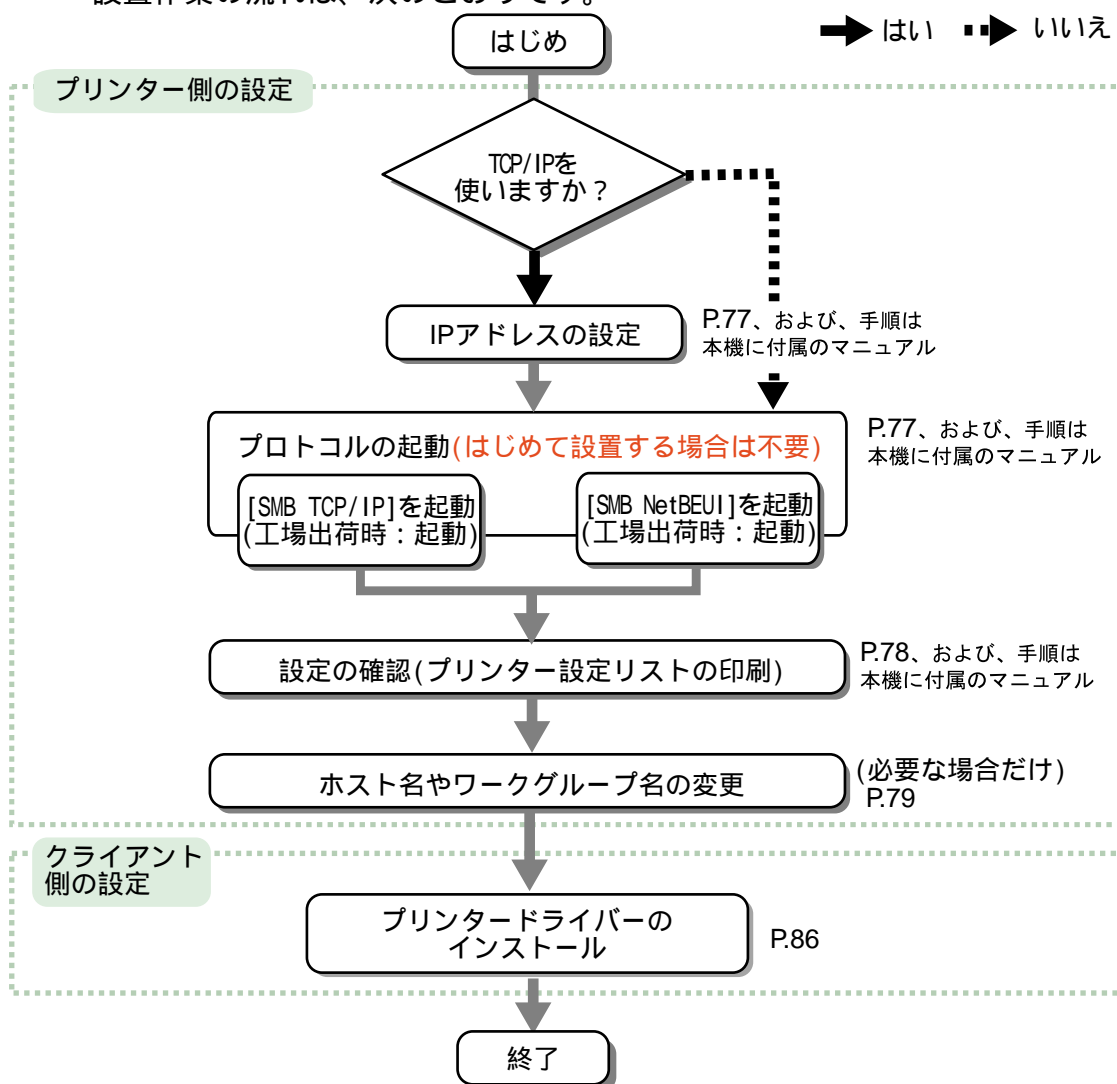
[SMB NetBEUI]を起動(工場出荷時：起動)

設定の確認(プリンター設定リストの印刷)　P.78、および、手順は本機に付属のマニュアル

ホスト名やワークグループ名の変更　(必要な場合だけ) P.79

クライアント側の設定

プリンタードライバーのインストール　P.86

終了

プリンター側の設定

プリンターの操作パネルを使用して、使用するプロトコルを起動します。

3.2.1 IP アドレスを設定する

トランスポートプロトコルに TCP/IP を使用する場合は、プリンターに IP アドレスやサブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定する必要があります。

参照 設定方法については、本機に付属のマニュアルを参照してください。

3.2.2 プロトコルを起動する

注記 各プロトコルは、工場出荷時は[キドウ]に設定されています。プリンターを購入して、はじめてネットワークの設定をする場合には、ここでの操作は必要ありません。

トランスポートプロトコルとして TCP/IP を使用する場合は[SMB TCP/IP]プロトコルを、NetBEUI を使用する場合は[SMB NetBEUI]プロトコルを起動します。また、両方使用する場合は両方のプロトコルを起動します。

補足 Windows® XP では、NetBEUI は使用できません。

参照 起動方法については、本機に付属のマニュアルを参照してください。

3.2.3 設定を確認する(プリンター設定リストの印刷)

プリンター設定リストを印刷して、設定内容を確認します。

補足 **印刷される項目は、プリンターの機種やオプション品の取り付け状態によって異なります。また、印刷方法については、本機に付属のマニュアルを参照してください。**

IPアドレスを設定した場合、確認してください。

DocuPrint C1616
プリンター設定リスト

全体

プリント総ページ数	9枚
ドラムカウンター	217count
搭載メモリー	32Mbyte
搭載プリンター言語	XPL2:200202211054
搭載フォント数	XPL2用
	和文 2書体
	欧文13書体
F/Wバージョン	200202221702
Bootバージョン	200111132253
IOTバージョン	1.5.3 (1.6.2)
DACSバージョン	200202211030
PDFバージョン	200202211059

ネットワーク

F/Wバージョン	5.02
Ethernet Address	08:00:37:02:f8:ce
Ethernet設定	10Base-T Half(AUTO)
TCP/IP設定	パネル
IPアドレス	192.168.1.100
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	192.168.1.254
IPX/SPX設定	
IPXフレームタイプ	ETHERNET-II(AUTO)
ネットワークアドレス	0006715c:08003702f8f1
搭載プロトコル	LPD,Port9100,IPP
	SMB,NetWare®
	EtherTalk®
	FTP,SNMP
	SMTP/POP3
	Internet Services
受信制限	なし

オプション

拡張ネットワークカード	あり
用紙トレイ	トレイ1、手差し

パラレル

ECP	有効

LPD

ポート状態	起動

Port9100

ポート状態	起動

IPP

ポート状態	起動

SMB

ポート状態	起動
TCP/IP	起動
NetBEUI	起動
ホスト名	FX02F8CE
ワークグループ名	WORKGROUP

NetWare®

ポート状態	起動
動作モード	
装置名	
ツリー	
コンテキスト	

EtherTalk®

ポート状態	
プリンタ名	
ゾーン名	
プリンタタイプ	

FTP

ポート状態	停止

SNMP

ポート状態	起動
UDP/IP	起動
IPX	起動

SMTP/POP3

ポート状態	停止

Internet Services

ポート状態	起動

EtherTalkはApple Computer, Incの登録商標です。
NetWareはノベル株式会社の登録商標です。
XEROX、THE DOCUMENT COMPANYは富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

ホスト名やワークグループ名の変更

必要に応じて、SMBのホスト名やワークグループ名を変更できます。

- ホスト名　(工場出荷時：FXnnnnnn(nnnnnnは、ネットワークカードに設定されているMACアドレスの下6桁))
- ワークグループ名(工場出荷時：WORKGROUP)

これらの項目は、操作パネルでは設定できません。変更が必要な場合は、CentreWare Internet Services、またはWindowsクライアントから行います。
ここでは、Windowsクライアントから変更する手順を説明します。

補足
- CentreWare Internet ServicesやWindowsクライアントからは、ホスト名やワークグループ名だけでなく、その他のSMB環境の設定も変更できます。
- CentreWare Internet Servicesは、TCP/IP環境があり、プリンターにIPアドレスが設定されている場合に使用できます。

参照 CentreWare Internet Servicesについては「第6章　CentreWare Internet Servicesを使用する」、またはCentreWare Internet Services上のオンラインヘルプを参照してください。

3

SMB環境での設置

3.3.1 Windowsクライアントから設定を変更する

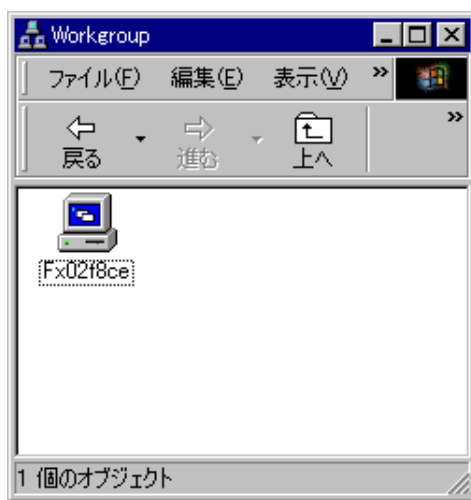
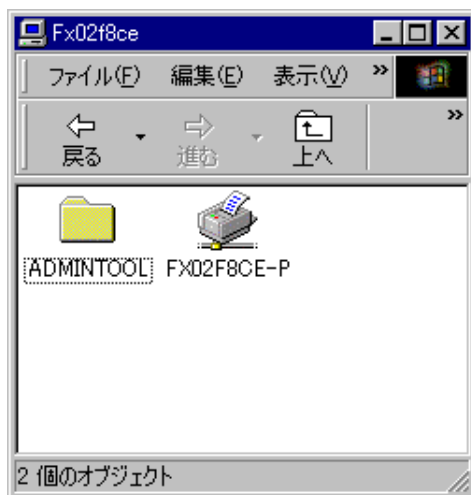
クライアントコンピューターからは、Windowsネットワーク経由でプリンター上のファイルにアクセスできます。そのため、プリンター上のファイルの内容を書き換えることによって、SMBの設定を変更できます。ただし、この方法で設定を変更するには、管理者名とパスワードが必要です。

注記 管理者名やパスワードは、工場出荷時は次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に変更してください。管理者名やパスワードの変更は、Windowsクライアント、またはCentreWare Internet Servicesを使用して行います。
- 管理者名　「admin」
- パスワード　「admin」

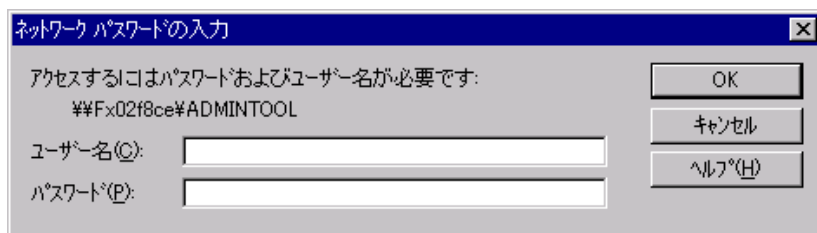
手順は次のとおりです。ここでは、Windows® 98の例で説明します。

1. コンピューターの電源を入れ、Windows 98を起動します。
2. [ネットワークコンピュータ]アイコンをダブルクリックします。

③ ネットワークの一覧の中から、SMBのワークグループ(工場出荷時：WORKGROUP)の下のホスト名のアイコンをダブルクリックします。

補足 プリンターの工場出荷時のホスト名は「FXnnnnnn」(nnnnnnはネットワークカードに設定されているMACアドレスの下6桁)です。ホスト名は、プリンター設定リストを印刷して確認してください。

④ [ADMINTOOL]フォルダーをダブルクリックします。

⑤ パスワードを入力し、[OK]をクリックします。

注記

- Windows® 95/Windows 98/Windows® Me の場合は、パスワードだけを入力します。
- Windows NT® 4.0/Windows® 2000/Windows XP の場合はユーザー名とパスワードを入力するダイアログボックスが表示されます。管理者名とパスワードを入力してください。下の画面は、Windows NT 4.0 の場合の例です。

⑥ メモ帳を使用して、config.txt ファイルを開きます。

注記 config.txtファイルを編集する場合は、メモ帳を使用してください。ほかのエディターを使用した場合、config.txt ファイルの[リブート]項目を[ON]にして保存すると、エディターが一時的に停止してしまうことがあります。

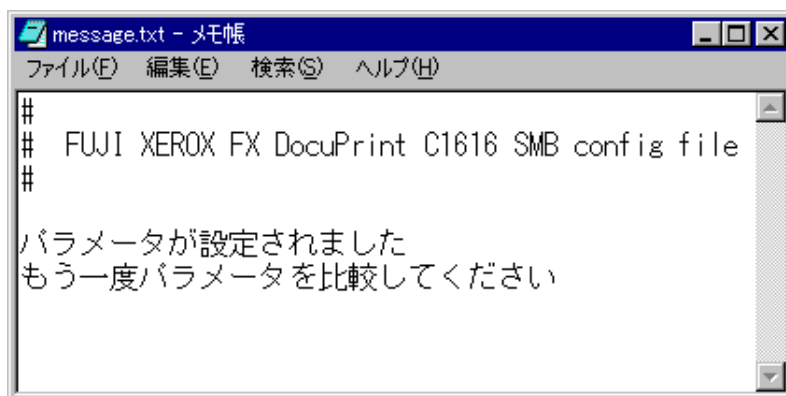
⑦ **必要に応じて各項目を変更し、config.txtファイルを上書き保存します。**

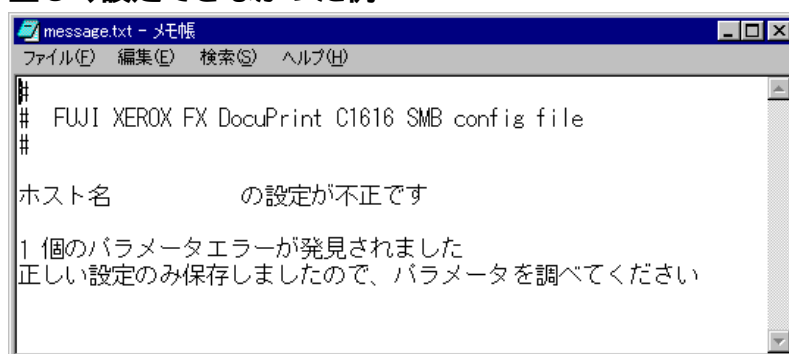
注記 config.txtファイルをクライアント上にコピーして編集をした場合、編集後のファイルをADMINTOOLフォルダーにコピーしても上書きされないことがあります。クライアントからconfig.txtファイルをコピーする前に、ADMINTOOLフォルダー内のconfig.txtファイルを削除してください。

補足
- **ワークグループ名**
  最大15バイトまで設定できます。
- **ホスト名**
  プリンター名です。最大15バイトまで設定できます。
- **config.txtファイルの詳細は後述の「config.txtファイルの設定形式」を参照してください。**

config.txtファイルを保存すると、message.txtファイルが[ADMINTOOL]フォルダー内に作成されます。message.txt ファイルでは、config.txt ファイルによる設定が有効であるかどうかを確認できます。

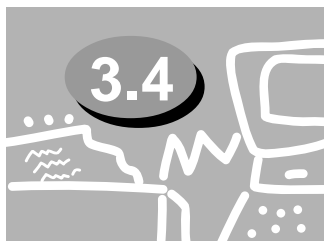
8. message.txtファイルを開いて、次のように記述されていることを確認します。

注記

- [ADMINTOOL]フォルダーにmessage.txtファイルが表示されていない場合には、[表示]メニューの[最新の情報に更新]を選択してください。
- message.txt ファイルにエラーメッセージが記述されている場合は、正しく設定できていません。config.txt ファイルで設定した内容の範囲などを確認し、設定し直してください。

  正しく設定できなかった例

9. 本機の電源を切り、入れ直します。

config.txt ファイルの設定形式

項　目	説　　明	設定値	工場出荷時の値
Printer Language	使用する言語を設定します。	JAPANESE/ENGLISH	JAPANESE
ホスト名	プリンターのホスト名を15文字以内の英数字で設定します。	最大15バイト	FXnnnnnn (nnnnnn:ネットワークカードに設定されているMACアドレスの下6桁)
ワークグループ名	プリンターの属するワークグループ名を15文字以内の英数字で設定します。	最大15バイト	WORKGROUP
NETBEUI	NetBEUIプロトコルを使用する場合は、[ON]にします。	ON/OFF	ON
TCP/IP	TCP/IPプロトコルを使用する場合は、[ON]にします。	ON/OFF	ON
自動マスタモード	自動ブラウズマスタ機能を使用する場合は、[ON]にします。	ON/OFF	ON
パスワード暗号化	パスワード暗号化機能を使用する場合は、[ON]にします。	ON/OFF	ON
ユニコード	ユニコードに対応する場合は、[VALID]にします。ユニコードに対応せず、ローカルコード(シフトJIS)を使用する場合は、[INVALID]にします。	VALID/INVALID	INVALID
DHCP	IPアドレスをDHCPサーバーから取得する場合は、[ON]にします。	ON/OFF	ON
WINS DHCP 解決	WINSを使用している場合、WINSサーバーのアドレスをDHCPサーバーから取得するときは、[ON]にします。	ON/OFF	ON
IPアドレス	IPアドレスをDHCPサーバーから取得しない場合は、IPアドレスを設定できます。		0.0.0.0
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。		0.0.0.0

項　　目	説　　　明	設定値	工場出荷時の値
ゲートウェイ	ゲートウェイアドレスを設定します。		0.0.0.0
WINS 1st サーバ	WINSのアドレスをDHCPサーバーから取得しない場合に、WINSサーバーのIPアドレスを入力します。 WINS を使用していない場合は、「0.0.0.0」と入力します。		0.0.0.0
WINS 2nd サーバ	WINSのアドレスをDHCPサーバーから取得しない場合で、さらにWINS サーバーが 2 台以上あるとき、ここにもう 1 台の WINS サーバーの IP アドレスを入力します。ここに入力しておくと、WINS 1st サーバーが動作していない場合に、WINS サーバーとして使用できます。 WINS を使用していない場合は、「0.0.0.0」と入力します。		0.0.0.0
管理者名	管理者名を半角英数字20文字以内、または全角文字10文字以内で設定します。	最大20バイト	admin
パスワード	管理者用パスワードを14文字以内の英数字で設定します。ただし、設定したパスワードは、プリンターの再起動後は表示されません。	最大14バイト	admin(ただし、表示されません)
設置場所	設置フロアなど、プリンターが設置されている場所について、コメントを記入できます。	最大48バイト	
リブート	[ON]にすると、config.txt ファイルの編集後、自動的にプリンターが再起動されます。	ON/OFF	OFF

クライアント側の設定

Windowsクライアントのコンピューターに、プリンタードライバーをインストールします。ここでは、トランスポートプロトコルにTCP/IPを使用する場合の手順を説明します。

- トランスポートプロトコルにNetBEUIを使用する場合の手順は、同梱されているCD-ROM内のマニュアルを参照してください。
- トランスポートプロトコルにTCP/IPを使用する場合の手順について、より詳細な手順を知りたい場合は、本機に付属のマニュアルもあわせてお読みください。

3.4.1 プリンタードライバーをインストールする

CentreWare Utilitiesを使ってプリンタードライバーをインストールします。手順は次のとおりです。

1. 本機の電源を入れます。

2. コンピューターの電源を入れ、Windowsを起動します。
   Windows NT 4.0/Windows 2000/Windows XPを使用している場合は、Administratorグループに属するユーザー、またはAdministratorでログインします。

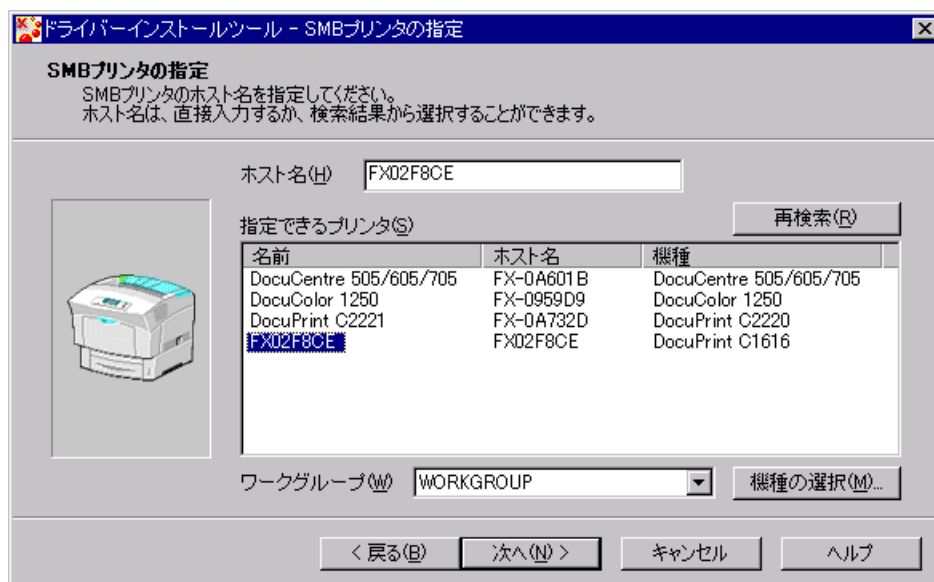
3. 同梱されているCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
   CentreWare Utilitiesのトップページが表示されます。

   補足 自動的に、CentreWare Utilitiesの画面が表示されない場合は、CD-ROM内の[Launcher.exe]アイコンをダブルクリックしてください。

4. [プリンター / ファクスドライバーのインストール]をクリックします。
   ドライバーインストールツールが起動され、[セットアップ方法の選択]ダイアログボックスが表示されます。

5. [カスタムセットアップ]をクリックします。
   [プリンタ指定方法の選択]ダイアログボックスが表示されます。

6. [SMBプリンタを指定する]を選択して、[次へ]をクリックします。
   [SMBプリンタの指定]ダイアログボックスが表示されます。

⑦ **[ホスト名]に本機のホスト名を入力するか、[指定できるプリンタ]から本機を指定し、[次へ]をクリックします。**

補足 **本機のワークグループ名やホスト名がわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、本機に付属のマニュアルを参照してください。**

8. 以降、表示される画面に従ってインストールを行ってください。
インストールを進めると、最後に[セットアップ完了]ダイアログボックスが表示されます。
このドライバーインストールツールでは、プリンターに取り付けられているオプション品の設定も自動で行われます。

セットアップ中に「デバイスオプションの取得ができませんでした」のメッセージが表示されたら

ドライバーインストールツールは、プリンターから取り付けられているオプション品情報を取得し、設定します。このメッセージは、何らかの理由で、プリンターからその情報を取得できなかったことを表します。
この場合は、インストール終了後に、[プリンタ構成]タブでオプション品の設定をしてください。

補足　[プリンタ構成]タブの画面は、次の手順で表示できます。
①Windows 95/Windows 98/Windows Me/Windows NT 4.0/Windows 2000 の場合は、[スタート]メニューの[設定]から[プリンタ]をクリックします。Windows XP の場合は、[スタート]メニューの[プリンタと FAX]をクリックします。
②追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
③[プリンタ構成]タブをクリックします。

9. [テスト印刷]をクリックし、本機から印刷できるかどうかを確認します。

10. [完了]をクリックし、ツールを終了します。

11. CD-ROM ドライブから CD-ROM を取り出します。

4 NetWare環境での設置

NetWare環境で使用するためには

ここでは、本機をNetWare環境に設置し、NetWareクライアントコンピューターから印刷できるようにするための手順を説明します。

補足 NetWare環境でプリンターを使用するためには、オプションのネットワーク拡張カードが必要です。

4.1.1 システム環境

プリンターは、次の各バージョンに対応しています。

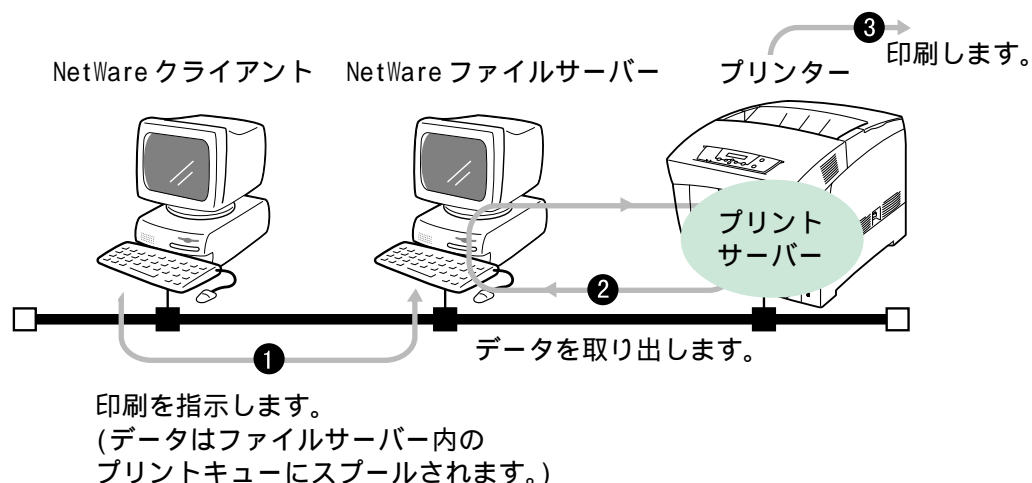
- NetWare 3.12J/3.2J(バインダリーサービス)
- NetWare 4.1J/4.11J/4.2J/5J(バインダリーサービス)
- NetWare 4.1J/4.11J/4.2J/5J(ディレクトリーサービス)

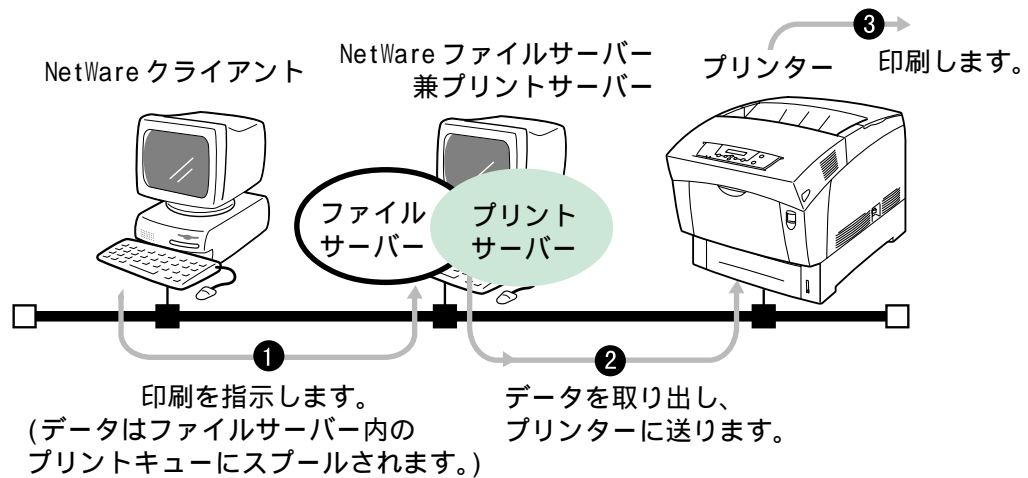
また、ディレクトリーサービス(NDS)およびバインダリーサービスで、それぞれ次の2つのモードをサポートしています。

- プリントサーバーとして動作するプリントサーバーモード
- リモートプリンターとして動作するリモートプリンターモード

次に、それぞれのモードでの印刷の流れを説明します。どちらのモードで動作させるかは、プリンターの設置を始める前に決定してください。

プリントサーバーモード

プリントサーバーモードでは、プリンター自身がプリントサーバーとして動作し、ファイルサーバー上のプリントキューにあるジョブを取り出して印刷します。プリンターの機能を最大限に活用しているため、システム能力はリモートプリンターモードよりも優れています。ただし、プリンターは、ファイルサーバーのユーザーライセンスを1つ消費します。

リモートプリンターモード

リモートプリンターモードでは、ファイルサーバー上で起動しているプリントサーバーが、プリンターにジョブを送ります。プリンターは、プリントサーバーから受け取ったジョブを印刷します。
この場合は、プリンターはファイルサーバーのユーザーライセンスを消費しません。ただし、ネットワーク上にプリントサーバーが必要です。

注記　NetWare 4.1 以降のバインダリーサービスでは、4.x のプリントサーバーに接続できません。よって、NetWare 4.1 以降のバインダリーサービスではリモートプリンターモードで動作しません。

4.1.2 インターフェイス

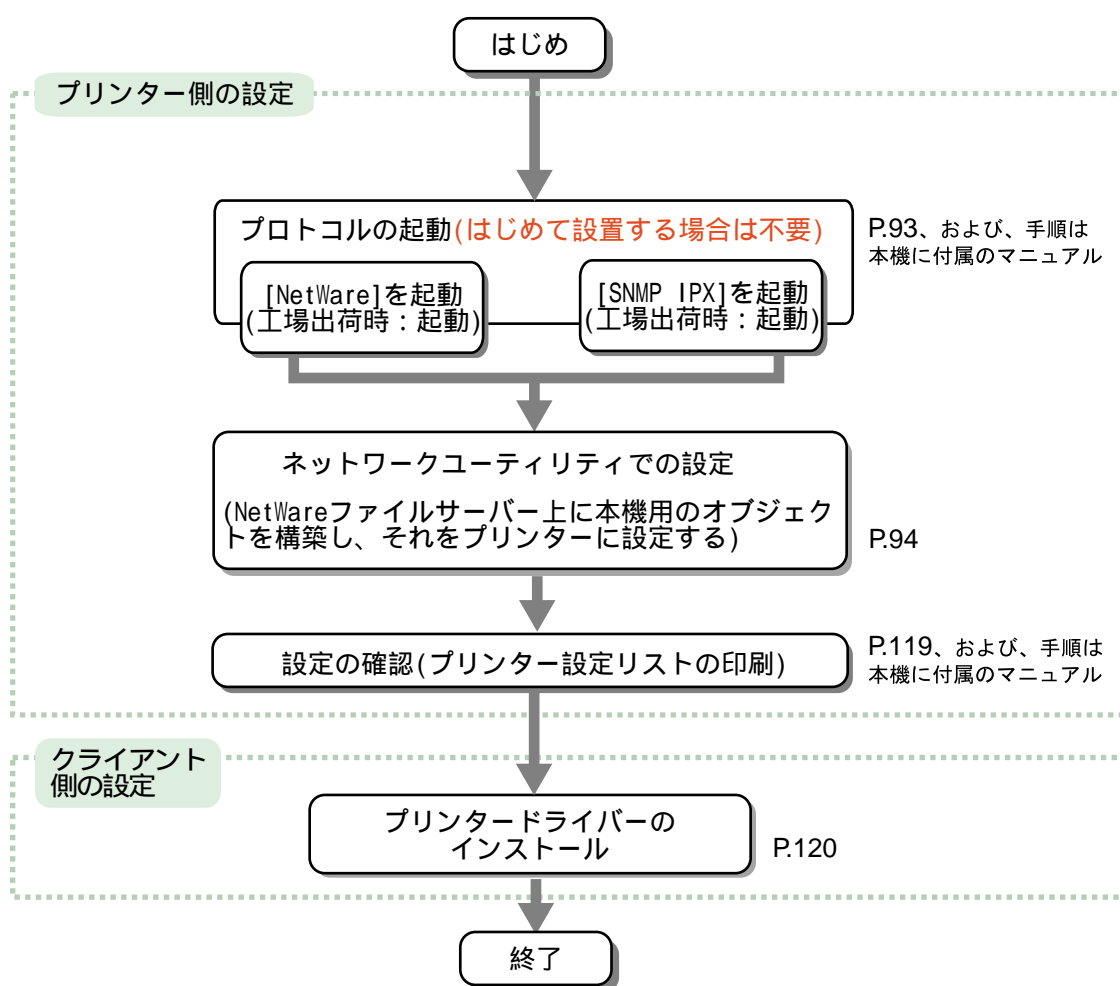
サポートするフレームタイプは、次のとおりです。

- Ethernet　II 仕様
- IEEE802.3 仕様
- IEEE802.2 仕様
- SNAP 仕様

フレームタイプは、自動的に判別されます。ただし、使用するフレームタイプを特定したい場合は、操作パネルや Fuji　Xerox ネットワークユーティリティ、CentreWare　Internet　Services(TCP/IP 環境がある場合だけ)で変更できます。

参照
- CentreWare　Internet　Services については「第 6 章　CentreWare　Internet　Services を使用する」を、Fuji　Xerox ネットワークユーティリティについては、「4.3　Fuji　Xerox ネットワークユーティリティでの設定」を参照してください。
- 操作パネルについては、本機に付属のマニュアルを参照してください。

4.1.3 設置作業の流れ

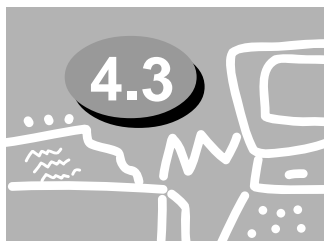
設置作業の流れは、次のとおりです。

プリンター側の設定

プリンターの操作パネルを使用して、使用するプロトコルを起動します。

4.2.1 プロトコルを起動する

注記 各プロトコルは、工場出荷時は[キドウ]に設定されています。プリンターを購入して、はじめてネットワークの設定をする場合には、ここでの操作は必要ありません。

NetWare環境で印刷するためには、[NetWare]プロトコルを起動します。また、NetWare環境でSNMPエージェント機能を起動する場合は、[SNMP IPX]プロトコトルを起動します。

参照 起動方法については、本機に付属のマニュアルを参照してください。

Fuji Xerox ネットワークユーティリティでの設定

NetWare環境では、NetWareファイルサーバー上で、本機用のプリントサーバーオブジェクトや、プリンターオブジェクト、プリントキューオブジェクトを構築し、さらにプリンターに対して、構築した環境を設定する必要があります。
ここでは、Fuji Xerox ネットワークユーティリティ(以降、ネットワークユーティリティと記載します)を使用して、これらの設定を行う手順を説明します。
各オブジェクトは、NetWare で提供されている Pconsole や、NetWare アドミニストレータなどでも構築できます。オブジェクトがすでに構築され、さらにTCP/IP 環境があり、プリンターにも IP アドレスが設定されている場合は、CentreWare Internet Services を使用して、プリンターに NetWare 環境を設定することもできます。

参照 CentreWare Internet Servicesについては「第6章 CentreWare Internet Services を使用する」、または CentreWare Internet Services 上のオンラインヘルプを参照してください。

補足 プリントサーバーモードで使用する場合は、NetWare環境を CentreWare Utilitiesの管理者ツールを使って設定することもできます。詳しくは、同梱されている CD-ROM 内のマニュアルを参照してください。

4.3.1 ネットワークユーティリティをインストールする

ネットワークユーティリティは、ネットワーク上の NetWare クライアント上で動作します。まず、ネットワークユーティリティを NetWare クライアントコンピューターにインストールします。

動作条件

ネットワークユーティリティをインストールするコンピューターには、次の条件が必要です。

OS の種類	条　　件
Windows® 95 または Windows® 98 Windows® Me	Novell Client for Windows 95/98/Me をインストールしており、NetWareクライアントの設定が済んでいること
Windows NT® 4.0	Novell Client for Windows NT をインストールしており、NetWare クライアントの設定が済んでいること
Windows® 2000/XP	Novell Client for Windows 2000/XP をインストールしており、NetWare クライアントの設定が済んでいること

ここでは、上の表の条件を満たすコンピューターが、すでにネットワーク上にあることを前提にします。

参照

- NetWareクライアントの設定については、WindowsおよびNetWare関連の説明書を参照してください。
- ネットワークユーティリティをインストールする場合は、CD-ROM内のNetUtilフォルダーの中にあるReadmeファイルもあわせてお読みください。

補足

- ネットワークユーティリティは、NetWare環境と同様に、ほかのネットワーク環境を設定することもできます。
  ネットワークユーティリティについての詳細は、オンラインヘルプを参照してください。オンラインヘルプは、ネットワークユーティリティの各ダイアログボックスの[ヘルプ]ボタンをクリックすると表示できます。
- NetWare環境の設定を行わない場合は、Novell Clientがインストールされていなくても、ネットワークユーティリティは動作します。

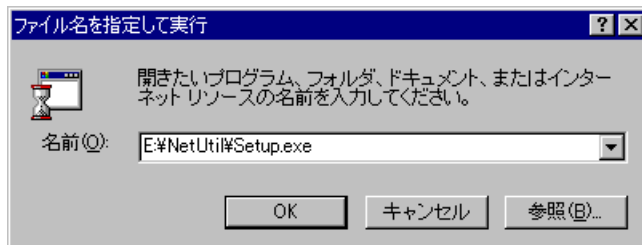
ネットワークユーティリティをインストールする

手順は次のとおりです。

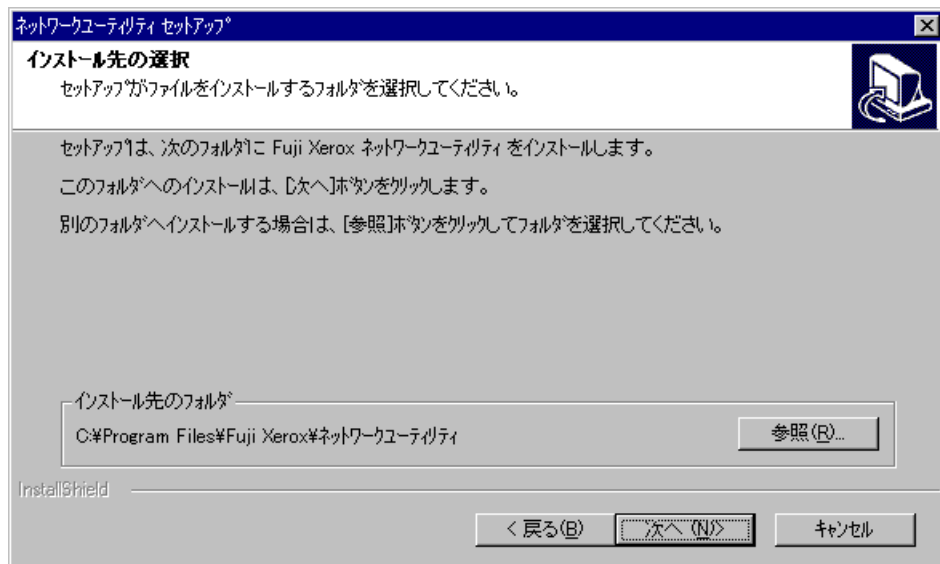
① 同梱されているCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
自動的にCentreWare Utilitiesのトップページが表示されますが、[終了]をクリックして閉じます。

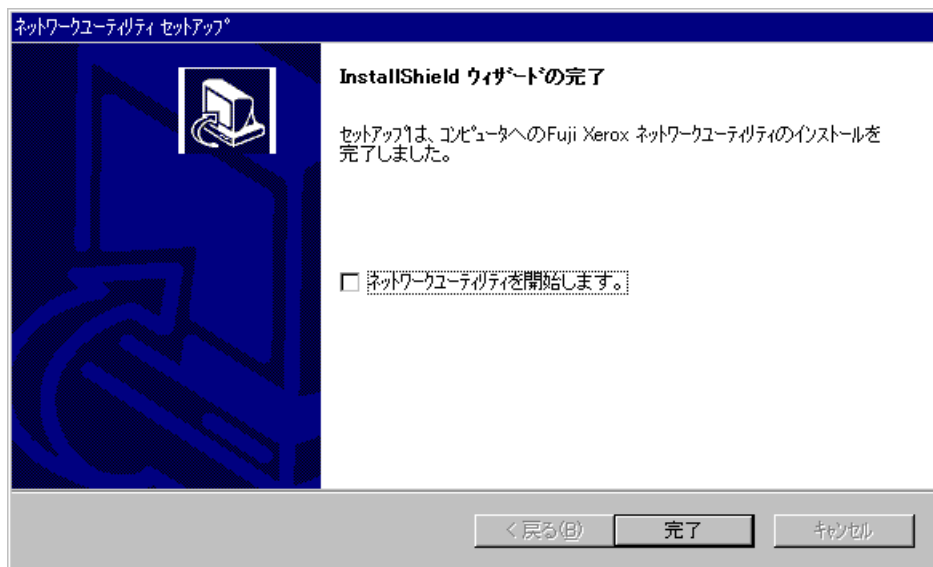
② [スタート]メニューの[ファイル名を指定して実行]をクリックします。
[ファイル名を指定して実行]ダイアログボックスが表示されます。

③ [名前]に、「CD-ROMドライブ名:\NetUtil\Setup.exe」と入力し、[OK]をクリックします。

入力例: CD-ROMドライブ名がEの場合 「E:\NetUtil\Setup.exe」

④ [次へ]をクリックします。

⑤ [インストール先のフォルダ]を確認し、よければ[次へ]をクリックします。

補足 インストール先を変更する場合は、[参照]をクリックしてインストール先のフォルダーを指定してから、[次へ]をクリックします。

インストールが始まります。

⑥ インストールが終了すると、次のダイアログボックスが表示されます。
[完了]をクリックします。

⑦ CD-ROM ドライブから CD-ROM を取り出します。

4.3.2 NetWare 環境を設定する

ネットワークユーティリティを使用して、NetWareファイルサーバー上に本機用のプリントサーバーオブジェクトや、プリンターオブジェクト、プリントキューオブジェクトを構築し、さらにプリンターに対して、構築した環境を設定します。
手順は次のとおりです。

参照••• ネットワークユーティリティについての詳細は、オンラインヘルプを参照してください。オンラインヘルプは、ネットワークユーティリティの各ダイアログボックスの[ヘルプ]ボタンをクリックすると表示できます。

ネットワークユーティリティを起動する

① 本機の電源を入れます。

② 環境を構築する NetWare ファイルサーバーに、「SUPERVISOR」(NetWare 3.x の場合)または ADMIN の権限を持つユーザー(NetWare 4.x 以降の場合)でログインします。

③ [スタート]メニューの[プログラム]から、[FujiXerox]-[ネットワークユーティリティ]-[ネットワークユーティリティ]をクリックします。
ネットワークユーティリティが起動され、メインウィンドウが表示されます。

④ メインウィンドウで[NetWare]を選択し、[検索]をクリックします。

⑤ [全ネット]を選択し、[検索開始]をクリックします。

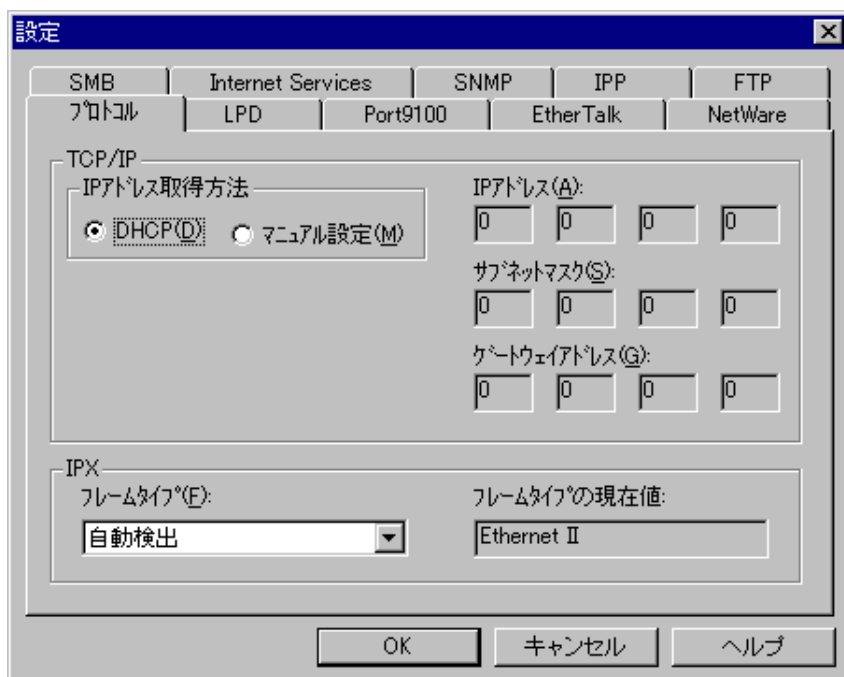
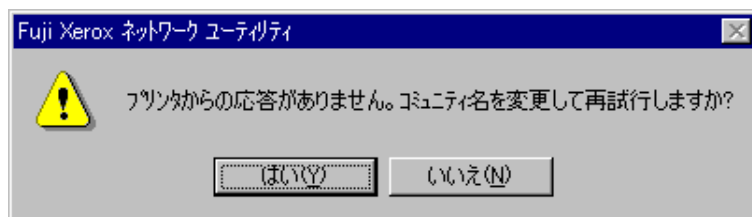
ネットワーク上に接続されているプリンターが検索され、メインウィンドウの[プリンタリスト]に表示されます。

⑥ [プリンタリスト]から、設定するプリンターを選択し、[設定]をクリックします。
プリンターは、工場出荷時には「FXnnnnnn」(nnnnnn は、ネットワークカードに設定されているMACアドレスの下6桁)という名前が設定されています。

注記

- アドレスや名前(装置名)がわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、本機に付属のマニュアルを参照してください。
- [プリンタリスト]の[名前]には、NetWare ファイルサーバー上で各オブジェクトを作成し、プリンターにその環境を設定したあとは、次のオブジェクト名が表示されます。
  プリントサーバーモードの場合　→「プリントサーバー名」
  リモートプリンターモードの場合→「プリンター名」
- ディレクトリーサービスでプリントサーバー名やプリンター名に漢字を使用した場合、[全ネット]で検索すると[名前]が文字化けして表示されることがあります。設定するプリンターが特定できない場合は、[NetWare検索]ダイアログボックスで[ネット指定]を選択し、検索してください。NetWare アドレスがわからない場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンター設定リストを印刷して確認してください。

[設定]ダイアログボックスが表示されます。

補足 プリンターの機種やオプション品の取り付け状態によって、表示されるタブや、設定できる項目が異なります。

注記 [設定]をクリックしたときに、次のメッセージが表示される場合は、次のように対処してください。

- プリンターの電源が入っていない、またはネットワークに接続されていない可能性があります。
  [いいえ]をクリックし、電源およびイーサネットケーブルの接続を確認してからやり直してください。
- プリンターのコミュニティー名が変更されている可能性があります。この場合は、プリンターの管理者に確認してください。なお、[はい]をクリックすると、[コミュニティ名入力]ダイアログボックスが表示されます。ここで正しいコミュニティー名を入力すれば、[設定]ダイアログボックスが表示されます。

⑦ [NetWare]タブの[動作モード]を選択します。

以降の手順は、動作モードによって異なります。
該当するページに進んでください。

ディレクトリーサービスの場合
([動作モード]で、[NDSプリントサーバ]または[NDSリモートプリンタ]を選択した場合)　→P.102

バインダリーサービスの場合
([動作モード]で、[バインダリプリントサーバ]または[バインダリリモートプリンタ]を選択した場合)　→P.111

ディレクトリーサービス(NDS)での設定

ここでは、[NDS プリントサーバ]を選択した場合の例で説明します。
NetWareファイルサーバー上に本機用のプリントサーバー、プリンター、キューの各オブジェクトを作成します。

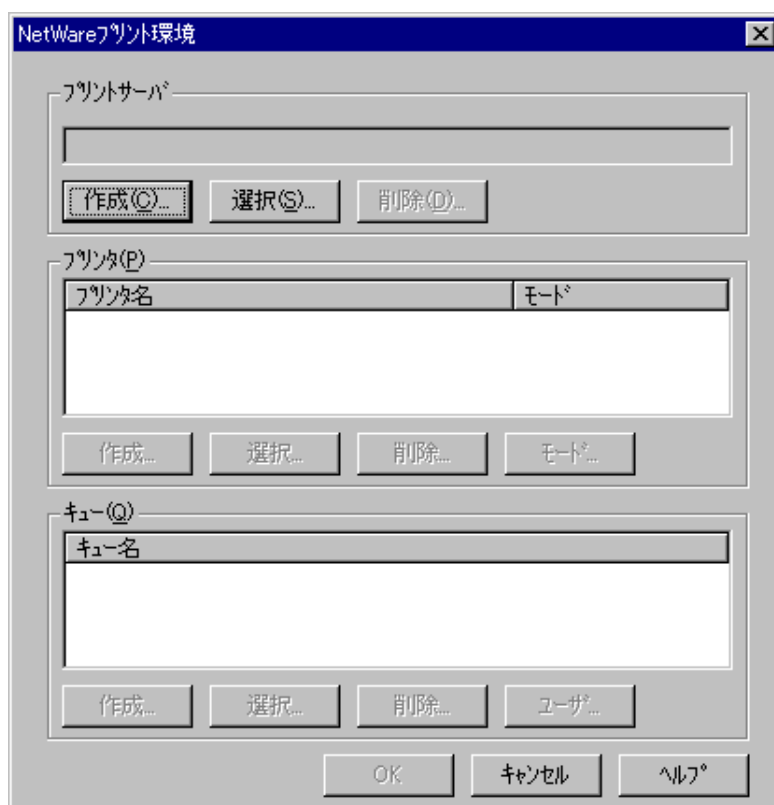
① [プリント環境設定]をクリックします。

[NetWare プリント環境]ダイアログボックスが表示されます。

4
NetWare 環境での設置

プリントサーバーオブジェクトを作成する

② [プリントサーバ]の[作成]をクリックします。

補足　リモートプリンターモードの場合は、すでに作成されているプリントサーバーを選択することもできます。その場合の手順は、オンラインヘルプを参照してください。

[名前入力]ダイアログボックスが表示されます。

③ [選択]をクリックします。

④ [オブジェクト選択]ダイアログボックスのツリーの中から、オブジェクトを作成するコンテキストを選択し、[OK]をクリックします。

設定例： DEG ツリーの下の DEG

⑤ [名前入力]ダイアログボックスの[コンテキスト]に、選択したコンテキスト名が表示されていることを確認したら、[名前]に作成するプリントサーバー名を入力し、[OK]をクリックします。

設定例： FX02F8CE

補足 プリントサーバー名は、ネットワーク上で識別しやすいように、「FXnnnnnn」(nnnnnnは、ネットワークカードに設定されているMACアドレスの下6桁)と設定することをお勧めします。

[NetWareプリント環境]ダイアログボックスの[プリントサーバ]に、プリントサーバー名が入力されます。

プリンターオブジェクトを作成する

⑥ [プリンタ]の[作成]をクリックします。

[名前入力]ダイアログボックスが表示されます。

⑦ [コンテキスト]が正しく設定されている場合は、[名前]に作成するプリンター名を入力し、[OK]をクリックします。

設定例： FX02F8CE-P

補足 プリンター名は、ネットワーク上で識別しやすいように、「FXnnnnnn-P」と設定することをお勧めします。

[NetWareプリント環境]ダイアログボックスの[プリンタ]に、プリンター名が入力されます。また[モード]には、動作モードに応じて[プリントサーバ]または[リモートプリンタ]と表示されます。

プリントキューオブジェクトを作成する

⑧ [キュー]の[作成]をクリックします。

[名前入力]ダイアログボックスが表示されます。

⑨ [コンテキスト]が正しく設定されている場合は、[キュー名]に作成するプリントキュー名を入力します。

設定例： FX02F8CE-Q

補足 プリントキュー名は、ネットワーク上で識別しやすいように、「FXnnnnnn-Q」と設定することをお勧めします。

⑩　[キューボリューム]ボックス右の[選択]をクリックします。

⑪　[オブジェクト選択]ダイアログボックスのツリーの中から、オブジェクトを作成するボリュームを選択し、[OK]をクリックします。

設定例：　DEG ツリーの下の DEG の下の CLEVER4_SYS

⑫　[名前入力]ダイアログボックスの[キューボリューム]に、選択したオブジェクト名が表示されていることを確認し、[OK]をクリックします。

[NetWare プリント環境]ダイアログボックスの[キュー]に、プリントキュー名が入力されます。

⑬ プリントサーバー、プリンター、キューがすべて設定できたら、[NetWare プリント環境]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

補足 [ユーザ]を選択して、キューに接続できるユーザーを特定することもできます。

⑭ [NetWareプリント環境]ダイアログボックスで設定した内容が、[NetWare]タブの次の項目に入力されていることを確認します。

設定例

項目	プリントサーバーモード	リモートプリンターモード
❶ プリントサーバ名	FX02F8CE	CLEVER4-PS (すでにある CLEVER4-PS を選択した場合)
❷ リモートプリンタ名	-	FX02F8CE-P
❸ NDS ツリー名	DEG	DEG
❹ コンテキスト名	O=DEG	O=DEG

4 NetWare 環境での設置

プリントサーバーモードの場合

リモートプリンターモードの場合

⑮ [詳細設定]をクリックします。
[NetWare 詳細]ダイアログボックスが表示されます。

⑯ 必要に応じて各項目を設定し、[閉じる]をクリックします。

補足 リモートプリンターモードの場合は、[プリントサーバパスワード]と[受信タイムアウト]を設定できます。

設定を有効にする

⑰ プリンターに NetWare 環境を設定します。[NetWare]タブの[OK]をクリックします。

⑱ 次のダイアログボックスで、[はい]をクリックします。

設定内容がプリンターに送信され、プリンターが再起動されます。

⑲ ネットワークユーティリティがメインウィンドウに戻ったら、[閉じる]をクリックします。

⑳ リモートプリンターモードの場合は、NetWare ファイルサーバー上で NetWare プリントサーバーを再起動します。

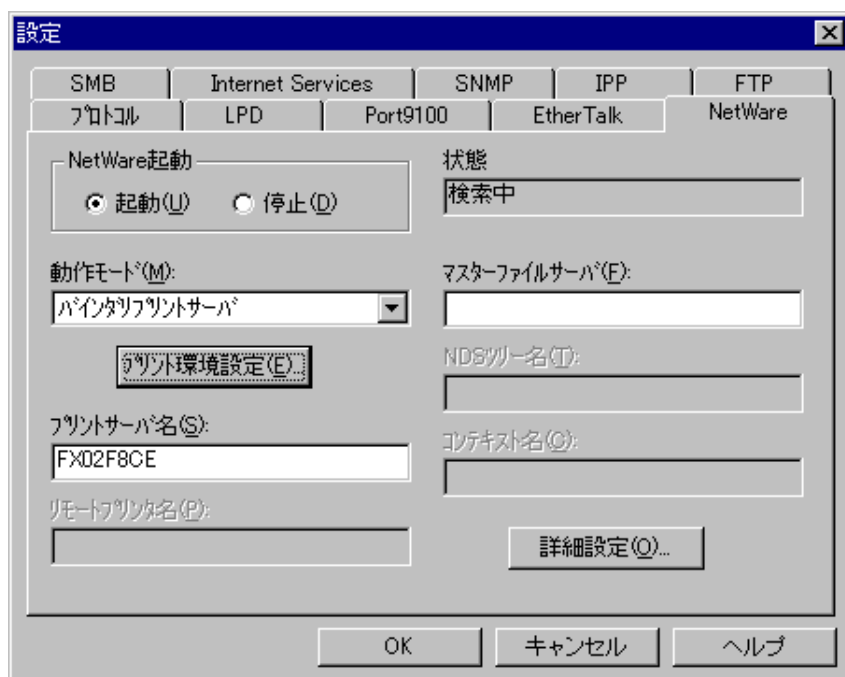
設定例： プリントサーバー名 「CLEVER4-PS」

```
UNLOAD PSERVER Enter
LOAD PSERVER CLEVER4-PS Enter
```

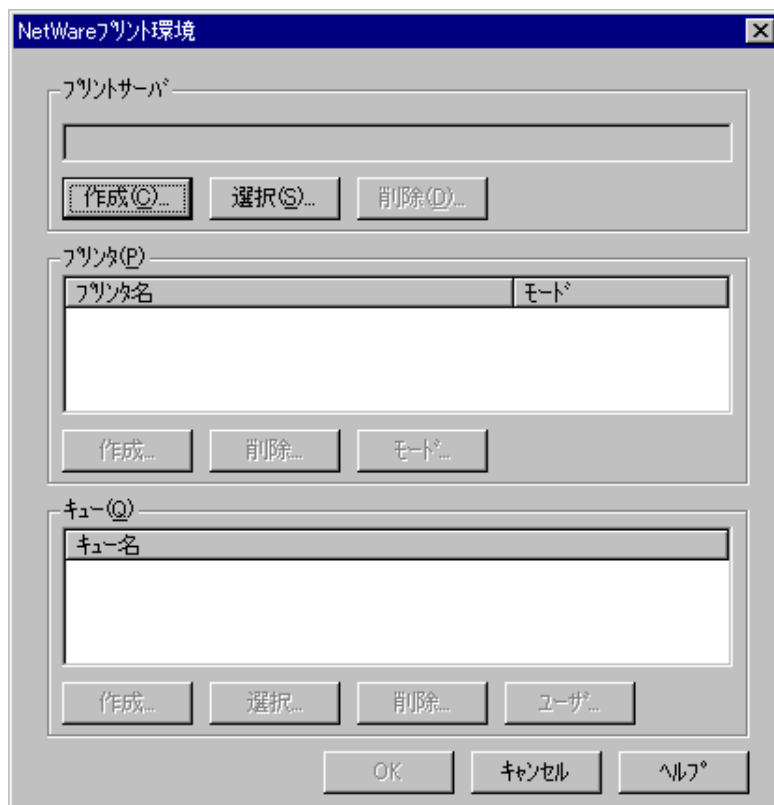
参照 NetWareプリントサーバーの再起動方法は、使用環境によって異なります。詳細は、NetWare 関連の説明書を参照してください。

バインダリーサービスでの設定

ここでは、[バインダリプリントサーバ]を選択した場合の例で説明します。
NetWareファイルサーバー上に本機用のプリントサーバー、プリンター、キューの各オブジェクトを作成します。

① [プリント環境設定]をクリックします。

プリントサーバーオブジェクトを作成する

② [プリントサーバ]の[作成]をクリックします。

補足 リモートプリンターモードの場合は、すでに作成されているプリントサーバーを選択することもできます。その場合の手順は、オンラインヘルプを参照してください。

[名前入力]ダイアログボックスが表示されます。

③ [選択]をクリックします。

④ [オブジェクト選択]ダイアログボックスで、オブジェクトを作成するファイルサーバーを選択し、[OK]をクリックします。

設定例： CLEVER

⑤ [名前入力]ダイアログボックスの[サーバ]に、選択したファイルサーバー名が表示されていることを確認したら、[名前]に作成するプリントサーバー名を入力し、[OK]をクリックします。

設定例： FX02F8CE

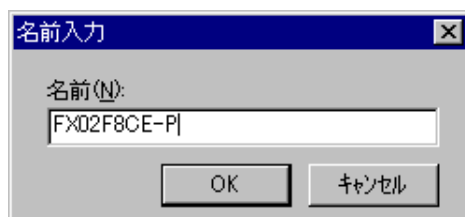
補足 プリントサーバー名は、ネットワーク上で識別しやすいように、「FXnnnnnn」(nnnnnnは、ネットワークカードに設定されているMACアドレスの下6桁)と設定することをお勧めします。

[NetWareプリント環境]ダイアログボックスの[プリントサーバ]に、プリントサーバー名が入力されます。

プリンターオブジェクトを作成する

⑥ [プリンタ]の[作成]をクリックします。

[名前入力]ダイアログボックスが表示されます。

⑦ [名前]に作成するプリンター名を入力し、[OK]をクリックします。

設定例： FX02F8CE-P

補足 プリンター名は、ネットワーク上で識別しやすいように、「FXnnnnnn-P」と設定することをお勧めします。

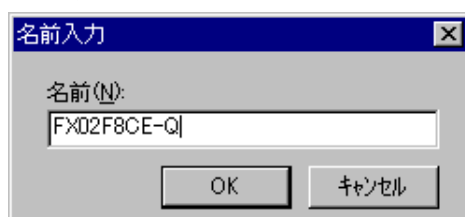
[NetWareプリント環境]ダイアログボックスの[プリンタ]に、プリンター名が入力されます。また[モード]には、動作モードに応じて[プリントサーバ]または[リモートプリンタ]と表示されます。

プリントキューオブジェクトを作成する

8 [キュー]の[作成]をクリックします。

[名前入力]ダイアログボックスが表示されます。

9 [名前]に作成するプリントキュー名を入力し、[OK]をクリックします。

設定例：　FX02F8CE-Q

補足　プリントキュー名は、ネットワーク上で識別しやすいように、「FXnnnnnn-Q」と設定することをお勧めします。

[NetWare プリント環境]ダイアログボックスの[キュー]に、プリントキュー名が入力されます。

⑩ プリントサーバー、プリンター、キューがすべて設定できたら、[NetWareプリント環境]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。

補足 [ユーザ]を選択して、キューに接続できるユーザーを特定することもできます。

⑪ [NetWareプリント環境]ダイアログボックスで設定した内容が、[NetWare]タブの次の項目に入力されていることを確認します。

設定例

項目	プリントサーバーモード	リモートプリンターモード
❶ プリントサーバ名	FX02F8CE	CLEVER-PS (すでにある CLEVER-PS を選択した場合)
❷ リモートプリンタ名	-	FX02F8CE-P
❸ マスターファイルサーバ	CLEVER	CLEVER

プリントサーバーモードの場合

リモートプリンターモードの場合

⑫ [詳細設定]をクリックします。
[NetWare 詳細]ダイアログボックスが表示されます。

⑬ 必要に応じて各項目を設定し、[閉じる]をクリックします。

補足 リモートプリンターモードの場合は、[受信タイムアウト]だけ設定できます。

設定を有効にする

⑭ プリンターに NetWare 環境を設定します。[NetWare]タブの[OK]をクリックします。

⑮ 次のダイアログボックスで、[はい]をクリックします。

設定内容がプリンターに送信され、プリンターが再起動されます。

⑯ ネットワークユーティリティがメインウィンドウに戻ったら、[閉じる]をクリックします。

⑰ リモートプリンターモードの場合は、NetWare ファイルサーバー上で NetWare プリントサーバーを再起動します。

設定例： プリントサーバー名 「CLEVER-PS」

```
UNLOAD PSERVER Enter
LOAD PSERVER CLEVER-PS Enter
```

参照 NetWareプリントサーバーの再起動方法は、使用環境によって異なります。詳細は、NetWare 関連の説明書を参照してください。

4.3.3 設定を確認する(プリンター設定リストの印刷)

プリンター設定リストを印刷して、設定内容を確認します。

補足 **印刷される項目は、プリンターの機種やオプション品の取り付け状態によって異なります。また、印刷方法については、本機に付属のマニュアルを参照してください。**

DocuPrint C1616

プリンター設定リスト

全体

プリント総ページ数	9枚
ドラムカウンター	217count
搭載メモリー	32Mbyte
搭載プリンター言語	XPL2:200202211054
搭載フォント数	XPL2用
	和文 2書体
	欧文13書体
F/Wバージョン	200202221702
Bootバージョン	200111132253
IOTバージョン	1.5.3 (1.6.2)
DACSバージョン	200202211030
PDFバージョン	200202211059

ネットワーク

F/Wバージョン	5.02
Ethernet Address	08:00:37:02:f8:ce
Ethernet設定	10Base-T Half(AUTO)
TCP/IP設定	パネル
IPアドレス	192.168.1.100
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	192.168.1.254
IPX/SPX設定	
IPXフレームタイプ	ETHERNET-II (AUTO)
ネットワークアドレス	0006715c:08003702f8f1
搭載プロトコル	LPD,Port9100,IPP
	SMB,NetWare®
	EtherTalk®
	FTP,SNMP
	SMTP/POP3
	Internet Services
受信制限	なし

オプション

拡張ネットワークカード	あり
用紙トレイ	トレイ1、手差し

パラレル

ECP	有効

LPD

ポート状態	起動

Port9100

ポート状態	起動

IPP

ポート状態	起動

SMB

ポート状態	起動
TCP/IP	起動
NetBEUI	起動
ホスト名	FX02F8CE
ワークグループ名	WORKGROUP

NetWare®

ポート状態	起動
動作モード	DS-PServerモード
装置名	FX02F8CE
ツリー	DEG
コンテキスト	O=DEG

EtherTalk®

ポート状態	起動
プリンタ名	FX02F8
ゾーン名	DE-2D7
プリンタタイプ	XPL2

FTP

ポート状態	停止

SNMP

ポート状態	起動
UDP/IP	起動
IPX	起動

SMTP/POP3

ポート状態	停止

Internet Services

ポート状態	起動

EtherTalkはApple Computer, Incの登録商標です。
NetWareはノベル株式会社の登録商標です。
XEROX、THE DOCUMENT COMPANYは富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

クライアント側の設定

NetWareクライアントのコンピューターに、プリンタードライバーをインストールする手順を説明します。

補足 ここでは、コンピューターでNetWare環境のクライアント設定が済んでいることを前提にします。

参照 プリンタードライバーのインストール手順について、より詳細な手順を知りたい場合は、本機に付属のマニュアルもあわせてお読みください。

4.4.1 プリンタードライバーをインストールする

CentreWare Utilitiesを使ってプリンタードライバーをインストールします。手順は次のとおりです。

1. 本機の電源を入れます。
2. コンピューターの電源を入れます。Windowsを起動し、本機用のオブジェクトを構築したNetWareファイルサーバーにログインします。
3. 同梱されているCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
   CentreWare Utilitiesのトップページが表示されます。

   補足 自動的に、CentreWare Utilitiesの画面が表示されない場合は、CD-ROM内の[Launcher.exe]アイコンをダブルクリックしてください。
4. [プリンター / ファクスドライバーのインストール]をクリックします。
   ドライバーインストールツールが起動され、[セットアップ方法の選択]ダイアログボックスが表示されます。
5. [カスタムセットアップ]をクリックします。
   [プリンタ指定方法の選択]ダイアログボックスが表示されます。
6. [共有プリンタを指定する]を選択して、[次へ]をクリックします。
   [共有プリンタの指定]ダイアログボックスが表示されます。

⑦ [共有名]に利用するプリントキューのパス名を入力するか、[参照]をクリックしてプリントキューを指定し、[次へ]をクリックします。

入力例：　NetWare ファイルサーバー名が「Clever4」、プリントキュー名が「FX02F8CE-Q」の場合

補足　プリントキュー名がわからない場合は、ネットワーク管理者に確認してください。

⑧ 以降、表示される画面に従ってインストールを行ってください。
インストールを進めると、最後に[セットアップ完了]ダイアログボックスが表示されます。
このドライバーインストールツールでは、プリンターに取り付けられているオプション品の設定も自動で行われます。

[プリンタの指定]ダイアログボックスが表示された場合は

手順⑦で指定した[共有名]に従ってネットワーク上を検索した結果、本機を認識できなかった場合、[プリンタの指定]ダイアログボックスが表示されます。この場合は、IPアドレス、ホスト名、IPXアドレス、または機種名を直接指定して、インストールしてください。

セットアップ中に「デバイスオプションの取得ができませんでした」のメッセージが表示されたら

ドライバーインストールツールは、プリンターから取り付けられているオプション品情報を取得し、設定します。このメッセージは、何らかの理由で、プリンターからその情報を取得できなかったことを表します。
この場合は、インストール終了後に、[プリンタ構成]タブでオプション品の設定をしてください。

補足　[プリンタ構成]タブの画面は、次の手順で表示できます。
①[スタート]メニューの[設定]から[プリンタ]をクリックします。
②追加されたプリンターアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。
③[プリンタ構成]タブをクリックします。

9. [テスト印刷]をクリックし、本機から印刷できるかどうかを確認します。

10. [完了]をクリックし、ツールを終了します。

11. CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出します。

5 AppleTalk環境での設置

AppleTalk環境で使用するためには

この章では、本機をAppleTalk環境に設置し、Macintoshから印刷できるようにするための手順を説明します。
AppleTalk環境では、ネットワークサーバーは必要ありません。各コンピューターから直接印刷データを送信できます。

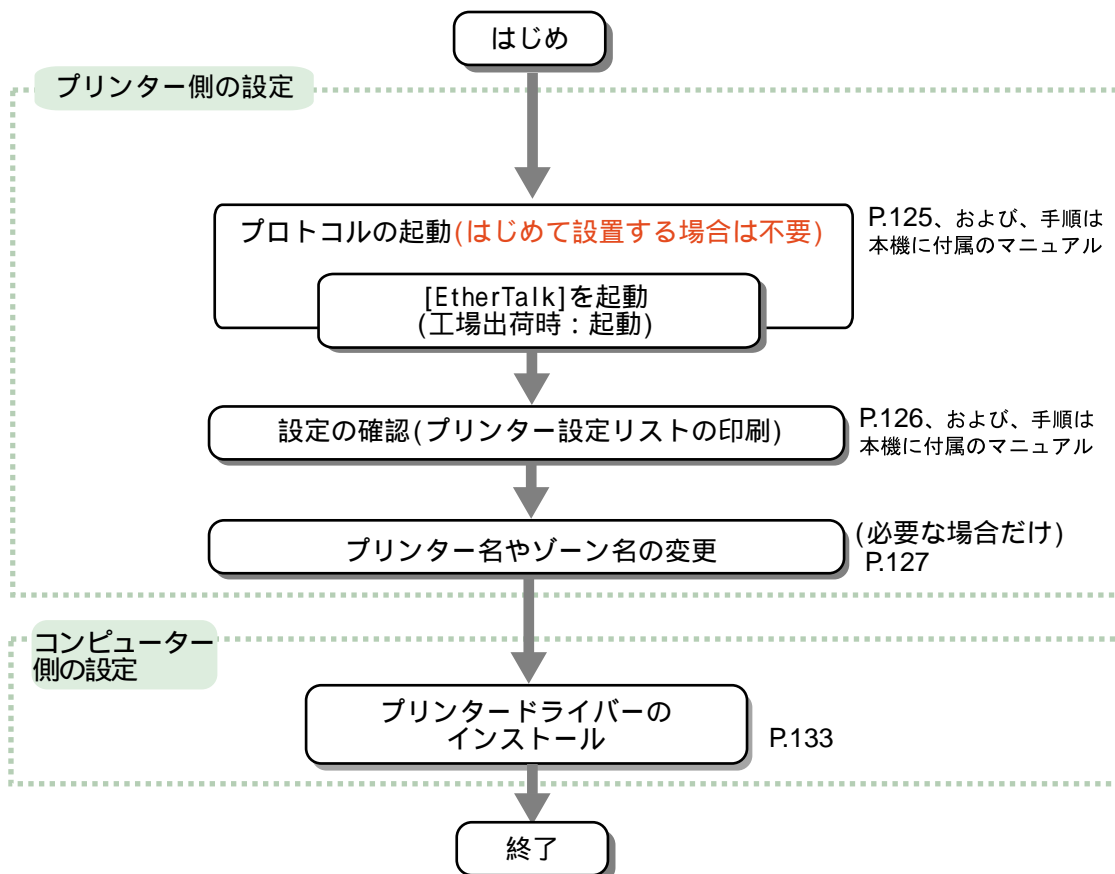
補足 AppleTalk環境でプリンターを使用するためには、オプションのネットワーク拡張カードが必要です。

5.1.1 インターフェイス

サポートするフレームタイプは、次のとおりです。

・Ethernet_SNAP

5.1.2 設置作業の流れ

設置作業の流れは、次のとおりです。

プリンター側の設定

プリンターの操作パネルを使用して、使用するプロトコルを起動します。

5.2.1 プロトコルを起動する

注記 プロトコルは、工場出荷時は[キドウ]に設定されています。プリンターを購入して、はじめてネットワークの設定をする場合には、ここでの操作は必要ありません。

AppleTalk環境で印刷するためには、[EtherTalk]プロトコルを起動します。

参照 起動方法については、本機に付属のマニュアルを参照してください。

5.2.2　設定を確認する(プリンター設定リストの印刷)

プリンター設定リストを印刷して、設定内容を確認します。

補足　**印刷される項目は、プリンターの機種やオプション品の取り付け状態によって異なります。また、印刷方法については、本機に付属のマニュアルを参照してください。**

DocuPrint C1616

プリンター設定リスト

全体

プリント総ページ数	9枚
ドラムカウンター	217count
搭載メモリー	32Mbyte
搭載プリンター言語	XPL2:200202211054
搭載フォント数	XPL2用 和文 2書体 欧文13書体
F/Wバージョン	200202221702
Bootバージョン	200111132253
IOTバージョン	1.5.3 (1.6.2)
DACSバージョン	200202211030
PDFバージョン	200202211059

ネットワーク

F/Wバージョン	5.02
Ethernet Address	08:00:37:02:f8:ce
Ethernet設定	10Base-T Half(AUTO)
TCP/IP設定	パネル
IPアドレス	192.168.1.100
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	192.168.1.254
IPX/SPX設定	
IPXフレームタイプ	ETHERNET-Ⅱ(AUTO)
ネットワークアドレス	0006715c:08003702f8f1
搭載プロトコル	LPD,Port9100,IPP SMB,NetWare® EtherTalk® FTP,SNMP SMTP/POP3 Internet Services
受信制限	なし

オプション

拡張ネットワークカード	あり
用紙トレイ	トレイ1、手差し

パラレル

ECP	有効

LPD

ポート状態	起動

Port9100

ポート状態	起動

IPP

ポート状態	起動

SMB

ポート状態	起動
TCP/IP	起動
NetBEUI	起動
ホスト名	FX02F8CE
ワークグループ名	WORKGROUP

NetWare®

ポート状態	起動
動作モード	DS-PServerモード
装置名	FX02F8CE
ツリー	
コンテキスト	

EtherTalk®

ポート状態	起動
プリンタ名	FX02F8CE
ゾーン名	DE-2D7(*)
プリンタタイプ	XPL2

FTP

ポート状態	停止

SNMP

ポート状態	
UDP/IP	
IPX	

SMTP/POP3

ポート状態	

Internet Services

ポート状態	

EtherTalkはApple Computer, Incの登録商標です。
NetWareはノベル株式会社の登録商標です。
XEROX、THE DOCUMENT COMPANYは富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

コンピューター側の設定で必要な情報です。変更することもできます。変更方法は「5.3　プリンター名やゾーン名の変更」を参照してください。

5.3 プリンター名やゾーン名の変更

必要に応じて、プリンター名やゾーン名を変更できます。

・プリンター名　(工場出荷時：FXnnnnnn(nnnnnnは、ネットワークカードに設定されているMACアドレスの下6桁))

・ゾーン名　(工場出荷時：*)

これらの項目は、操作パネルでは設定できません。変更が必要な場合は、CentreWare Internet Servicesで行います。
CentreWare Internet Servicesは、TCP/IP環境があり、プリンターにIPアドレスが設定されている場合に使用できます。
また、CentreWare Internet Servicesでは、工場出荷時に管理者モードの設定がされています。そのため、設定を変更するには管理者名とパスワードが必要です。

注記　管理者名やパスワードは、工場出荷時は次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に管理者名やパスワードを変更してください。管理者名やパスワードの変更は、CentreWare Internet Servicesを使用して行います。
・管理者名　「admin」
・パスワード　「admin」

参照
- プリンターにIPアドレスを設定する方法は、本機に付属のマニュアルを参照してください。
- CentreWare Internet Servicesについての詳細は、「第6章 CentreWare Internet Services を使用する」を参照してください。

補足　プリンター名やゾーン名の変更は、Fuji Xeroxネットワークユーティリティを使用して、Windowsコンピューターで行うこともできます。Fuji Xeroxネットワークユーティリティについては、「4.3 Fuji Xeroxネットワークユーティリティでの設定」を参照してください。

プリンター名やゾーン名を変更する手順は、次のとおりです。

1. コンピューターの電源を入れ、WWWブラウザーを起動します。
ここでは、MacintoshのMicrosoft® Internet Explorer 4.0の例で説明します。

注記　CentreWare Internet Servicesが正しく動作するには、WWWブラウザーが次のように設定されている必要があります。CentreWare Internet Servicesにうまく接続できない場合は、設定を確認してください。
・[キャッシュ]で、[各セッションに一度]、または[常に]に設定していること

② WWWブラウザーのアドレス欄に、プリンターのIPアドレス、またはインターネットアドレスを入力します。

補足　プリンターのIPアドレスがわからない場合は、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、本機に付属のマニュアルを参照してください。

補足
- ネットワークがDNS(Domain Name System)を使用していて、DNSのネームサーバーにプリンターのホスト名が登録されている場合は、ホスト名とドメイン名を組み合わせた「インターネットアドレス」を使用して、プリンターにアクセスできます。DNSとは、インターネットでホスト名からIPアドレスを入手するための名前解決サービスです。ネットワークでDNSを使用しているかどうかや、プリンターのインターネットアドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。
- プロキシサーバーを使用していると、IPアドレスを入力してもCentreWare Internet Servicesの画面が表示されないことがあります。その場合は、「第6章　CentreWare Internet Servicesを使用する」を参照して、プロキシサーバーを経由しないで直接接続するように設定してください。

入力例1：IPアドレスが192.168.1.100の場合　「http://192.168.1.100/」

入力例2：インターネットアドレスがC1616.aaa.bbb.fujixerox.co.jp(ホスト名:C1616、ドメイン名:aaa.bbb.fujixerox.co.jp)の場合
「http://C1616.aaa.bbb.fujixerox.co.jp/」

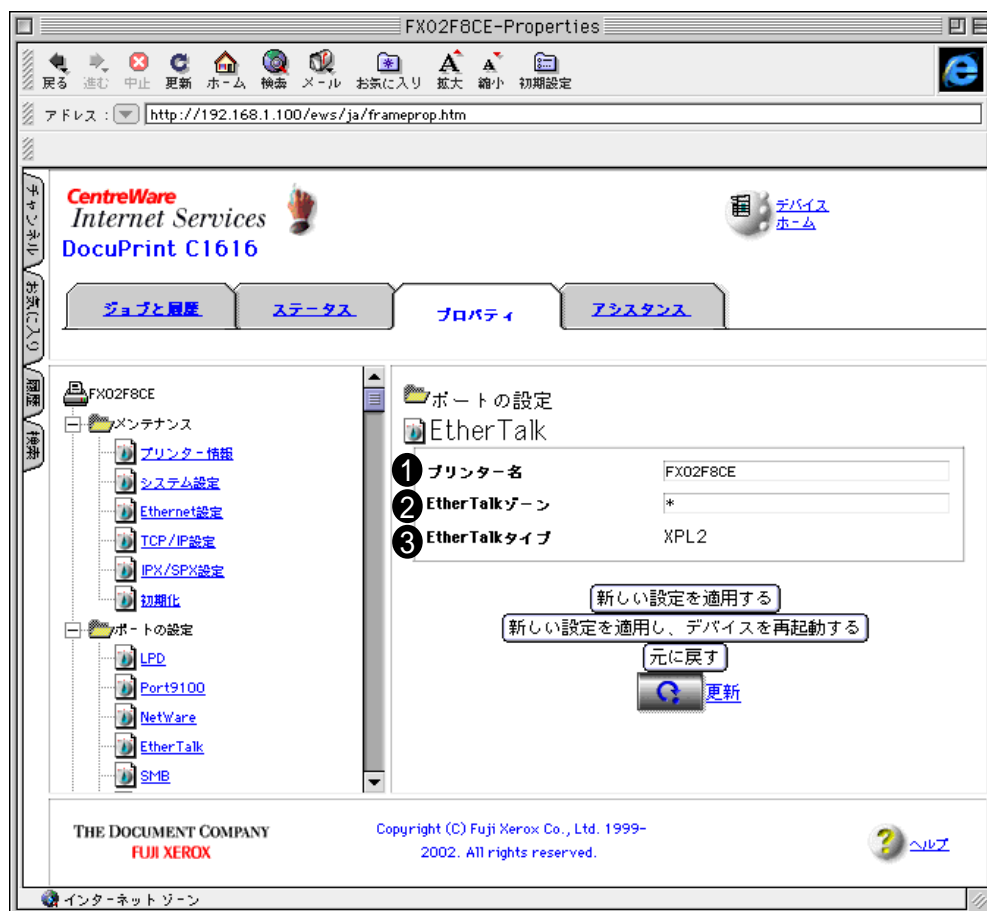
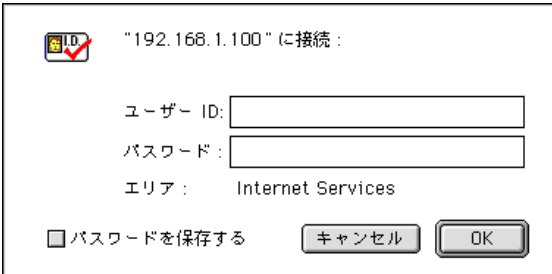
③ Enter キーを押します。
CentreWare Internet Servicesの画面が表示されます。

④　[プロパティ]をクリックします。

⑤ **左側フレームのツリーで[ポートの設定]の下の[EtherTalk]をクリックします。**

補足
- [EtherTalk]が表示されていない場合は、[ポートの設定]の左横にある展開リンク([+])をクリックして、項目を表示します。
- CentreWare Internet Servicesは、機種またはオプション品の取り付け状態によって、表示される画面や設定できる項目が異なります。

[EtherTalk]をクリックすると、右側フレームに、EtherTalkの設定内容が表示されます。

⑥ **必要に応じて、右側フレームに表示されている各項目を変更します。**

項　　目	説　　明
❶ プリンター名	プリンター名を、32 バイト以内の英数字で入力します。 工場出荷時は、FXnnnnnn(nnnnnnはプリンターのネットワークカードに設定されているMACアドレスの下6桁)に設定されています。
❷ EtherTalk ゾーン	ゾーン名を、32 バイト以内の英数字で入力します。
❸ EtherTalk タイプ	プリンタータイプが表示されます。変更はできません。

⑦ 各項目が設定できたら、右側フレームの下部に表示されている[新しい設定を適用する]をクリックします。

補足　設定内容を適用しないで、表示を元に戻すには、[元に戻す]をクリックします。

⑧ CentreWare Internet Services を起動後、はじめて設定を変更する場合で、管理者モードが設定されているときには、次のダイアログボックスが表示されます。
ユーザー ID(管理者名)とパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

⑨ 設定した内容がプリンターに転送され、設定が変更されます。
項目によってプリンターの再起動が必要な場合があります。
プリンターの再起動を促すメッセージが表示された場合は、本機の電源を切り、入れ直してください。

Macintosh側の設定

AppleTalk環境でMacintoshから印刷するためには、コンピューターにプリンタードライバーをインストールします。
プリンタードライバーは、同梱されているCD-ROM内のインストーラーを使用して、インストールする必要があります。

注記 プリンタードライバーをインストールするMacintoshには、次の条件が必要です。
・Mac OS 8.1～9.2.2を搭載していること
・EtherTalkクライアントの設定が済んでいること

注記 本機を使用するときは、システム上でApple QuickDraw GXを動作させておくことはできません。

5.4.1 プリンタードライバーをインストールする

プリンタードライバーをインストールする手順、およびプリンターの設定をする手順は、次のとおりです。

プリンタードライバーをインストールする

1. ウイルスチェックソフトウェアがインストールされている場合は、アンインストールするか、オフにします。

2. 本機に同梱されているCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
CD-ROMアイコンがデスクトップ上に表示されます。

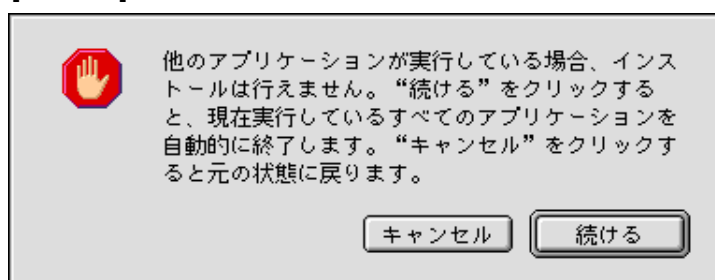
3. 表示されたCD-ROMアイコンをダブルクリックします。

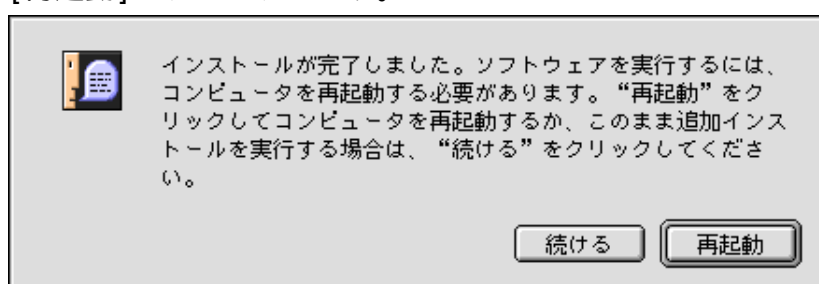
4. プリンタードライバーのフォルダー内にある、お使いの機種に合ったインストーラーアイコンをダブルクリックします。

5. [ライセンス]ダイアログボックスが表示されたら、[同意]をクリックします。

⑥ [インストール]をクリックします。

補足 複数の機種に対応したインストーラーの場合は、このダイアログボックスに機種名を選択するメニュー項目が表示されます。インストールする機種名を選択してから、[インストール]をクリックしてください。

⑦ [続ける]をクリックします。

インストールが始まります。

⑧ インストールが完了すると、次のダイアログボックスが表示されます。[再起動]をクリックします。

プリンターを設定する

正しくインストールできたかどうかを確認します。また、プリンターにオプション品を追加した場合は、プリンターの構成を変更します。

1. コンピューターが起動したら、アップルメニューから[セレクタ]をクリックします。
   [セレクタ]ウィンドウが表示されます。

2. [セレクタ]ウィンドウ左上のボックスから、インストールした機種のプリンターアイコンをクリックします。ゾーンを設定している場合は、[AppleTalk ゾーン]でプリンターのゾーンをクリックします。

   補足　ゾーンを設定していないネットワーク環境では、[AppleTalk ゾーン]は表示されません。

   [プリンタの選択]に、ゾーン内のプリンターが表示されます。

③ [プリンタの選択]から、設定するプリンターを選択します。

④ 必要に応じて、[バックグラウンドプリント]の設定を変更します。

注記 [バックグラウンドプリント]を[切]にすると、プリンターの機種によっては、一部の印刷機能がグレー表示になり、選択できない場合があります。

⑤ オプション品の設定をする場合は、[設定]をクリックします。
[プリンタの設定]ダイアログボックスが表示されます。

⑥ プリンターの構成に応じて各項目を選択し、[OK]をクリックします。

⑦ [セレクタ]ウィンドウを閉じます。

6 CentreWare Internet Servicesを使用する

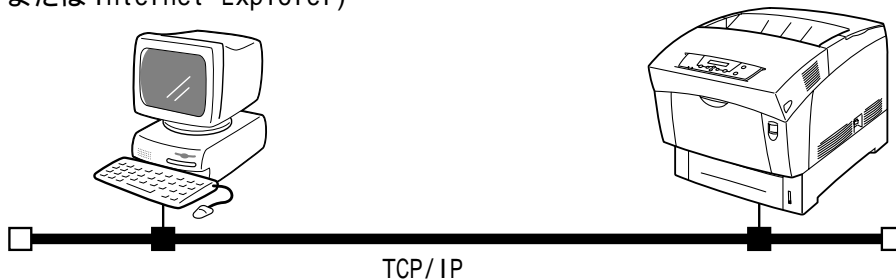
CentreWare Internet Services を使用するためには

CentreWare Internet Servicesは、本機をTCP/IP環境に設置している場合に、ネットワーク上のコンピューターのWWWブラウザーを使用して、プリンターの状態を表示したり、プリンターの設定を変更したりするためのサービスです。
CentreWare Internet Servicesでは、プリンターの操作パネルのネットワークメニューの各項目についても、ネットワーク上のコンピューターから設定できます。
ここでは、CentreWare Internet Servicesを使用するために必要な設定手順と、使用方法について説明します。

参照 CentreWare Internet Servicesの各機能の詳細については、オンラインヘルプを参照してください。

6.1.1 システム環境

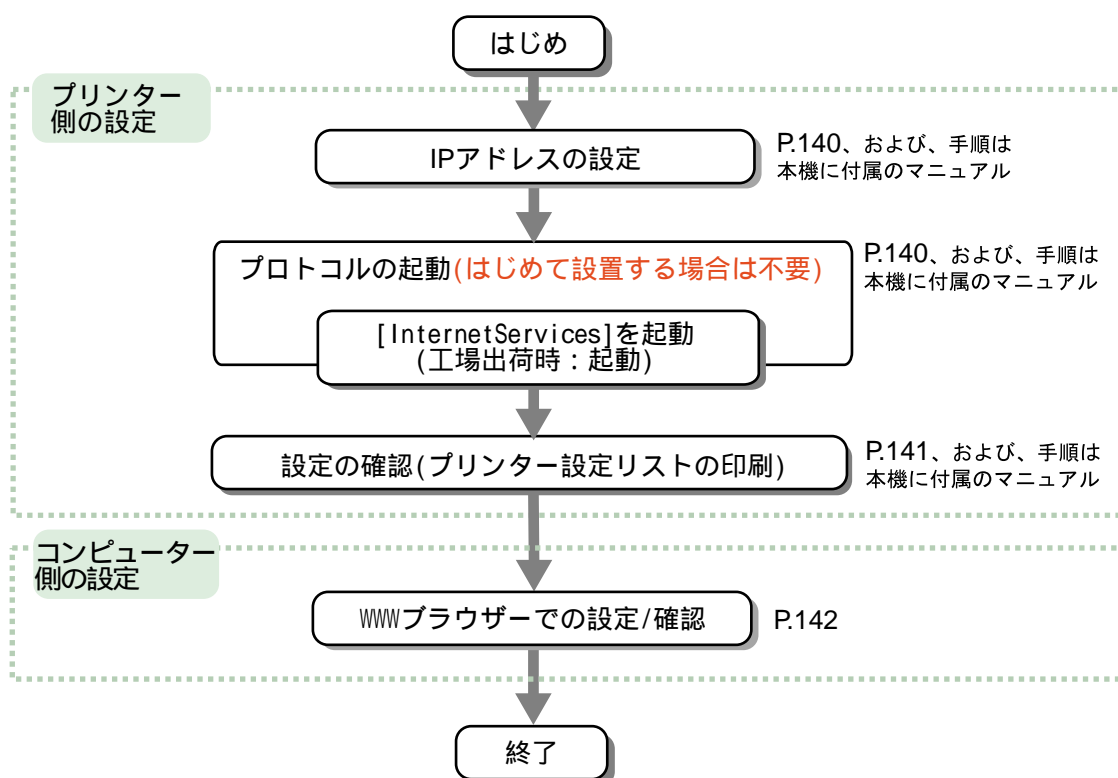
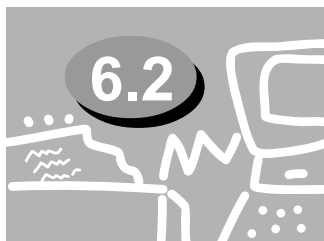
CentreWare Internet Servicesを使用するためには、TCP/IPプロトコルを使用したネットワーク環境と、プリンター側でのプロトコルの起動が必要です。

WWWブラウザー
(Netscape Communicator
またはInternet Explorer)

6.1.2 対象となるWWWブラウザー

CentreWare Internet Servicesを使用できるコンピューターのOSとWWWブラウザーの組み合わせは、次のとおりです。

OS	WWWブラウザー
Windows® 95 Windows® 98 Windows® Me Windows NT® 4.0 Windows® 2000 Windows® XP	• Netscape® Communicator Ver.4.06以降の日本語版 • Internet Explorer Ver.4.01以降の日本語版
Mac OS 8.1～9.2.2	• Netscape® Communicator Ver.4.06以降の日本語版 • Internet Explorer Ver.4.01以降の日本語版

6.1.3 設定作業の流れ

設定作業の流れは、次のとおりです。

6.2 プリンター側の設定

プリンターに IP アドレスを設定し、使用するプロトコルを起動します。

6.2.1 IP アドレスを設定する

TCP/IP環境で使用するためには、プリンターにIPアドレスやサブネットマスク、ゲートウェイアドレスが設定されている必要があります。

参照 IPアドレスの設定方法については、本機に付属のマニュアルを参照してください。

6.2.2 プロトコルを起動する

注記 プロトコルは、工場出荷時は[キドウ]に設定されています。プリンターを購入して、はじめてネットワークの設定をする場合には、ここでの操作は必要ありません。

CentreWare Internet Services を使用するには、操作パネルを使用して[InternetServices]プロトコルを起動します。

参照 起動方法については、本機に付属のマニュアルを参照してください。

6.2.3 設定を確認する(プリンター設定リストの印刷)

プリンター設定リストを印刷して、設定内容を確認します。

補足 **印刷される項目は、プリンターの機種やオプション品の取り付け状態によって異なります。また、印刷方法については、本機に付属のマニュアルを参照してください。**

WWW ブラウザーの設定

CentreWare Internet Services を使用する前に、WWW ブラウザーで次の設定を確認してください。

補足 WWW ブラウザーのバージョンによって、表示されるメニューや項目名が異なる場合があります。詳細は、WWW ブラウザーのオンラインヘルプを参照してください。

6.3.1 Netscape® Communicator での確認

手順は次のとおりです。

1. [編集]メニューの[設定]をクリックします。
   [設定]ダイアログボックスが表示されます。
2. [カテゴリ]のツリーから、[詳細]をクリックします。
   右側のフレームに、[詳細]ページが表示されます。
3. [カテゴリ]の[詳細]の左にあるマークをクリックします。[詳細]の下に[キャッシュ]が表示されます。
4. [キャッシュ]をクリックします。
   右側のフレームに、[キャッシュ]ページが表示されます。
5. [キャッシュしたドキュメントとネットワーク上のドキュメントとの比較]で、[セッション毎]または[毎回]を選択します。
6. 設定できたら、[OK]をクリックします。

6.3.2 Internet Explorer での確認

手順は次のとおりです。ここでは、バージョン4.xの例で説明します。

① [表示]メニューの[インターネットオプション]をクリックします。
[インターネットオプション]ダイアログボックスが表示されます。

② [セキュリティ]タブをクリックします。

③ [インターネット一時ファイル]の[設定]をクリックします。
[設定]ダイアログボックスが表示されます。

④ [設定]ダイアログボックスの[保存しているページの新しいバージョンの確認]で、[ページを表示するごとに確認する]、または[Internet Explorerを起動するごとに確認する]を選択し、[OK]をクリックします。

⑤ [インターネットオプション]ダイアログボックスで[OK]をクリックします。

6.3.3 プロキシサーバーとポート番号について

CentreWare Internet Servicesを使用する場合のプロキシサーバーの設定とポート番号について説明します。

プロキシサーバーの設定

CentreWare Internet Servicesを使用する場合には、プロキシサーバーを経由しないで直接接続することをお勧めします。プロキシサーバーを経由しないで直接接続する方法は、次のとおりです。

Netscape® Communicatorの場合

1. [編集]メニューの[設定]をクリックします。
   [設定]ダイアログボックスが表示されます。
2. [カテゴリ]のツリーの[詳細]の左にあるマークをクリックします。[詳細]の下に[プロキシ]が表示されます。
3. [プロキシ]をクリックします。右側のフレームに、[プロキシ]ページが表示されます。
4. [手動でプロキシを設定する]をオンにし、[表示]をクリックします。
5. [次ではじまるドメインにはプロキシサーバを使用しない]にプリンターのIPアドレスを入力し、[OK]をクリックします。
6. [設定]ダイアログボックスで、[OK]をクリックします。

Internet Explorerの場合

ここでは、バージョン4.xの例で説明します。

① [表示]メニューの[インターネットオプション]をクリックします。
[インターネットオプション]ダイアログボックスが表示されます。

② [接続]タブをクリックします。

③ [プロキシサーバーを使用してインターネットにアクセス]の[詳細]をクリックします。

④ [次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない]にプリンターのＩＰアドレスを入力し、[OK]をクリックします。

⑤ [インターネットオプション]ダイアログボックスで、[OK]をクリックします。

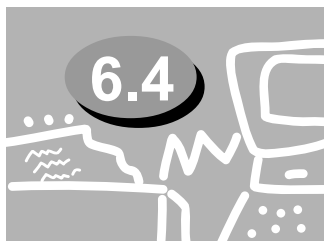
ポート番号の設定

CentreWare Internet Servicesのポート番号は、工場出荷時は「80」に設定されています。ポート番号は、CentreWare Internet Servicesの[プロパティ]画面から、変更することもできます。設定できるポート番号は80および8000～9999です。
なお、ポート番号を変更したときには、WWWブラウザーから接続する場合、アドレスのあとに「:」に続けてポート番号を指定する必要があります。

入力例1：IPアドレス　「192.168.1.100」、ポート番号　「8080」の場合

```
http://192.168.1.100:8080
```

入力例2: インターネットアドレス　「C1616.aaa.bbb.fujixerox.co.jp」、
ポート番号「8080」の場合

```
http://C1616.aaa.bbb.fujixerox.co.jp:8080
```

CentreWare Internet Services への接続

CentreWare Internet Services に接続する手順は、次のとおりです。
ここでは、Windows 98 の Internet Explorer 5.5 を使用した例で説明します。

① コンピューターの電源を入れます。
Windows 98 の Internet Explorer を起動します。

② WWW ブラウザーのアドレス欄に、プリンターの IP アドレス、またはインターネットアドレスを入力します。

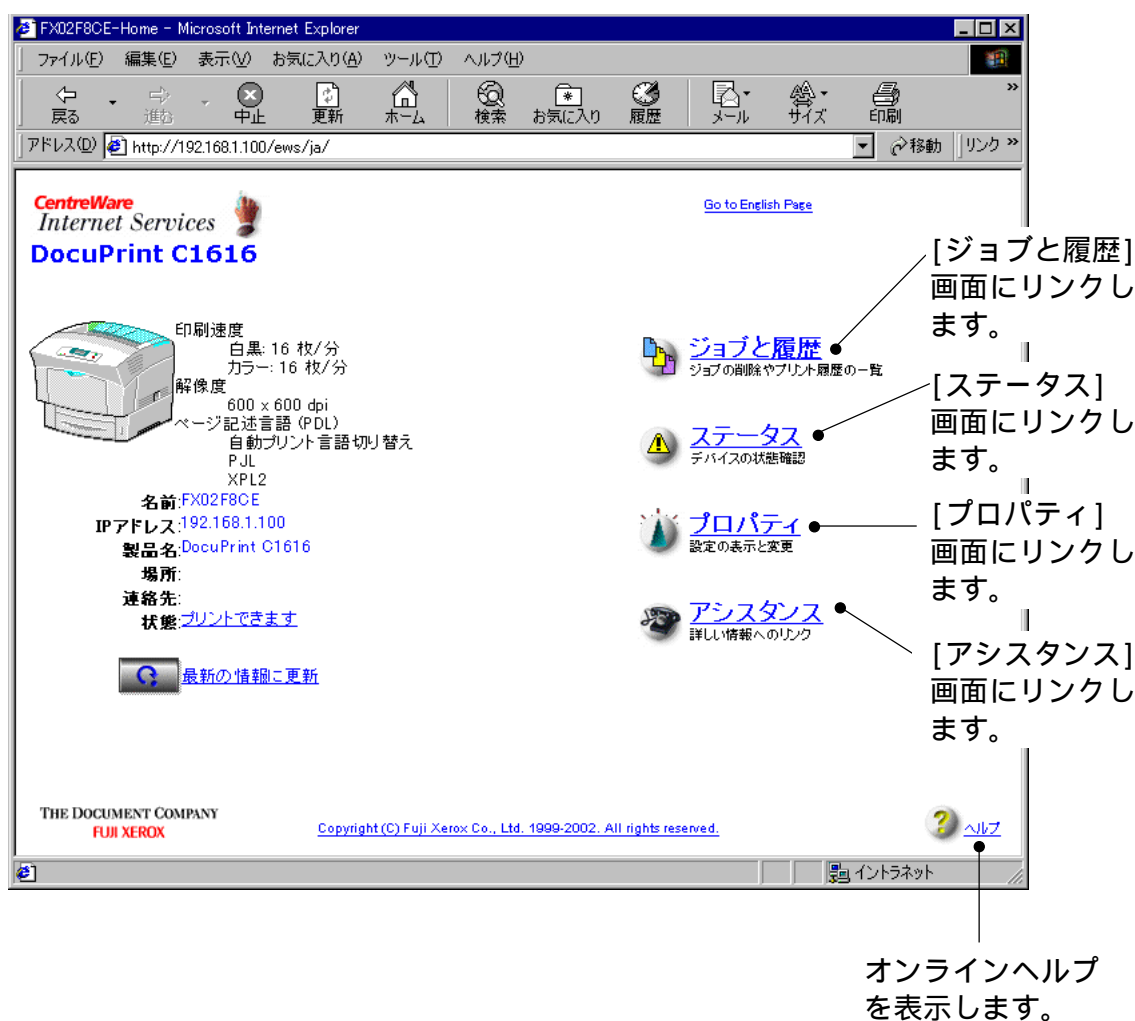
補足 プリンターの IPアドレスがわからない場合は、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、本機に付属のマニュアルを参照してください。

補足 ネットワークが DNS(Domain Name System)を使用していて、DNS のネームサーバーにプリンターのホスト名が登録されている場合は、ホスト名とドメイン名を組み合わせた「インターネットアドレス」を使用して、プリンターにアクセスできます。
DNS とは、インターネットでホスト名から IP アドレスを入手するための名前解決サービスです。ネットワークでDNSを使用しているかどうかや、プリンターのインターネットアドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。

入力例 1：IP アドレスが 192.168.1.100 の場合　「http://192.168.1.100/」

入力例 2：インターネットアドレスがC1616.aaa.bbb.fujixerox.co.jp(ホスト名:C1616、ドメイン名:aaa.bbb.fujixerox.co.jp)の場合
「http://C1616.aaa.bbb.fujixerox.co.jp/」

③ Enter キーを押します。

CentreWare Internet Services の画面が表示されます。
接続時に表示される、この画面のことを「デバイスホーム」と呼びます。
CentreWare Internet Services の主な機能である[ジョブと履歴]画面、[ステータス]画面、[プロパティ]画面、[アシスタンス]画面にリンクしています。

CentreWare Internet Services の機能一覧

CentreWare Internet Servicesの各機能の概要を、画面別に説明します。

参照 各機能の詳細や操作方法については、オンラインヘルプを参照してください。各画面の[ヘルプ]をクリックすると、オンラインヘルプを表示できます。

6.5.1 ジョブと履歴

この画面では、各プロトコル、または操作パネルで指示した印刷ジョブに関する状態を確認できます。

左側フレーム

各項目が、ツリー状に表示されます。この中から、表示したい項目を選択します。

右側フレーム

左側フレームで選択した項目について、表示されます。

[ジョブ一覧]
処理中の印刷ジョブが表示されます。

[履歴一覧]
処理が終了した印刷の履歴が表示されます。

オンラインヘルプを表示します。

6.5.2 ステータス

この画面では、プリンターにセットされている用紙トレイや排出トレイ、トナー、消耗品の状態を確認できます。また、エラーが発生した場合には、エラーの内容も確認できます。

左側フレーム

マシン情報、プリンターの状態が表示されます。

右側フレーム

- [プリンター情報]をクリックすると、用紙トレイや排出トレイ、カバーの状態、トナーや消耗品の残量、出力カウント情報が表示されます。
- [イベント情報]をクリックすると、プリンターの操作パネルの状態やイベント情報が表示されます。ここで、プリンターにエラーが発生しているかどうかを確認できます。

オンラインヘルプを表示します。

6.5.3 プロパティ

この画面では、ネットワークプリンターとして使用するための各設定をすべて行うことができます。
操作パネルで設定したネットワークについての設定も、この画面で確認、および変更できます。
また、CentreWare Internet Services自体の動作環境も設定します。

左側フレーム

各項目が、ツリー状に表示されます。この中から、表示したい項目を選択します。プリンターの機種やオプション品の取り付け状態によって、表示される項目が異なります。

右側フレーム

左側フレームで選択した項目について、設定内容を確認および変更するための画面が表示されます。

オンラインヘルプを表示します。

設定を変更するには

CentreWare Internet Servicesでは、工場出荷時に管理者モードの設定がされています。そのため、[プロパティ]画面で設定を変更するには管理者名とパスワードが必要です。

注記 管理者名やパスワードは、工場出荷時は次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に管理者名やパスワードを変更してください。管理者やパスワードの変更は、[Internet Services]の下の[環境設定]で行います。
- 管理者名　「admin」
- パスワード　「admin」

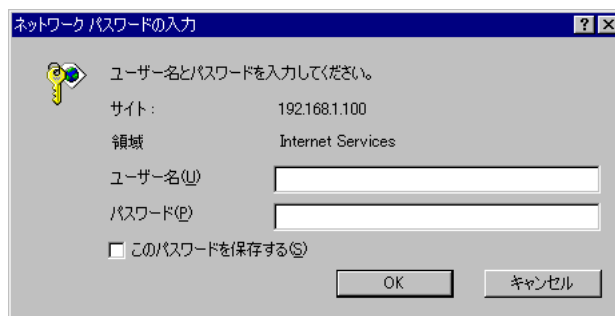
次に、設定を変更する手順を説明します。

1. 左側フレームのツリーで、表示したい項目を[メンテナンス]、[ポートの設定]、[Internet Services]の下からクリックします。
項目が表示されていない場合は、展開リンク([+])をクリックして、項目を表示します。
右側フレームに、選択した項目についての設定内容が表示されます。

2. 右側フレームで、変更したい項目の設定をメニューまたは、文字入力によって変更します。
「*」が表示されている項目は、現在設定されている値です。

3. 右側フレームの下部に表示されている[新しい設定を適用する]をクリックします。

補足 設定内容を適用しないで、表示を元に戻すには、右側フレームの下部にある[元に戻す]をクリックします。

4. CentreWare Internet Servicesを起動後、はじめて設定を変更する場合で、管理者モードが設定されているときには、次のダイアログボックスが表示されます。
ユーザー名(管理者名)とパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

⑤ 設定した内容がプリンターに転送され、設定が変更されます。
項目によってプリンターの再起動が必要な場合があります。
プリンターの再起動を促すメッセージが表示された場合は､本機の電源を切り、入れ直してください。

注記 プリンターで操作パネルの使用中は、設定を変更できません。

補足 最新のプリンターの設定内容を確認するには､[更新] をクリックします。

6.5.4 アシスタンス

この画面では、弊社のホームページにアクセスできます。

7 メールを使用する

7.1 メールを使用するためには

本機をTCP/IP環境に設置した場合は、ユーザーと本体間でメールを使って次のようなことができます。

印刷（E メールプリント機能）

・ユーザーからメールを送ることによって、メール本文や添付文書(PDFまたはテキストファイル)が印刷できます。

プリンターの管理（Status Messenger 機能）

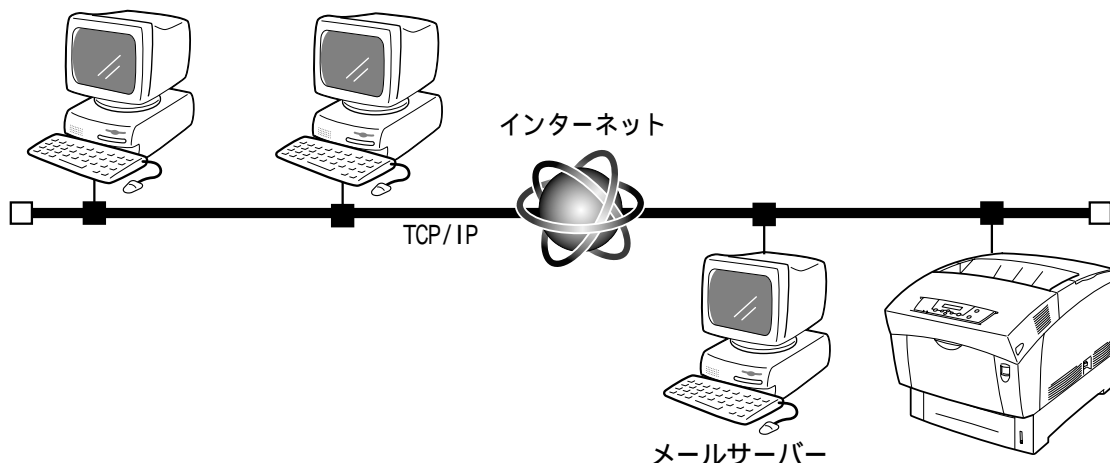
・ユーザーからネットワークの設定やプリンターの状態を問い合わせると、本体からその結果がメールで返信されます。

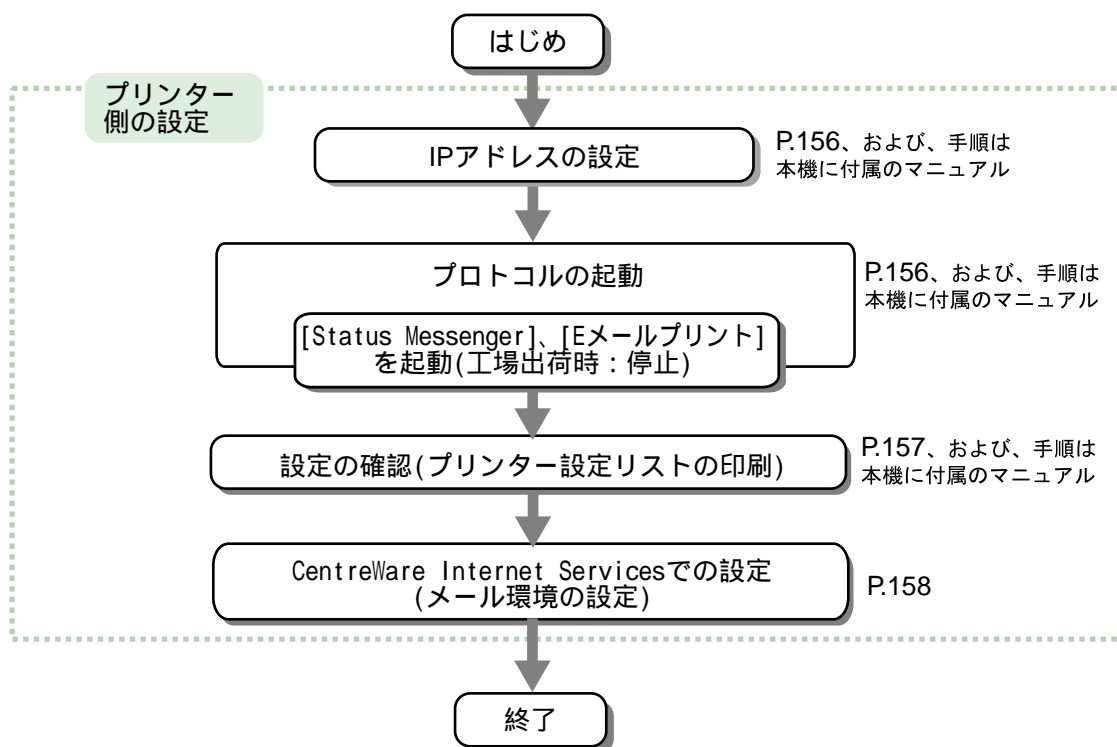
・本体でエラーが発生した場合には、ユーザーにそのことを知らせるメールが届きます。

この章では、メールを使用するために必要な設定手順と、Status Messenger 機能を使って、プリンターの状態を問い合わせる方法について説明します。
Eメールプリント機能を使って、プリンターにメールを送って印刷させる方法については、本機に付属のマニュアルを参照してください。

7.1.1 システム環境

本機とメールを送受信するためには、TCP/IPプロトコルを使用したメール環境が必要です。
また、本機がユーザーからのメールを受信するには、あらかじめ受信メールサーバー(POP3サーバー)に、本機のユーザー名やパスワードを登録しておく必要があります。
ここでは、メール環境の設定は済んでいることを前提に説明します。

補足　メール環境の設定については、ネットワーク管理者に相談してください。

7.1.2　設定作業の流れ

設定作業の流れは、次のとおりです。

プリンター側の設定

プリンターに IP アドレスを設定し、使用するプロトコルを起動します。

7.2.1 IP アドレスを設定する

TCP/IP環境で使用するためには、プリンターにIPアドレスやサブネットマスク、ゲートウェイアドレスが設定されている必要があります。

参照 設定方法については、本機に付属のマニュアルを参照してください。

7.2.2 プロトコルを起動する

メールを使用してEメールプリントをする場合は、SMTP/POP3の[Eメールプリント]プロトコルを、Status Messenger機能でプリンターを管理する場合は、[Status Messenger]プロトコルを起動します。

補足 SMTP/POP3 プロトコルは、[Status Messenger]、[Eメールプリント]の両方とも、工場出荷時は[テイシ]に設定されています。本機に付属のマニュアルを参照して、起動してください。

7.2.3　設定を確認する(プリンター設定リストの印刷)

プリンター設定リストを印刷して、設定内容を確認します。

補足 **印刷される項目は、プリンターの機種やオプション品の取り付け状態によって異なります。また、印刷方法については、本機に付属のマニュアルを参照してください。**

DocuPrint C1616

プリンター設定リスト

全体

プリント総ページ数	9枚
ドラムカウンター	217count
搭載メモリー	32Mbyte
搭載プリンター言語	XPL2:200202211054
搭載フォント数	XPL2用 和文 2書体 欧文13書体
F/Wバージョン	200202221702
Bootバージョン	200111132253
IOTバージョン	1.5.3 (1.6.2)
DACSバージョン	200202211030
PDFバージョン	200202211059

ネットワーク

F/Wバージョン	5.02
Ethernet Address	08:00:37:02:f8:ce
Ethernet設定	10Base-T Half(AUTO)
TCP/IP設定	パネル
IPアドレス	192.168.1.100
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	192.168.1.254
IPX/SPX設定	
IPXフレームタイプ	ETHERNET-Ⅱ(AUTO)
ネットワークアドレス	0006715c:08003702f8f1
搭載プロトコル	LPD,Port9100,IPP SMB,NetWare® EtherTalk® FTP,SNMP SMTP/POP3 Internet Services
受信制限	なし

オプション

拡張ネットワークカード	あり
用紙トレイ	トレイ1、手差し

パラレル

ECP	有効

LPD

ポート状態	起動

Port9100

ポート状態	起動

IPP

ポート状態	起動

SMB

ポート状態	起動
TCP/IP	起動
NetBEUI	起動
ホスト名	FX02F8CE
ワークグループ名	WORKGROUP

NetWare®

ポート状態	起動
動作モード	DS-PServerモード
装置名	FX02F8CE
ツリー	
コンテキスト	

EtherTalk®

ポート状態	起動
プリンタ名	FX02F8CE
ゾーン名	DE-2D7(*)
プリンタタイプ	XPL2

FTP

ポート状態	停止

SNMP

ポート状態	起動
UDP/IP	起動
IPX	起動

SMTP/POP3

ポート状態	起動
Status Messenger	起動
Eメールプリント	起動

Internet Services

ポート状態	起動

EtherTalkはApple Computer, Incの登録商標です。
NetWareはノベル株式会社の登録商標です。
XEROX、THE DOCUMENT COMPANYは富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

CentreWare Internet Services での設定

ここでは、メール環境を設定します。
次の項目は、操作パネルでは設定できません。変更が必要な場合は、CentreWare Internet Services で行います。

共通設定

- 本体メールアドレス (工場出荷時：空白)
- SMTP サーバーアドレス (工場出荷時：0.0.0.0)
- POP3 サーバーアドレス (工場出荷時：0.0.0.0)
- POP ユーザー名 (工場出荷時：空白)
- POP パスワード (工場出荷時：空白)
- POP3 サーバー確認間隔 (工場出荷時：30 分)
- APOP 設定 (工場出荷時：無効)
- トランスポートプロトコルー TCP/IP

Status Messenger 機能の設定

- 受信許可メールアドレス 1 (工場出荷時：空白)
- 受信許可メールアドレス 2 (工場出荷時：空白)
- 読み取り専用パスワード (工場出荷時：[パスワードを使用する]はオフ)
- フルアクセスパスワード (工場出荷時：[パスワードを使用する]はオフ)
- 送信先メールアドレス (工場出荷時：空白)
- 送信する通知項目 (工場出荷時：[警告]だけ)
- メール通知間隔 (工場出荷時：1 分)

E メールプリント機能の設定

- 受信許可メールアドレス 1 (工場出荷時：空白)
- 受信許可メールアドレス 2 (工場出荷時：空白)
- プリント用パスワード (工場出荷時：[パスワードを使用する]はオフ)

CentreWare Internet Services では、工場出荷時に管理者モードの設定がされています。そのため、設定を変更するには管理者名とパスワードが必要です。

注記 管理者名やパスワードは、工場出荷時は次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に管理者名やパスワードを変更してください。管理者名やパスワードの変更は、CentreWare Internet Services を使用して行います。
- 管理者名 「admin」
- パスワード 「admin」

参照 CentreWare Internet Servicesについての詳細は、「第6章 CentreWare Internet Services を使用する」を参照してください。

メール環境を設定する手順は、次のとおりです。

1. コンピューターの電源を入れ、WWWブラウザーを起動します。
ここでは、Windows® 98のMicrosoft® Internet Explorer 5.5の例で説明します。

注記 CentreWare Internet Servicesが正しく動作するには、WWWブラウザーが次のように設定されている必要があります。CentreWare Internet Servicesにうまく接続できない場合は、設定を確認してください。

- [保存しているページの新しいバージョンの確認]で、[ページを表示するごとに確認する]、または[Internet Explorerを起動するごとに確認する]に設定していること

2. WWWブラウザーのアドレス欄に、プリンターのIPアドレス、またはインターネットアドレスを入力します。

補足 プリンターのIPアドレスがわからない場合は、プリンター設定リストを印刷して確認してください。プリンター設定リストの印刷方法は、本機に付属のマニュアルを参照してください。

補足
- ネットワークがDNS(Domain Name System)を使用していて、DNSのネームサーバーにプリンターのホスト名が登録されている場合は、ホスト名とドメイン名を組み合わせた「インターネットアドレス」を使用して、プリンターにアクセスできます。DNSとは、インターネットでホスト名からIPアドレスを入手するための名前解決サービスです。ネットワークでDNSを使用しているかどうかや、プリンターのインターネットアドレスについては、ネットワーク管理者に確認してください。
- プロキシサーバーを使用していると、IPアドレスを入力してもCentreWare Internet Servicesの画面が表示されないことがあります。その場合は、「第6章 CentreWare Internet Servicesを使用する」を参照して、プロキシサーバーを経由しないで直接接続するように設定してください。

入力例1：IPアドレスが192.168.1.100の場合 「http://192.168.1.100/」

入力例2：インターネットアドレスがC1616.aaa.bbb.fujixerox.co.jp(ホスト名:C1616、ドメイン名:aaa.bbb.fujixerox.co.jp)の場合「http://C1616.aaa.bbb.fujixerox.co.jp/」

③ Enter キーを押します。
CentreWare Internet Servicesの画面が表示されます。

④ [プロパティ]をクリックします。

⑤ 左側フレームのツリーで[ポートの設定]の下の[SMTP/POP3]をクリックします。

補足
- [SMTP/POP3]が表示されていない場合は、[ポートの設定]の左横にある展開リンク([+])をクリックして、項目を表示します。
- CentreWare Internet Servicesは、機種またはオプション品の取り付け状態によって、表示される画面や設定できる項目が異なります。

[SMTP/POP3]をクリックすると、右側フレームに、メール環境の設定内容が表示されます。

❻ 必要に応じて、右側フレームに表示されている各項目を変更します。

項　　目	説　　　明
❶ 本体メールアドレス	本体のメールアドレスを、63文字以内の英数字で入力します。 このアドレスは、本体にメールを送信するときのあて先になります。 また、本体から送信されるメールの「From:」には、このアドレスが記載されます。
❷ SMTPサーバーアドレス	SMTP プロトコルを使用して接続する送信用メールサーバーの IP アドレスを入力します。
❸ SMTP サーバーとの接続状態	送信用メールサーバーとの接続状態に応じて、次の5種類の情報が表示されます。 ・停止しています SNTP/POP3 ポートが停止状態です。 ・未接続です SMTP/POP3ポートが起動してから最初のメール(SMTP)または受信(POP3)を開始するまでの状態です。 ・接続中です メールの送信(SMTP)/受信(POP3)が開始(サーバーと接続)されてから終了(サーバーと切断)するまでの状態です。 ・稼動しています メールの送信(SMTP)/受信(POP3)が正常に終了した状態です。この状態は、次のメールの送信(SMTP)または受信(POP3)が開始されるまで続きます。 ・接続できません (メールの送信(SMTP)/受信(POP3)が正常に終了しなかった状態です。この状態は、次のメールの送信(SMTP)または受信(POP3)が開始されるまで続きます。
❹ POP3サーバーアドレス	POP3 プロトコルを使用して接続する受信用メールサーバーの IP アドレスを入力します。
❺ POP ユーザー名	受信用メールサーバーのユーザー名を、15文字以内の英数字で入力します。
❻ POP パスワード	受信用メールサーバーのパスワードを、15文字以内の英数字で入力します。
❼ POP3サーバー確認間隔	受信用メールサーバーに新着メールがあるかどうかを確認する間隔を、1～255分の範囲で設定します。
❽ APOP 設定	受信メールサーバーがAPOPに対応する場合は、[有効]を選択します。

項　　目	説　　明
❾ POP3サーバーとの接続状態	受信用メールサーバーとの接続状態に応じて、5種類の情報が表示されます。表示内容については、SMTPサーバーとの接続状態を参照してください。
❿ メールの着信を今すぐ確認	このボタンを押すと、受信用メールサーバーに、メールの着信があるかどうかを確認できます。
⓫ 受信許可メールアドレス1 受信許可メールアドレス2	情報確認や設定を変更するためのメールの受信を制限する場合、ここに受信を許可するメールアドレスを31文字以内の英数字で入力します。 許可するメールアドレスは、[受信許可メールアドレス1]と[受信許可メールアドレス2]で、最大2件まで指定できます。 [受信許可メールアドレス1]と[受信許可メールアドレス2]が、両方とも空白の場合は、すべてのユーザーからメールを受け付けます。 **設定例:**　「fujixerox.co.jp」の場合 ????????fujixerox.co.jp(????????は任意のアドレス)からのメールだけ受信します。
⓬ 読み取り専用パスワード	アクセス(Readだけ)時のパスワードを設定する場合は、[パスワードを使用する]をオンにして、7文字以内の英数字を入力します。 このパスワードは、ユーザーから本体にメールを送信して、各情報を確認するときに使用します。[パスワードを使用する]をオンにした場合、必ずパスワードを設定します。パスワードが設定されていないと、アクセスできません。 [パスワードを使用する]をオフにすると、パスワードはクリアされます。
⓭ フルアクセスパスワード	アクセス(Read/Write両方)時のパスワードを設定する場合は、[パスワードを使用する]をオンにして、7文字以内の英数字を入力します。 このパスワードは、ユーザーから本体にメールを送信して、各情報を確認したり、設定を変更したりするときに使用します。[パスワードを使用する]をオンにした場合、必ずパスワードを設定します。パスワードが設定されていないと、アクセスできません。 [パスワードを使用する]をオフにすると、パスワードはクリアされます。

項　目	説　明
⓮送信先メールアドレス	状態変化を通知する相手先のメールアドレスを、63文字以内の英数字で入力します。 本体に[送信する通知項目]で設定した内容が発生していると、ここで設定したアドレスにメールが送信されます。
⓯送信する通知項目	メールで状態を通知したい内容をオンにします。 次の3つから、任意の項目を選択できます。 ・警告 　致命的なエラーを通知します。 ・注意 　消耗品の交換時期が近づいたときに通知します。 ・その他 　起動時や、認証エラーが発生したときに通知します。
⓰メール通知間隔	本体の状態を確認する間隔を、1～255分の範囲で設定します。確認した結果、[送信する通知項目]で設定した内容が発生していると、状態を通知するメールが送信されます。
⓱受信許可メールアドレス1 受信許可メールアドレス2	印刷できるユーザーを制限する場合、ここに印刷を許可するユーザーのメールアドレスを31文字以内の英数字で入力します。 許可するメールアドレスは、[受信許可メールアドレス1]と[受信許可メールアドレス2]で、最大2件まで指定できます。 [受信許可メールアドレス1]と[受信許可メールアドレス2]が、両方とも空白の場合は、すべてのユーザーからメールを受け付けます。 設定例は、Status Messengerの受信許可メールアドレスを参照してください。
⓲プリント用パスワード	印刷時のパスワードを設定する場合は、[パスワードを使用する]をオンにして、7文字以内の英数字を入力します。 [パスワードを使用する]をオンにした場合、必ずパスワードを設定します。パスワードが設定されていないと、アクセスできません。 [パスワードを使用する]をオフにすると、パスワードはクリアされます。

⑦ 各項目が設定できたら、右側フレームの下部に表示されている[新しい設定を適用する]をクリックします。

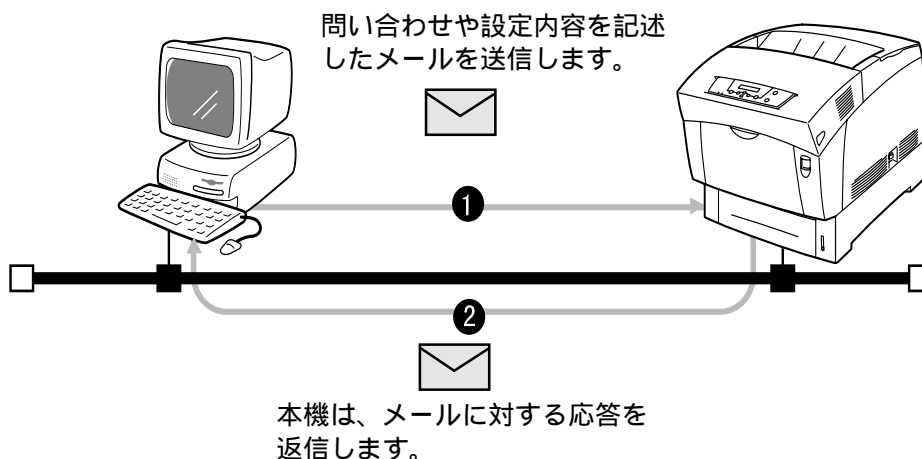
補足 設定内容を適用しないで、表示を元に戻すには、右側フレームの下部にある[元に戻す]をクリックします。

⑧ CentreWare Internet Services を起動後、はじめて設定を変更する場合で、管理者モードが設定されているときには、次のダイアログボックスが表示されます。
ユーザー名(管理者名)とパスワードを入力し、[OK]をクリックします。

注記 管理者名やパスワードは、工場出荷時は次のように設定されています。管理上の安全のため、なるべく早い時期に管理者名やパスワードを変更してください。管理者やパスワードの変更は、[Internet Services]の下の[環境設定]で行います。
・管理者名　「admin」
・パスワード「admin」

⑨ 設定した内容がプリンターに転送され、設定が変更されます。
項目によってプリンターの再起動が必要な場合があります。
プリンターの再起動を促すメッセージが表示された場合は、本機の電源を切り、入れ直してください。

7.4 メールの操作 (Status Messenger)

ここでは、コンピューターから本機にメールを送信して、各情報を確認したり、設定を変更したりする方法を説明します。
本機は、受信したメールの内容に従って、その結果を返信します。

Subject : Re: test1
Date : Fri, 15 Mar 2002 16:11:39 +0900 (JST)
From : printer1@fujixerox.co.jp
To : service <service@fujixerox.co.jp>

[Printer Status]
－ トナーカートリッジの交換時期です(シアントナーカートリッジ)

[Network Information]
{Network}
F/W Version : 5.02
Ethernet Address : 08:00:37:11:22:33
Ethernet Settings : 10Base-T Half(AUTO)
TCP/IP Settings : Manual
IP Address : 192.168.1.100
Subnet Mask : 255.255.255.0
Gateway Address : 192.168.1.254
IPX/SPX
IPX Frame Type : Ethernet-II(AUTO)
Network Address : 01234567:080037112233
Protocol : LPD , Port9100 , IPP , SMB , N
Internet Services , SMTP/POP3

{IP Filter}
Filter1
Address : 0.0.0.0
Mask : 0.0.0.0
Mode : None
Filter2
Address : 0.0.0.0
Mask : 0.0.0.0
Mode : None
Filter3
Address : 0.0.0.0
Mask : 0.0.0.0
Mode : None
Filter4
Address : 0.0.0.0
Mask : 0.0.0.0
Mode None
Filter5
Address : 0.0.0.0
Mask : 0.0.0.0
Mode : None

{LPD} : Enable
Time-Out : 16 (sec)

{Port9100} : Enable
Port Number : 9100
Time-Out : 16 (sec)

本機からの返信メール例

Subject : Re: test2
Date : Fri, 15 Mar 2002 16:11:39 +0900 (JST)
From : printer1@fujixerox.co.jp
To : service@fujixerox.co.jp

[Printer Status]
－ カバーが開いています(フロントカバー)

//
Name: FX DocuPrint C1616
Location:
Contact:
//

7.4.1 メールを送信する

コンピューターのメールソフトを使用して、メールのあて先に本機の本体メールアドレスを指定します。
プリンターの状態を確認するときや設定を変更する場合は、メールのタイトルは何でもかまいません。任意に付けてください。
そして、メールの本文に、次のコマンドを記述します。

参照 メールの送信方法は、使用しているメールソフトによって異なります。各メールソフトの説明書を参照してください。

コマンド

コマンド	パラメータ	説　明
#Password	パスワード	読み取り専用パスワード、またはフルアクセスパスワードが設定されている場合は、必ず先頭にこのコマンドを記述します。パスワードが設定されていない場合は、省略できます。
#NetworkInfo	-	ネットワーク設定リストの情報を確認したいとき、指定します。
#Status	-	本体の状態を確認したいとき、指定します。
#SetMsgAddr	送信先メールアドレス	状態変化を通知するメールアドレスを設定できます。 このコマンドは、#Passwordコマンドでフルアクセスパスワードを指定したときだけ、有効です。

記述例

各コマンドは、次のような規則に従って記述します。

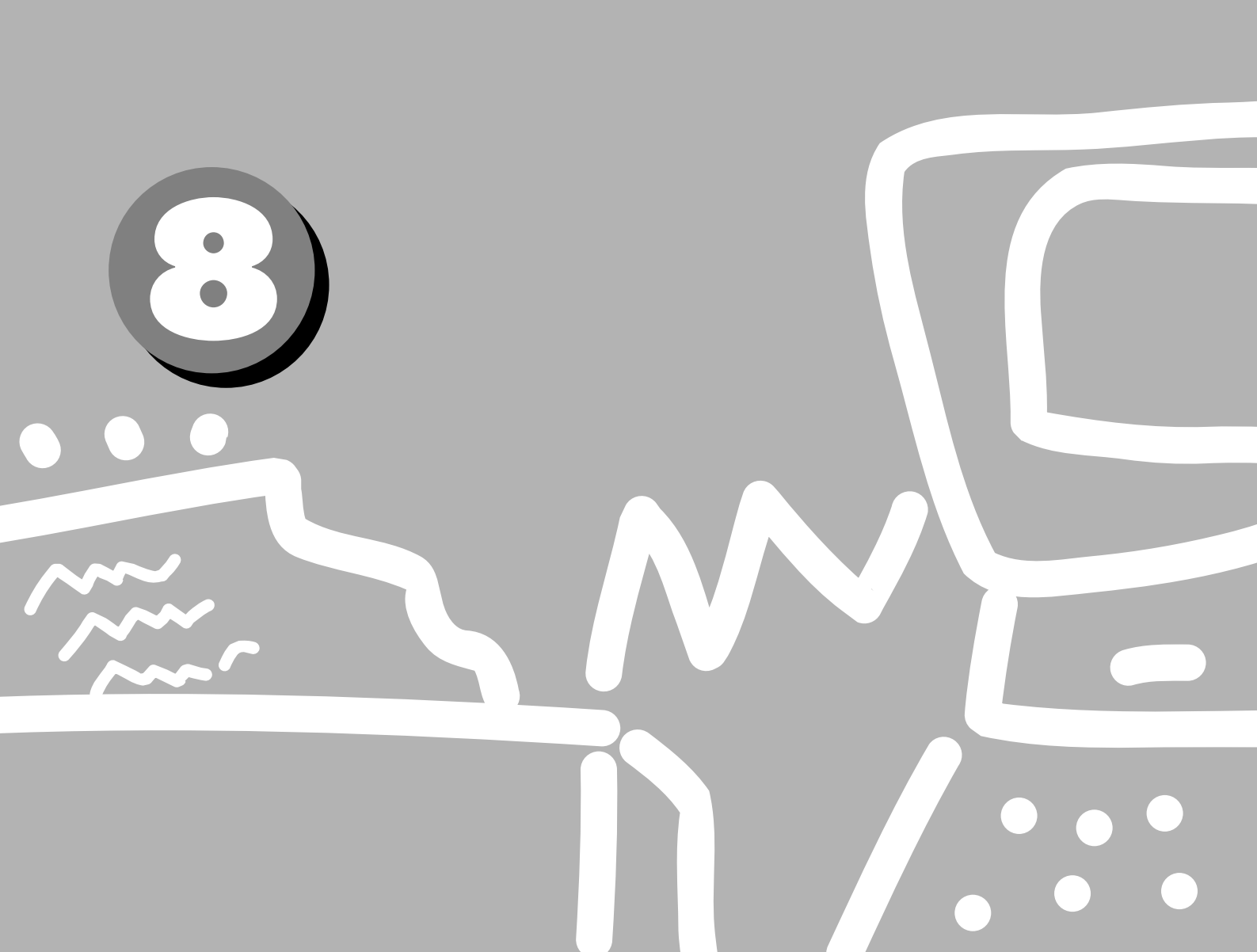
- コマンドは、必ず「#」で始め、メールの本文の先頭は必ず #Password コマンドを記述します。
- 「#」以外で始まる行は無視されます。
- メール本文 1 行に 1 コマンドを記述し、コマンドとパラメータは、スペースまたはタブで区切ります。
- メール内に複数の同一コマンドがある場合は、2度め以降のコマンドは無視されます。

次に、記述例を示します。

記述例 1:　読み取り専用パスワードが「ronly」で、本体の状態を確認したい場合

```
#Password     ronly
#Status
```

記述例 2:　フルアクセスパスワードが「admin」で、送信先メールアドレスに「service@fujixerox.co.jp」を設定する場合

```
#Password     admin
#SetMsgAddr   service@fujixerox.co.jp
```

記述例 3:　フルアクセスパスワードが「admin」で、送信先メールアドレスに「service@fujixerox.co.jp」を設定し、その結果をネットワーク設定リストで確認したい場合

```
#Password     admin
#SetMsgAddr   service@fujixerox.co.jp
#NetworkInfo
```

補足　#SetMsgAddr コマンドは、#NetworkInfo コマンドより前に記述してください。逆の場合、#NetworkInfo コマンドで取得した情報と、#SetMsgAddrコマンドの結果が異なることがあります。

8 トラブル時の対処

TCP/IP 環境でのトラブル

8.1.1 プリンター設置時のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
IP アドレスが、プリンターの電源を入れるたびに変わってしまう	プリンターの IP アドレスを DHCP サーバーから取得するように設定されていませんか。	固定の IP アドレスを割り当てる場合は、操作パネルで IP アドレスのセットアップ方法をパネルに設定し、割り当てる IP アドレスを入力してください。 参照 「2.2.1 IP アドレスを設定する」、本機に付属のマニュアル
Windows NT® 4.0/Windows® 2000/Windows® XP でプリンタードライバーをインストール中に、ポートを追加できない	Administratorグループに属するユーザーまたは、「Administrator」でログインしていますか。	Administratorの権限がないと、ポートを追加できません。ログインし直してください。
Windows NT 4.0 でプリンタードライバーをインストールできない	Windows NTに[Microsoft TCP/IP印刷]を組み込んでいますか。	[スタート]メニューの[設定]から[コントロールパネル]をクリック、[ネットワーク]を選択します。[ネットワーク]ウィンドウが表示されるので、[サービス]タブの[ネットワークサービス]に[Microsoft TCP/IP印刷]が表示されるかどうかを確認してください。 表示されない場合は、[追加]をクリックし、[Microsoft TCP/IP 印刷]を追加してください。なお、このときWindows NTシステムの CD-ROM が必要になります。
Windows 2000(LPR、Port9100 を使用する場合)でプリンタードライバーをインストールできない	Windows 2000 に[インターネットプロトコル(TCP/IP)]を組み込んでいますか。	[スタート]メニューの[設定]から[ネットワークとダイヤルアップ接続] をクリックし、[ローカルエリア接続]、[プロパティ]の順に選択します。[ローカルエリア接続のプロパティ]ダイアログボックスが表示されるので、[インターネットプロトコル(TCP/IP)]が選択されているかどうかを確認してください。 選択されていない場合は、チェックボックスをクリックし、[インターネットプロトコル(TCP/IP)]を追加してください。

8

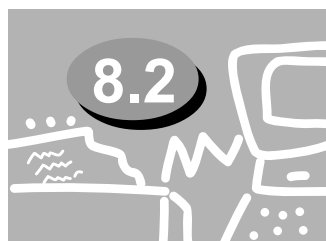
トラブル時の対処

症状	チェック項目	対処方法
Windows XP(LPR、Port9100 を使用する場合)でプリンタードライバーをインストールできない	Windows XPに[インターネットプロトコル(TCP/IP)]を組み込んでいますか。	[スタート]メニューの[コントロールパネル]をクリックし、[ネットワーク接続]、[ローカルエリア接続]、[プロパティ]の順に選択します。[ローカルエリア接続のプロパティ]ダイアログボックスが表示されるので、[インターネットプロトコル(TCP/IP)]が選択されているかどうかを確認してください。 選択されていない場合は、チェックボックスをクリックし、[インターネットプロトコル(TCP/IP)]を追加してください。

8.1.2 プリンター使用時のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
印刷できない	プリンターの電源が切れていませんか。	電源スイッチの[I]側を押して電源を入れてください。
	イーサネットケーブルが抜けている、またはゆるんでいませんか。	本機の電源を切り、イーサネットケーブルを差し込み直してください。
	IP アドレスなどのネットワーク環境が、正しく設定されていますか。	IP アドレスなどが変更されている可能性もあります。プリンター設定リストを印刷して、正しく設定されていることを確認してください。 設定が違っている場合は、正しく設定してください。 参照 「2.2.3　設定を確認する(プリンター設定リストの印刷)」、本機に付属のマニュアル
	受信制限が設定されていませんか。	受信制限が設定されていないかどうかを確認してください。 参照 「2.3　CentreWare Internet Services での設定」の「受信制限を設定する」
印刷できない (Port9100 を使用した場合)	ネットワーク設定と、プリンターアイコンの[プロパティ] ダイアログボックスで、同一のポート番号を使用していますか。	ネットワーク設定と、プリンタードライバーのプロパティの設定で、ポート番号を確認してください。違う値が設定されている場合は、同一のポート番号を設定してください。 参照 「2.3　CentreWare Internet Services での設定」の「Port9100 の設定を変更する」 「2.4.2　プリンタードライバーをインストールする(LPR、Port9100 を使用する場合)」 「2.5.3　プリンタードライバーをインストールする(TCP/IP Direct Print Utility)」の「Port9100の設定をする」

8.1.3　TCP/IP Direct Print Utility使用時のトラブル

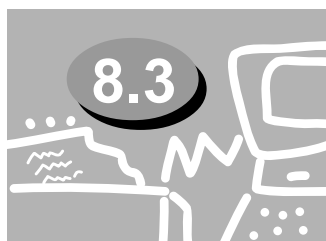
症状	チェック項目	対処方法
印刷できない (状態表示に「印刷不可状態(Network Error)」が表示されている)	プリンターの電源が切れていませんか。	電源スイッチの[Ｉ]側を押して電源を入れ、印刷を指示し直してください。
	-	ネットワーク上に異常が発生した可能性があります。ネットワーク障害が発生していないかどうかを確認してください。
	-	プリンターに多数のコンピューターから同時に印刷を指示した場合、このメッセージが表示されることがあります。この場合は、ほかの印刷処理が終了すると、自動的に処理が再開されます。しばらくお待ちください。
印刷できない (状態表示に「印刷不可状態(Spool Error)」と表示されている)	Windows® 95/Windows® 98/Windows® Meがインストールされているディスクの空き領域は十分ですか。	不要なファイルを削除して、ディスクの空き領域を確保してから、プリンターウィンドウの[ドキュメント]メニューから[一時停止]をクリックしてください。
	スプールディレクトリー内のファイルを削除しませんでしたか。	処理中はスプールディレクトリー内のファイルを操作しないでください。
印刷できない (Windows 95の場合)	プリンターアイコンの[プロパティ]ダイアログボックスで、[詳細]タブのスプールの設定が、[プリンタに直接印刷データを送る]になっていませんか。	[詳細]タブの[スプールの設定]をクリックし、表示されるダイアログボックスで[印刷ジョブをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う]を選択してください。

SMB 環境でのトラブル

8.2.1 プリンター設置時のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
管理者名やパスワードを忘れて、Windowsクライアントからプリンターにアクセスできない	-	工場出荷時の管理者名は「admin」、パスワードは「admin」です。 CentreWare Internet Servicesを使用すれば、管理者名とパスワードを再設定できます。 どうしても接続できない場合は、プリンターの操作パネルのネットワークメニューから、NVメモリーの初期化を行ってください。ただし、この場合はネットワークに関する設定がすべて工場出荷時の値に初期化されます。NVメモリーを初期化する前に、プリンター設定リストを印刷し、現在の設定内容を確認しておくことをお勧めします。
config.txtファイルが書き換えられない	message.txtファイルに、エラーメッセージが記述されていませんか。	config.txtファイルを変更して保存した場合、[ADMINTOOL]フォルダーにmessage.txtファイルが作成されます。このファイルにエラーメッセージが記述されていた場合は、変更は無効です。config.txtファイルの設定内容を確認し、保存し直してください。
	クライアント側にコピーしたconfig.txtファイルを使用して編集したあと、プリンター側のファイルを上書きしようとしていませんか。	プリンター側の[ADMINTOOL]フォルダー内のcongif.txtファイルを削除してから、コピーしてください。
	-	本機の電源を切り、入れ直してください。

症状	チェック項目	対処方法
クライアント側でプリンタードライバーをインストール中に、[SMBプリンタの指定]ダイアログボックスで、本機が検索されない	プリンターの電源が切れていませんか。	電源スイッチの[I]側を押して電源を入れてください。。
	トランスポートプロトコルがNetBEUIではありませんか。	トランポートプロトコルがNetBEUIの場合は、[SMB プリンタの指定]ダイアログボックスで本機を検索できません。同梱されているCD-ROM内のマニュアルを参照して、プリンタードライバーをインストールしてください。
	-	まず、[スタート]メニューの[検索]を使って、ネットワーク上にプリンターが存在することを確認します。 コンピューターの名前にプリンターのホスト名を入力して検索し、検索されたら、そのコンピューターをダブルクリックして、「ホスト名-P」という名前のプリンターが表示されるかどうかを確認してください。 プリンターが検索された場合は、[SMBプリンタの指定]ダイアログボックスの[ホスト名]に「ホスト名」を指定してください。 プリンターが検索されない場合は、ネットワーク管理者に相談してください。

8.2.2　プリンター使用時のトラブル

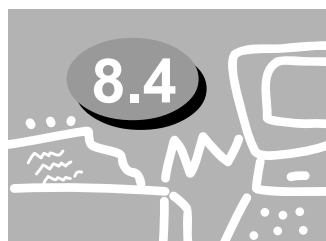
症状	チェック項目	対処方法
印刷できない	プリンターの電源が切れていませんか。	電源スイッチの[I]側を押して電源を入れてください。
	イーサネットケーブルが抜けている、またはゆるんでいませんか。	本機の電源を切り、イーサネットケーブルを差し込み直してください。
	プリンター名などのネットワーク環境が、正しく設定されていますか。	ホスト名や IP アドレス(トランスポートプロトコルにTCP/IPを使用している場合)などが変更されている可能性もあります。プリンター設定リストを印刷して、正しく設定されていることを確認してください。 設定が違っている場合は、正しく設定してください。 参照 「3.2.3　設定を確認する(プリンター設定リストの印刷)」、本機に付属のマニュアル
	コンピューターに「サーバ上にファイルを格納する領域がありません」のメッセージが表示されていませんか。	複数のコンピューターから同時に印刷要求があった、または、ほかのプロトコルで印刷中に印刷を指示した場合、このメッセージが表示されることがあります。 印刷前に、プリンターウィンドウを表示し、印刷中のデータがないことを確認してから、印刷を指示してください。
	コンピューターに「書き込みエラー」が表示されていませんか。	Windowsネットワークで同時に接続できる数の制限を超えている場合に、このメッセージが表示されることがあります。 印刷前に、印刷先のプリンターウィンドウを表示し、印刷中のデータがないことを確認してから、印刷を指示してください。

NetWare 環境でのトラブル

8.3.1 プリンター設置時のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
NetWare ファイルサーバー上で、プリントキューなどのオブジェクトが作成できない	NetWare ファイルサーバーに、「SUPERVISOR」、またはADMINの権限を持つユーザーでログインしていますか。	ネットワーク環境を設定する場合は、NetWare ファイルサーバーに、「SUPERVISOR」(NetWare 3.x の場合)、または ADMIN の権限を持つユーザー(NetWare 4.x 以降の場合)でログインしてください。
リモートプリンターモードで使用時に、プリントサーバーとの接続ができない	プリントサーバーは起動していますか。	NetWareファイルサーバーとして動作しているコンピューター上で、NetWareプリントサーバーが起動されていることを確認してください。 NetWareプリントサーバーの起動方法については、NetWare関連の説明書を参照してください。
ネットワークユーティリティの[プリンタリスト]で文字化けが生じる	プリントサーバーオブジェクト名(ディレクトリーサービスのプリントサーバーモード使用時)やプリンターオブジェクト名(ディレクトリーサービスのリモートプリンターモード使用時)に漢字を使用していませんか。	全ネットワーク検索でプリンターが特定できない場合は、ネットワーク番号を指定して検索してください。

8.3.2 プリンター使用時のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
印刷できない	プリンターの電源が切れていませんか。	電源スイッチの[I]側を押して電源を入れてください。
	イーサネットケーブルが抜けている、またはゆるんでいませんか。	本機の電源を切り、イーサネットケーブルを差し込み直してください。
	プロトコルの起動などのネットワーク環境が、正しく設定されていますか。	[NetWare]プロトコルを[キドウ]に変更してください。 参照 「4.2.1 プロトコルを起動する」、本機に付属のマニュアル
	ハブなどのネットワーク構成機器がフレームタイプの自動設定に適合していますか。	プリンターが接続されているネットワーク構成機器のポートのデータリンクランプが点灯しているかどうかを確認してください。 点灯していない場合は、操作パネルを使用して、フレームタイプを NetWare ファイルサーバーの設定と同じ値にしてください。
	NetWare ファイルサーバーやプリントサーバー(リモートプリンターモードで使用時)は、起動していますか。	NetWare ファイルサーバーやプリントサーバー(リモートプリンターモードで使用時)を起動してください。
	リモートプリンターモードで使用時に、NetWare プリントサーバーで「ジョブ待機中」と表示されていますか。	NetWareプリントサーバーを再起動してください。それでも「ジョブ待機中」と表示されない場合は、ネットワークユーティリティを使用して、本機用のネットワーク環境が正しく設定されているかどうかを確認してください。 参照 「4.3 Fuji Xerox ネットワークユーティリティでの設定」

症状	チェック項目	対処方法
(前ページから) 印刷できない	プリントキューに接続できるユーザーを制限していませんか。	ネットワークユーティリティを使用して、本機用のプリントキューのユーザーに、接続するユーザー名を追加してください。 参照 「4.3 Fuji Xerox ネットワークユーティリティでの設定」
思うように印刷されない	-	ファイルサーバーやネットワークが過負荷状態である可能性があります。 リモートプリンターモードの場合は、ネットワークユーティリティを使用して、受信タイムアウト時間の設定を長くしてください。 参照 「4.3 Fuji Xerox ネットワークユーティリティでの設定」

8.4 AppleTalk環境でのトラブル

8.4.1 プリンター使用時のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
[セレクタ]ウィンドウに使用するプリンターが表示されない	プリンターの電源が切れていませんか。	電源スイッチの[Ｉ]側を押して電源を入れてください。
	イーサネットケーブルが抜けている、またはゆるんでいませんか。	本機の電源を切り、イーサネットケーブルを差し込み直してください。
	QuickDraw GXを使用していませんか。	本機は、QuickDraw GXに対応していません。QuickDraw GXは使用しないでください。
	ゾーン名などのネットワーク環境が、正しく設定されていますか。	プリンター名やゾーン名などが変更されている可能性もあります。プリンター設定リストを印刷して、正しく設定されていることを確認してください。設定が違っている場合は、正しく設定してください。 参照 「5.2.2　設定を確認する(プリンター設定リストの印刷)」
印刷できない	OSのバージョンは、正しいですか。	正しいバージョンがインストールされているコンピューターから印刷してください。

8

トラブル時の対処

CentreWare Internet Services 使用時のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
CentreWare Internet Servicesに接続できない	プリンターの電源が切れていませんか。	電源スイッチの[I]側を押して電源を入れてください。
	イーサネットケーブルが抜けている、またはゆるんでいませんか。	本機の電源を切り、イーサネットケーブルを差し込み直してください。
	インターネットアドレスは正しく入力されていますか。	インターネットアドレスをもう一度確認してください。それでも接続できない場合は、IPアドレスを使用して接続してください。
	IPアドレスは正しく入力されていますか。	IPアドレスが変更されている可能性もあります。プリンター設定リストを印刷して、IPアドレスを確認してください。 設定が違っている場合は、正しく設定してください。 参照 「6.2.3　設定を確認する(プリンター設定リストの印刷)」、本機に付属のマニュアル
	プロキシサーバーを使用していますか。	プロキシサーバーによっては、接続できない場合があります。 WWWブラウザーの設定で、プロキシサーバーを使用しないように設定するか、接続したいアドレスをプロキシサーバーを使用しないで接続するように設定してください。 参照 「6.3　WWWブラウザーの設定」
	ポート番号を正しく指定していますか。	工場出荷時のポート番号は、[80]です。正しいポート番号を指定してください。
「しばらくお待ちください」と表示されたままになる	-	そのまましばらくお待ちください。 それでも状態が変わらない場合は、[更新]をクリックしてみてください。 [更新]をクリックしても状態が変わらない場合は、プリンターが正常に作動しているかを確認してください。

症状	チェック項目	対処方法
[更新]が機能しない プロパティ画面で、左側フレームの項目を選択しても、右側フレームが更新されない	使用しているコンピューターのOSやWWWブラウザーは適切ですか。	WWWブラウザーのメニューを使用して、更新してみてください。 また、使用しているコンピューターのOSやWWWブラウザーが適切かどうかを確認してください。 参照 「6.1.2 対象となるWWWブラウザー」
画面の表示が崩れる	WWWブラウザーのウィンドウサイズは適切ですか。	WWWブラウザーのウィンドウサイズを変更してください。
最新の情報が表示されない	-	[更新]をクリックしてください。
日本語が正しく設定できない	シフトJISコード以外を使用していませんか。	シフトJISコードを使用してください。 また、半角かな文字は使用しないでください。
[新しい設定を適用する]をクリックしても反映されない	設定した値は正しいですか。	設定した値をもう一度確認し、入力し直してください。
[新しい設定を適用する]をクリックすると、画面が白くなる	-	WWWブラウザーのメニューを使用して、更新してみてください。または、[更新]をクリックしてください。
パスワードを忘れて、設定を変更できない	-	どうしてもパスワードを思い出せない場合は、プリンターの操作パネルのネットワークメニューから、NVメモリーの初期化を行ってください。ただし、この場合はネットワークに関する設定がすべて工場出荷時の値に初期化されます。NVメモリーを初期化する前に、プリンター設定リストを印刷し、現在の設定内容を確認しておくことをお勧めします。
[環境設定]/[SMB]/[SNMP/POP3]/[NetWare]/[認証要求]画面でパスワードを入力したが、認証されない	IME2000とInternet Explorer 5.5/6.0の組み合わせで使用していて、IMEがKANA入力モードになっていませんか。	IMEを半角英数モードに切り替えて、入力し直してください。

メールの送受信時のトラブル

症状	チェック項目	対処方法
メールで状態を確認できない/Eメールプリントができない	SMTP/POP3のStatus MessengerまたはEメールプリントは、起動していますか。	操作パネル、またはCentreWare Internet Servicesを使って、[Status Messenger]または[Eメールプリント]プロトコルを起動してください。
	POP/SMTPサーバーのIPアドレスが、正しく入力されていますか。	CentreWare Internet Servicesで正しい値を入力してください。 参照•••「7.3 CentreWare Internet Servicesでの設定」
	POPユーザー名およびパスワードが正しく入力されていますか。	CentreWare Internet Servicesで正しい値を入力してください。 参照•••「7.3 CentreWare Internet Servicesでの設定」
	APOP設定は正しいですか。	POPサーバーがAPOPに対応しているかどうか、ネットワーク管理者に確認し、CentreWare Internet Servicesで正しく設定してください。
	受信許可メールアドレスを設定していませんか。	自分のメールアドレスが受信許可メールアドレスに含まれているかどうかを確認してください。 参照•••「7.3 CentreWare Internet Servicesでの設定」
	メールに記述したコマンドは正しいですか。	正しいコマンドを入力してください。 参照•••「7.4 メールの操作(Status Messenger)」、本機に付属のマニュアル
	#Passwordコマンドを先頭に記述していますか。	パスワードが設定されている場合は、#Passwordコマンドは、メールの本文の先頭に記述する必要があります。 参照•••「7.4 メールの操作(Status Messenger)」、本機に付属のマニュアル
	パスワードは正しいですか。	正しいパスワードを入力してください。
	POP/SMTPサーバーは正常に作動していますか。	ネットワーク管理者に確認してください。

症状	チェック項目	対処方法
メールでエラーが通知されない	SMTP/POP3のStatus Meesengerは、起動していますか。	操作パネル、またはCentreWare Internet Servicesを使って、[Status Messenger]プロトコルを起動してください。
	POP/SMTPサーバーのIPアドレスが、正しく入力されていますか。	CentreWare Internet Servicesで正しい値を入力してください。 参照•••「7.3 CentreWare Internet Servicesでの設定」
	POPアカウントおよびパスワードが正しく入力されていますか。	CentreWare Internet Servicesで正しい値を入力してください。 参照•••「7.3 CentreWare Internet Servicesでの設定」
	APOP設定は正しいですか。	POPサーバーがAPOPに対応しているかどうか、ネットワーク管理者に確認し、CentreWare Internet Servicesで正しく設定してください。
	送信する通知項目が正しく設定されていますか。	CentreWare Internet Servicesで、メールで通知したい項目をチェックしてください。 参照•••「7.3 CentreWare Internet Servicesでの設定」
	送信先メールアドレスが正しく入力されていますか。	CentreWare Internet Servicesで、正しい送信先を指定してください。 参照•••「7.3 CentreWare Internet Servicesでの設定」
	POP/SMTPサーバーは正常に作動していますか。	ネットワーク管理者に確認してください。

付録

主な仕様

注記 プリンターの機種やオプション品の取り付け状態によって、使用できる機能が異なります。お使いのプリンターで使用できる機能については、付属のマニュアルで確認してください。

共通仕様

対応規格	Ethernet Ver.2.0 IEEE 802.3
ネットワークプロトコル	TCP/IP、SMB、IPX/SPX(NetWare)、AppleTalk
インターフェイス	100BASE-TX、10BASE-T
消費電力	約2.3W(動作時)

TCP/IP対応仕様

対応OS	Windows® 95、Windows® 98、Windows® Me、Windows NT® 4.0、Windows® 2000、Windows® XP
フレームタイプ	Ethernet_II(Ethernet II)
プリントプロトコル	LPD(LPR)、Port9100(Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows 2000、Windows XPの場合に有効)、IPP(Windows Me、Windows 2000、Windows XPの場合に有効)、SMTP/POP3
マネージメントプロトコル	http、SNMP、SMTP/POP3

SMB対応仕様

対応OS	Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows XP
プリントプロトコル	SMB(TCP/IP)、SMB(NetBEUI)(NetBEUIプロトコルは、Windows XPでは使用できません)

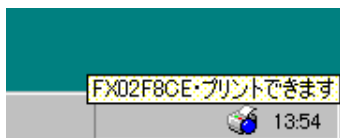
NetWare対応仕様

ネットワークOS	NetWare 3.12J/3.2/4.1/4.11J/4.2J/5J
フレームタイプ	Ethernet_II(Ethernet II)、Ethernet_802.3(IEEE 802.3) Ethernet_802.2(IEEE 802.2)、 Ethernet_SNAP(IEEE 802.1 SNAP)
プリントプロトコル	プリントサーバーモード リモートプリンターモード
マネージメントプロトコル	SNMP

AppleTalk対応仕様

対応OS	Mac OS 8.1～9.2.2
フレームタイプ	Ethernet_SNAP(IEEE 802.1 SNAP)
プリンタータイプ	XPL2

CentreWare Simple Status Notificationについて

CentreWare Simple Status Notification(以降、CentreWare SSNと略します)は、ネットワーク上のプリンターを監視し、その監視結果をコンピューター側にダイアログボックスやアイコンの形状で表示します。

CentreWare SSNは、同梱されているCD-ROM内に収録されています。

動作条件

CentreWare SSNをインストールできるコンピューターのOSと、そこで確認できるプリンターの組み合わせは、次のとおりです。

コンピューターのOS	プリンター
Windows® 95 Windows® 98 Windows® Me Windows NT® 4.0 Windows® 2000 Windows® XP	・TCP/IP環境に設置されていて、IPアドレスの設定、および[SNMP UDP/IP]プロトコルが起動されているプリンター ・NetWare環境に設置されていて、[SNMP IPX]プロトコルが起動されているプリンター

注記

・ここでは、コンピューターで、使用するネットワークのクライアント設定が済んでいることを前提とします。

・プリンターの[SNMP UDP/IP]、[SNMP IPX]プロトコルは、工場出荷時は[キドウ]に設定されています。設定を変更していない場合には、操作は必要ありません。

参照

・IPアドレスの設定方法については、「2.2.1 IPアドレスを設定する」、および本機に付属のマニュアルを参照してください。

・CentreWare SSNをインストールする場合は、CD-ROM内のSsnフォルダーの中にあるReadmeファイルもあわせてお読みください。

CentreWare SSNをインストールする

手順は次のとおりです。ここでは、Windows 98の例で説明します。

① コンピューターの電源を入れ、Windows 98を起動します。
起動しているアプリケーションがある場合は、すべて終了します。

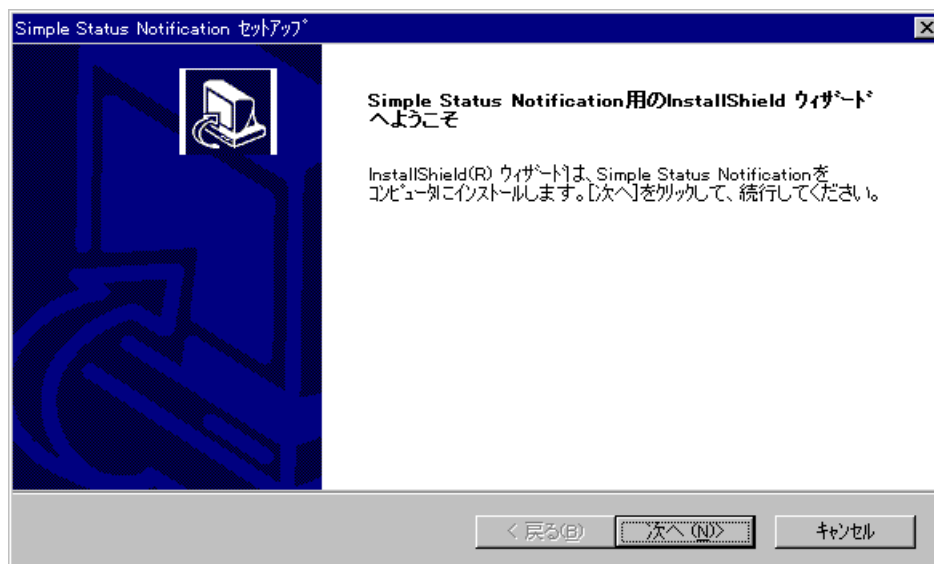
② 同梱されているCD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。
自動的に、CentreWare Utilitiesのトップページが表示されますが、[終了]をクリックして閉じます。

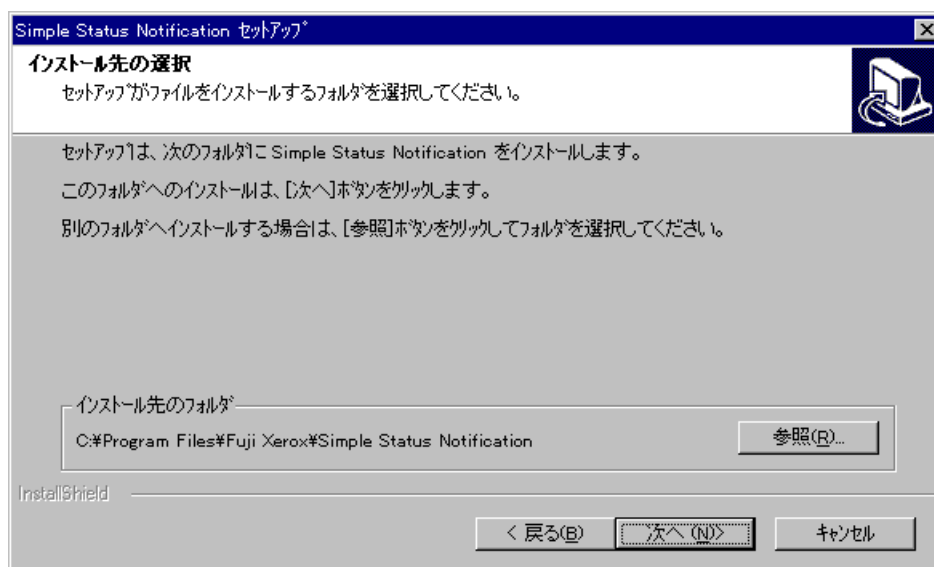
③ [スタート]メニューの[ファイル名を指定して実行]をクリックします。
[ファイル名を指定して実行]ダイアログボックスが表示されます。

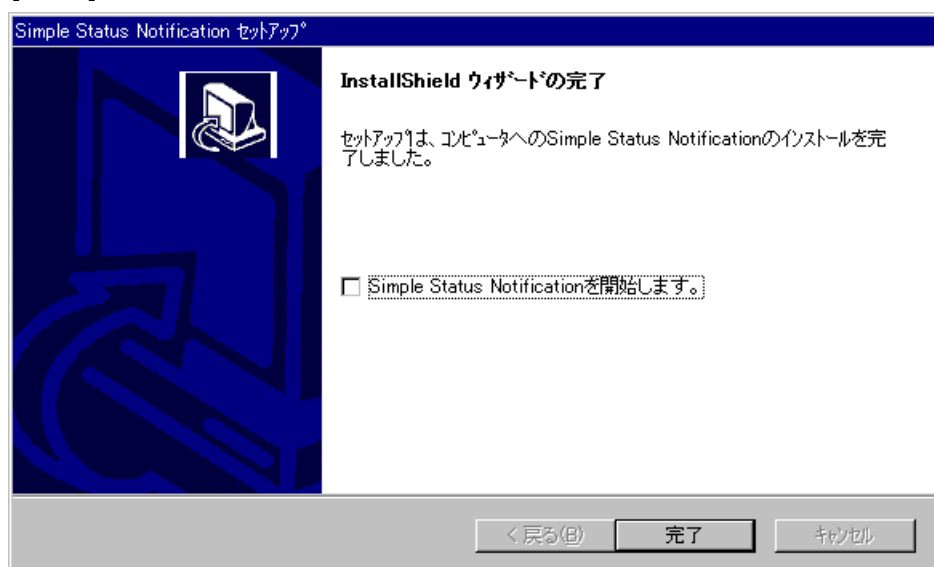
④ [名前]に、「CD-ROMドライブ名:\Ssn\Setup.exe」と入力し、[OK]をクリックします。
入力例：CD-ROMドライブ名がEの場合　「E:\Ssn\Setup.exe」

インストーラーが起動されます。

⑤ 画面の内容をよく読み、[次へ]をクリックします。

付録

⑥ [インストール先のフォルダ]を確認し、よければ[次へ]をクリックします。

補足 インストール先を変更する場合は、[参照]をクリックしてインストール先のフォルダーを指定してから、[次へ]をクリックします。

インストールが始まります。

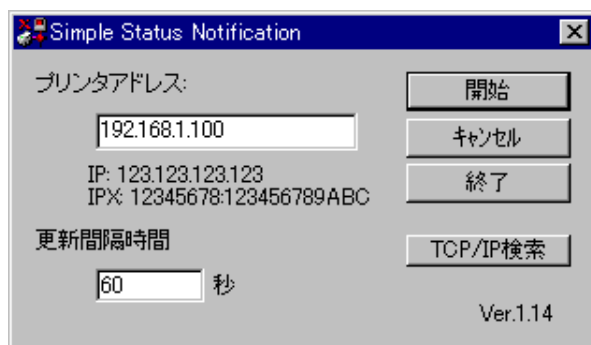
⑦ インストールが終了すると、次のダイアログボックスが表示されます。[完了]をクリックします。

⑧ CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出します。

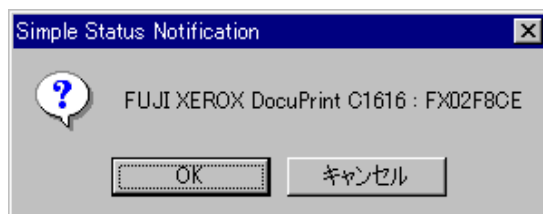
CentreWare SSNでプリンターの状態を確認する

ここでは、Windows 98の例で、基本的な操作手順を説明します。

補足 CentreWare SSNを使用するときには、ReadMeファイルもお読みください。

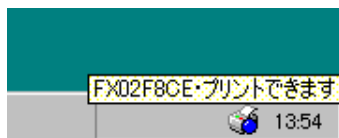
① [スタート]メニューの[プログラム]から、[Fuji Xerox]-[Simple Status Notification]-[Simple Status Notification]をクリックします。
[Simple Status Notification]ダイアログボックスが表示されます。

② 確認したいプリンターのアドレスを入力します。
入力例: TCP/IP環境に設置されているプリンターでIPアドレスが「192.168.1.100」の場合

③ [開始]をクリックします。

④ 次のような確認ダイアログボックスが表示されるので、[OK]をクリックします。

コンピューターのデスクトップのタスクバー右下に、プリンターのアイコンが表示されます。アイコンの●の色は、プリンターの状態によって変わります。

参照 アイコンの色とプリンターの状態についての詳細は、後述の「アイコンの色とプリンターの状態」を参照してください。

付録

⑤ アイコンの上にマウスポインターを合わせると、プリンターの状態が表示されます。

補足
- アイコンの上に、マウスポインターを合わせてダブルクリックすると、プリンター情報を示すダイアログボックスが表示されます。
- アイコンの上に、マウスポインターを合わせて左クリックすると、プリンターの状態を最新情報に更新できます。

⑥ CentreWare SSNを終了する場合は、アイコンの上にマウスポインターを合わせて右クリックし、表示されたメニューから[終了]をクリックします。

アイコンの色とプリンターの状態

アイコンの●の色は、次のような状態を表しています。

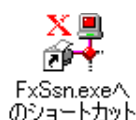
色	表示例	プリンターの状態
青		印刷できます。
緑		印刷中です。
黄色		印刷はできますが、何らかのワーニングが発生しています。
赤		エラーが発生していて、印刷できません。
グレイ表示		プリンターから応答がありません。

Windowsを起動時に、自動的に特定のプリンターを監視するには

次のような設定をしておくと、Windowsを起動したとき、自動的にCentreWare SSNが起動され、プリンターの状態が確認できます。

① CentreWare SSNをインストールしたフォルダーの中にある、[FxSsn.exe]のショートカットを作成し、[スタートアップ]フォルダーにコピーします。

付録

補足

- [FxSsn.exe]は、インストール時に変更しないと、[\Program Files\Fuji Xerox\Simple Status Notification]フォルダーに格納されます。
- [スタートアップ]フォルダーは、お使いのOSによって次の場所にあります。

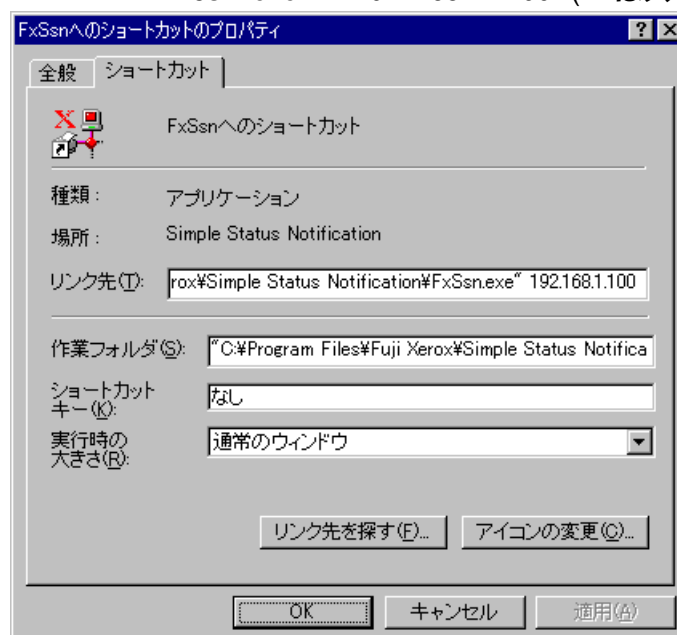
  Windows 95/Windows98/Windows Me の場合
  \Windows\スタートメニュー\プログラム\スタートアップ

  Windows NT 4.0 の場合
  \Winnt\profiles\(ユーザー名)\スタートメニュー\プログラム\スタートアップ

  Windows 2000/Windows XP の場合
  \Documents and Settings\(ユーザー名)\スタートメニュー\プログラム\スタートアップ

② 作成したショートカットアイコンを選択し、[ファイル]メニューから[プロパティ]をクリックします。

③ [ショートカット]タブをクリックして、[リンク先]にファイル名に続けて、スペース、確認するプリンターのアドレスを記述します。

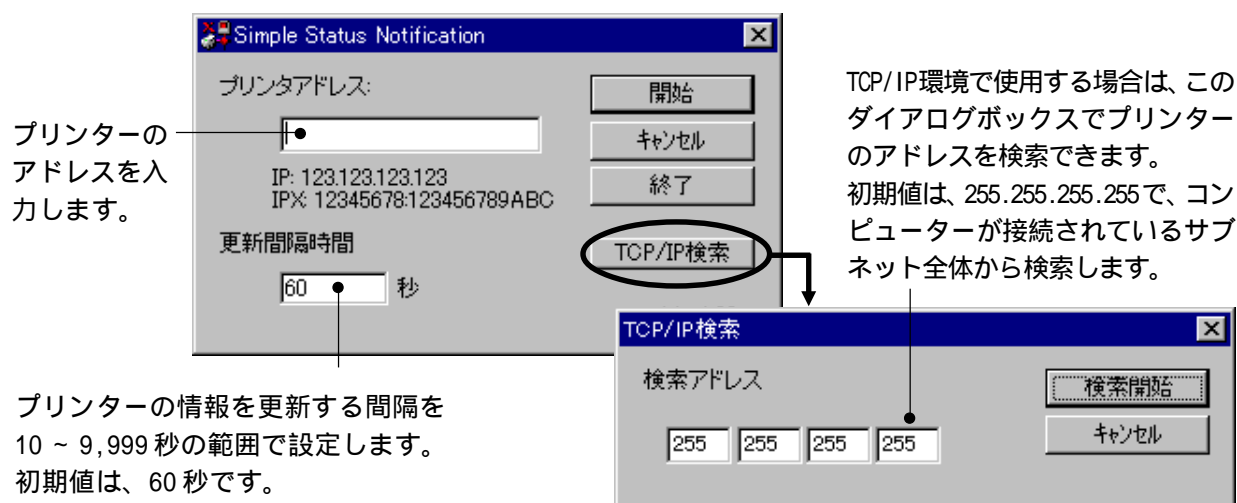
設定例： "C:\Program Files\Fuji Xerox\Simple Status Notification\FxSsn.exe"△192.168.1.100 (△はスペースを表します)

④ [OK]をクリックします。
これで設定は終了です。Windows を再起動して、自動的に CentreWare SSN が起動されることを確認してください。

付録

CentreWare SSNの機能一覧

CentreWare SSNの機能について、概要を説明します。

[Simple Status Notification]ダイアログボックス

ここでは、確認するプリンターや、情報を更新する間隔を設定します。

補足　[Simple Status Notification]ダイアログボックスは、起動時に表示されます。また起動後は、プリンターアイコンの上にマウスポインターを合わせて右クリックし、表示されたメニューから[Simple Status Notificationダイアログ表示]をクリックすると表示できます。
このダイアログボックスを閉じる場合は、[キャンセル]をクリックします。

メニュー

プリンターアイコンの上にマウスポインターを合わせて右クリックしたときに、表示されるメニューでは、次のようなことができます。

索　引

A

C

D

E

F

I

L

M

N

P

S

T

W

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

DocuPrint C1616　ネットワークガイド

著作者　―　富士ゼロックス株式会社　　　発行年月　―　2002年　10月　第1版
発行者　―　富士ゼロックス株式会社
　　　　　　ドキュメント プロダクト カンパニー
　　　　　　ヒューマンインターフェイスデザイン開発部

(帳票NO. ME3066J1-2)